(日刊) 滿洲日報 夕刊 十一月十五日
昭和五年十一月十六日 滿洲日報 (日曜日) 第八千八百四十號
(明治四十一年十月二十日 第三種郵便物認可)

臨時總理大臣代理を設置することに決定
幣原外相親任されん
けふ臨時閣議の決定

【東京十五日發電通至急報】十五日臨時閣議は内閣官制第八條により臨時總理大臣代理を設置するに決定、本日中に左の如く任命ある筈

臨時内閣總理大臣代理被仰付
外務大臣男爵 幣原喜重郎

幣原外相の代理は暫定的

【東京十五日發電通至急報】幣原外相の臨時首相代理就任は單に暫定的の意味を有するのみで若し濱口首相が議會迄に快癒せず、議會に臨んで依然臨時首相代理を要する時は幣原外相に代つて江木鐵相が臨時代理たるべしと見らる、右につき幣原外相は語る

臨時首相代理御裁可の手續は電報で執つた、總理大臣は事務的問題もあり、臨時大臣を置く必要があるが自分の代理は極めて幾かの期間てある、自分が臨時首相代理として議會に臨むことはあるまい

臨時首相代理設置の決定に至る迄の經過

【東京十五日發電通】鈴木書記官長は十四日午後六時帝大病院に濱口首相を見舞つた後、江木鐵相を自邸に訪び

臨時首相の問題は鹽田博士によれば經過は良好〔illegible〕首相自身の署名も出來得ると思はれるから今日の處としては其の必要はない樣に思はれる、勿論首相は大演習陪觀の豫定なるため十九日迄は閣議を開くべき事項もない樣すべての手續きは濟して居る旨

を述べたが、江木鐵相も同意見であつた、然し政府は十九日以後の閣議及び議會開院式

（中略）

聖上畏くも御軫念
刻々の經過を御聽取
側近者一同感泣す

【岡山十四日發電通】演習御統監より大本營に還御の陛下には午後四時急遽歸京に讒り御機嫌奉伺に伺候した安達内相に拜謁を仰付られ、内相を通じて首相に對する優渥なる御見舞の御言葉を傳達遊ばされた、御夕食後別室に陳列の縣下物產を御覽十時過ぎ御就寢遊ばされたが、この間東京より大本營の首相その後の經過容體につき侍從より御熱心に御聽取遊ばされ痛く御軫念の御模樣に拜された由臣下に對する御慨愛の程側近一同が感泣した

皇太后陛下御見舞を賜ふ

【東京十五日發電通】皇太后陛下には濱口首相に對し御見舞として十四日午後五時五十分山田宮内屬を帝大病院に御差遣あらせられ御菓子一折を賜つた

濱口首相の容體

昨夜十時半

【東京十四日發電通至急報】濱口首相十四日午後十時三十分の容體は
脈搏 一〇六 呼吸 二〇
體溫 三十〇

鹽田博士は午後十時十五分より卅五分迄診察したが經過頗る順調で、腹部の膨脹も輕いて見た處手術の創所は柔かくなつて居るので腹膜炎の憂慮はなくなつた

今朝二時

【東京十五日發電通】十五日午前二時、濱口首相は經過良好で熟睡を續けて居る

今朝五時

【東京十五日發電通】昨夜から今朝にかけ首相の容體經過は良好にて經過し今朝五時鹽田博士診察の結果は體溫卅七度脈搏九十、呼吸十九、時々咽喉が乾き足の不自由を訴へ「犯人は捕まつたか、人の腹に丸を撃ち込むとはひどいことをするものだ」と話しかけたりなどした、なほ午前七時二分、脈搏九十五、呼吸十八、九度二十、十四日に比し非常に良好

今朝八時

【東京十五日發電通】十五日午前八時の濱口首相の容體左の如し
體溫三十七度三分、脈搏九十五、呼吸十八、平生と異ならず、氣分良し、顏色は良く多少腹痛を覺える、腹壁の緊張無く然排氣百五あり、腹膜炎發生の兆候を見ず

時々腹痛はあるが氣分は良く幾分腹部が脹つてゐるがこれは輕微な手術をしても脹るもので別段心配はない、只瓦斯が出さへすれば良い

午前十時

【東京十五日發電通】濱口首相午前十時の容體左の如し
體溫三十七度二分、脈搏九十五、呼吸十八乃至十九、昨夜中安靜經過順調、腹膜炎の兆候なし
なほ右八時の容體を岡山行幸中の天皇陛下に上奏することになつた

正午容態

【東京十五日發電通】濱口首相正午の容態左の如し
體溫三十七度四分、脈搏九十二、呼吸十五、目下安眠中

憔悴の色は薄らぎはじめて喜色浮ぶ
一夜を過ごした首相

【東京十五日發電通】病院の第一夜を過ごした濱口首相は睡眠劑の注射が利いてぐつすりと眠り午前五時過ぎ頃の色白む頃深い眠りから醒め顏色こそ青ざめてゐるが憔悴の色は織かに薄らいだやうに枕頭に詰め切り看護した夏子夫人の額にも初めて喜色が浮んだ、七時鹽田博士の診察の時など「時々腹が痛むが、氣分は非常によろしい」と平常の語調で語つた、絶對安靜を要するため面會は一切謝絶岡山から急ぎ歸つた安達、田中兩相も次の間で夫人に見舞を述べたゞけ、病棟の廊下には足音を忍ばせた白衣の看護婦の姿があるだけだ、なほこの朝幣原、松田、鈴木翰長、吉田外務次官、丸山總監等が見舞つた

各方面の見舞

米國務長官

【ワシントン十四日發電通】米國務長官スチムソン氏は濱口首相遭難の報に痛く心痛し東京駐在大使フォーブス氏に對し濱口首相の容體を刻々通報すべしと命じた氏は「かゝる偉人を若しも失ふが如きことあらばそれは啻に日本のみならず世界の損失だ」と述べ切に濱口首相の恢復を希望してゐる

國民政府要人

【南京十四日發電通】濱口首相遭難の報に國民政府は王外部長の名にて見舞の電報を發し、蔣介石、胡漢民、戴天仇氏等も個人名義で見舞の電報を發した

支那側の衝動

【北平特電十四日發】濱口首相の遭難は支那側にも一大衝動を與へ首相の容體が氣遣はれてゐる

ローマ各方面

【ローマ十四日發電通】濱口首相遭難の報に當地政界外交界に大センセーションを惹起しいづれも事件の眞相を知らんとしてゐる

臨時閣議

【東京十五日發電通】臨時閣議は午前十時半より開會、幣原、安達、江木、井上、俵、町田、松田、安保、田中、小泉各閣僚、川崎長官、鈴木翰長出席、安達内相より天皇陛下が首相の遭難を軫念あらせらるゝ旨を報告し鈴木翰長は安達内相に委託あらせられた見舞御下賜品につき本日濱口首相の名を以て鈴木侍從長を經て「御下賜品拜受、謹んで御禮申上ぐ、右御執奏を乞ふ」と御禮電を發したること及び首相の容體を報告した、次で江木鐵相より臨時首相代理設置の件を提議し宮中席次に依る時は宇垣陸相が上位なるも病中のため幣原外相を推すことに決定し江木鐵相は直に病院に濱口首相を訪び諒解を得て直に上奏手配を執つた

等の首相缺席に就いては前例法規を研究中なるが閣議開催に就いては慣例上よりも內閣第六條より照して見るも首相の列席を要し又議會開院式に陛下御親臨の際內閣首班の缺席恐懼の至りで矢張り臨時首相の設置を要すべしとの意向あるので結局安達、江木兩相あたりより濱口首相の意見を徵したところ首相も大體同樣の意嚮なのでこゝに政府は十五日午前十時より臨時閣議を開き同日朝歸京した安達内相を加へ臨時首相代理設置につき協議した結果各閣僚の意嚮もまたこの際臨時首相代理を設置すべしとするに一致したので直に選任につき意見を交換した、一部閣僚の間にはこの際形式的なものを避けずに副總理格の安達内相を適當とするの意見出でなほまた濱口首相及び與黨方面でも同樣の意嚮が傳へられてゐたのでこの說が有力に主張されたが結局宮中席次よりして宇垣陸相は目下病氣靜養中でありその次の幣原外相が最も適當であるといふに意見一致し別項の如く決定をみた譯である（寫眞は幣原喜重郎氏）

哈市在留民

【ハルビン特電十四日發】高橋ハルビン民會長は在留民を代表して濱口首相に對し見舞電を打電した

内相等見舞ふ

【東京十五日發電通】小山衆議院議長及大演習地より急ぎ歸京した安達内相、田中文相、丸山警視總監は十五、午前八時四十五分帝大病院に首相を見舞つた

江木鐵相等

【東京十五日發電通】十四日臨時閣議散會後江木鐵相、鈴木翰長、川崎法制局長官は帝大鹽田外科に首相を見舞つた

今後何分の取締對策を講究
歸京した安達内相談

【東京十五日發電通】首相の變事を聞いて急遽岡山から歸京した安達、田中文相は十五日午前八時半東京驛着直に自動車を走らせ帝大鹽田外科に首相を見舞ひ同九時二十分辭去したが内相は車中左の如く語つた

今度の事件は眞に聖代の不祥事で畏れ多くも聖上陛下にも痛く御軫念あらせられ私の出發間際に岡山驛に侍從をして水菓子を賜りました、歸京と同時に首相を見舞ひ聖旨を傳へる考へです首相代理設置の件については今のところその要はあるまいと思ひます、併し萬事は閣議を開いて相談した上のことである、兎も角かゝる不祥事を見たのは遺憾至極で今後一層取締及處罰を嚴にし何分の取締對策を講究する考へである

なほ安達内相と同車して歸京した丸山警視總監語る

意外の出來事で云ふところを知らぬ、私の留守中に起つたことについては重大な責任を感じてゐる

地方長官に取締り訓電

【東京十五日發電通】内務省は首相狙撃事件に關し種々流言行はれ財界並に社會人心の不安動搖を與へることを憂慮し各地方長官に對し刻々首相の容態を打電すると共にこの際人心に不安を生ぜざるやう注意しなほ首相遭難に關し種々流言蜚語を流布し財界を亂さんとする者あるやも知れず取締につき遺漏なきを期せられ度いとの主旨の訓電を發した

小泉遞相閣議に參列

【東京十五日發電通】麴町内幸町

大連市會續會

大連市第五十二回市會續會は十七日午後四時より左記日程により開會の筈

議事日程
議事報告
第一號 名譽職參事會員辭職の件
第二號 大市制改正に關する意見書を關東長官に提出する件
第三號 長代理者（定第四號）區長および區長代理者の推薦の件
第四號 名譽職參事會員選擧の件署名者決定の件

宇垣陸相全快
近く登廳せん

【東京十五日發電通】宇垣陸相は十四日濱口首相遭難の急報に接し直に病床から見舞つたが宇垣陸相は病氣既に恢復し近く登廳するに至る模樣である

滿鐵營業豫算會議十五日全部終了
第二豫算の事業費は總裁上京後決裁を求めん

滿鐵來年度營業豫算についての十五日午後一時半から了の分を審議し更に二、二豫算で要求の事業豫算中連驛新築、東京支社新築等その他について協議される豫定であつたが十四日濱口首相狙撃されたゝめ總裁の上京期日を繰上げる關係上十四日午後一時半より會議を準備、同日午後六時營業部を終了した尙十五日は午前十時三十分より總裁室にて重役會議を開き保留されてゐる事業費中の第二豫算を審議の豫定であつたが總裁の上京が今夜かに明確發列車になるといはれる程切迫したので各部長から豫算外の社務重要案件に對する決裁を仰ぐところあつたゝめ第二豫算の事業費は總裁上京後經理部をあたりか便法を以て總裁の決裁を仰ぐことになりはせぬかと見られ從つて十五日午後の重役會議には午前に引續き社業務の緊急を要する重大案件について審議される模樣である、因に來年事業費、經費豫算は第二豫算を殘したのみで全部を終了せしめた

大藏理事けさ出發
歸連は年末

滿鐵計畫部長大藏公望理事はかねてより病中のところこれが靜養のため別府に療養する事となり熊井秘書役同十五日出帆ばいかる丸で内地に向つたが埠頭には石本總裁をはじめ各理事總裁並に部課長連の盛な見送りをうけたが出帆にさきだちサロンで語る

身體が惡いので轉地療養と讒ぐに別府に行くつもりだ滿鐵も忙がしい最中だから餘りゆつくりも出來ないのだが三週間のおひまを貰つたからまあ別府の溫泉にでも浸らうと云ふのだ、三週間位で別府を切りあげ東京に約十日間位居つて々仕事の上の打合せをしてまあ歸連期は本年末になるだらう

蔣張兩氏間の重要決定事項

【南京十五日發電通】張學良氏は十四日午後三時總司令部に蔣介石氏を訪問約三時間に亘つて軍事政治に關する要議を遂げたが

けふ借款會議開會
上程される不確實擔保內外債
內債八億、外債十二億

【南京十四日發電通】十五日國民政府司法院に開かれる外債整理に關する債權者代表第一次會議は各國側日、佛、英、米、イタリー、ベルギー、デンマーク、スエーデン、オランダ等各國政府代表參加し日本は重光代理公使出席、國民側は委員長王寵惠、委員宋子文、王正廷、孫科氏等の外張學良氏も出席に決定した、財政當局の非公式發表に依れば上程される不確實擔保內外債總額は約二十億ドル（內債約八億ドル、外債十二億ドル）で整理の根本方針は小額債務は元利を償還し多額のものは先づ利子のみ償ひ漸次元金償還に及ばん

北方派全部永遠に除名

【南京十四日發電通】本日の全體會議にて過般北平に於ける北方擴大會議に參加した汪精衞、閻錫山、馮玉祥、李宗仁、謝持、鄒魯、覃振、趙丕廉、許崇智、陳公博、顧孟余、茅祖權、王法勤、柏文蔚、陳樹人、張知本、傅汝霖、陳嘉佑、白雲梯、鄧家彥等が永久に國民黨より除名する決議を通過した

國家賠償法
法藏兩相間の諒解成り來議會提出

【東京十五日發電通】國家賠償法案は大藏省の反對で實現されなかつたが、法藏兩相の熱心な交渉漸く十四日中に法藏兩省の諒解成り愈々來議會に提案されることとなつた

走馬燈
茶塘生

高鳥盡良弓藏

狡兎死して良狗烹らる。夷、以て夷を撃たしめる國、遠交近攻の支那にありては全く已むを得ぬところ也。

高鳥いまだ盡きず、狡兎、必ずしも死せずといへども、利害の一致を見ざる、時に或は良狗の烹らるゝことなきを保せず。

項羽の亡將鍾離眛、家は伊廬にあり韓信と善し。項王死して、眛にげて信に歸す。漢王、眛を怨む……ある人、信に說きて曰く

眛を斬つて上に謁す、上必ず喜び患なからん。信、眛を見て事を計る。眛の曰く、漢の撃つて楚を取らざる所以、眛の公の所にあるを以てなり。若し我を捕へ以て自ら漢に媚びんと欲するか。われ今日死せん、公もまた隨つて亡びんのみと。乃ち信を罵つて曰く、公は長者にあらずと。つひに自剄す。信その首を持つて陳に高祖に謁す。上、武士をして信を縛せしめ後車に載す。

◇

時局は常に安定を求めて已まず安定し得んとして動亂するもいふべきなり。小安定より大安定に、現在の安定より次ぎ安定へ、而して處に進步あり、發展あり、進步發展し硬化して動亂あり、また安定を求む。そこに革命あり、進化がある。

閻百川は太原にあり、馮煥章は陝甘の間にあり、天下いまだ一に定まりといふべからず。たゞ亂を思ふものも、大勢の赴くところに順つて命を完うせんとするもの也。局面の一轉に事あらんか、天下、再び亂れざらんと誰か保證し得るものぞ。豈び

さり乍らのこゝのみならず、北邊に關し露支の交涉、結んで未だ解けざるものあり。

◇

莫柳忱、露京に入りて半歲、二大勢力を代表して岐路に立つ。下世話にいふ、九尺二間に戶が一枚といふもの也。蔡品瑞、哈府に使せんとして阿什河驛を過る。暴漢の石を投ずるものあり。蔡、燕雀なんぞ鴻鵠の志を知らんやと詩に托して慷慨悲憤す。蔡品瑞は必ずしも朱總陽と同日に語るべからざるもの也。果して然らば、南京政府の將中止らは蔡より莫で、燕雀の徒となすべきか。莫代表、惑はざらん

さして能はざる也。

◇

これ東北と中央と痛痒、相關せざるものといふべき也。すくなくとも神經の距離に千里の差あり、滿洲里、綏芬河の痛苦、南京に及ばざりし也。これ統治なる高等有機體といふ能はず。近代國家としての未完成を表明するもの也。

かくの如く、高鳥なほ盡きず、狡兎、容易に烹亡せずとせば良弓の用ゆべきあり、良狗に食の與へらるゝものあらん。併しながら、良狗は畢竟するに良狗にして、良弓は結局するところ良弓也。

仙石滿鐵總裁今夜發上京
の見舞か

仙石滿鐵總裁は濱口首相の遭難に對し十四日取敢ず見舞の電報を打つたが滿鐵の來年度豫算（事業費）も、懸案なつげ社業務の緊急を要する重大案件も昨今片つけたので十五日午後九時卅分（二十一時三十分）發急行にて鐵島經由海路上京することに決定、滿鐵では特別室を有する列車の用意をなすところがあつた、而して販賣部長十河理事が隨行の筈である、尙本日午後の重役會議における各部長提出の決裁が若し終了せざる場合は十六日九時大連驛發急行に變更されるやも知れず

東支鐵樞要地の購買組合を恢復
ル局長理事會に通告

【ハルビン特電十五日發】ソウエート聯邦としては哈府諒定書に基き東鐵に有してゐた權利を恢復することに努め東北政權をして總てにこれを履行せしめモスクワの露支正式會議にもカラハン氏は莫全權に對し哈府協定を尊重することを主張し一步も讓步しないが、東鐵東部線一面坡、石頭河子、穆稜ポクラの各樞要地にソウエート從業員のための購買組合を設けることは一九二九年の露支紛爭前の原狀恢復の旨からいへば當然ソウエート側は支那當局に承認せしめる權利があるのでルドウィ局長は本問題の圓滿なる解決のため理事會に原狀元の通告をしたなは聞くところによるとソウエート側としては東鐵ソウエート從業員の組合組織について東北政權の承認力を要求し東鐵問題の經濟協定に提案される模樣であると

理事間に左の如き議が決定された

一、北方政局は張學良の全權處理に一任す
二、山西、西北兩軍整理具體案は軍事善後會議で決定す
三、右整理案の實行は張學良に一任す

軍事善後會議

【南京十五日發電通】十九日より南京で開かれる全國軍事善後會議は蔣介石氏を議長とし委員には東北側より張學良、張學銘、于學忠、胡若愚、中央側より王樹常、何應欽、朱培德、何成濬、陳銘樞、劉峙、吳鐵城、張群氏が參加するはずで、その他韓復榘、王金鈺氏等は蔣介石氏の招電に依り今日來京した、會期は約一週間の豫定で全國軍事善後策、要綱並に全一統一の根本方針を確立するのが主要目的である

はるびん丸

十六日午前八時三十分入港着の豫定

人事

▲藤下唐三氏（元大連民政署財務課長）十五日辭任挨拶二十一日發うらる丸にて東京府下野方町下沼袋一四三九へ歸還
▲大藏公望氏（滿鐵理事）十五日出帆ばいかる丸で內地へ
▲安川淸三郎氏（炭業聯合會代表）同上
▲池上濃四郎氏（〔illegible〕）同上
▲井藤琴志雄（辯護士）同上

大觀小觀

幣原外相が臨時首相代理に任命されること當然の成行きといはねばならぬ。

◇

人心の動搖、そんなことは絶對にない、むしろ人心の緊張。

◇

汪精衞氏ら北方擴大會議會議派全部除名さる。

◇

但し、汪氏らは依然、軍事には負けたが、政事には勝つたと豪語してゐる。

◇

腹膜炎さへ誘發せねば心配の要なし。

◇

晴、曇、あすの日曜も雲か。

天氣豫報

十六日（北西の風）曇後晴

各地の溫度

	十一時	本日最低
大連	零下〇・四	零下一・五
旅順	三・二	同一・二
營口	〇・九	同八・八
奉天	零下二・八	同一〇・五
長春	同三・一	同一三・七

滿潮（午前二時五分 午後六時五十分）
干潮（午前〔illegible〕 午後零時卅五分）

濱口首相を狙つた佐郷屋留雄はコウした男

蒙古學術視察隊こ參加し大連に來た

事業失敗後歸連し大統社に出入　狙撃犯人の佐郷屋

濱口首相を狙撃した佐郷屋留雄が在連したその説に非常なセンセイション起してゐるが、佐郷屋は昭和二年七月ごろ帝國ホテルにおける徳川公のダンス會に白鞘で闖入して國賊征伐と大見得を切つて鉞舞して並居る人の度膽を抜いた吉田三郎に引率されて同行者約廿名と來連、蒙古學術視察隊と銘打つて當地に於て旅裝を整へ奥地に向つたが途中失敗して同隊は解散し、左郷屋は再び歸連し清水某の知遇を受けて大統社等に出入してゐた、當時はまだ思想的色彩さだかならず約一年後の昭和三年十月ごろ離連上京し愛國社に投じたものである

滿洲で馬賊の群に　下腹部や右大腿部に彈痕

【京城十五日發電通】濱口首相狙撃犯人佐郷屋留雄は實父上村駒吉こと笹崎駒吉(六〇)の三男として明治四十一年當時陣内組龍山兵營建築中の飯場龍山三角地のさゝやかな家に生れ、父母に伴はれて朝鮮各地の土木建築工事場を歩き廻り大田、金泉等の小學校に通學し

大正三年父母が夫婦別れをして母の丁事に從ひ當時長崎縣東彼杵郡彼杵村に仲居として働いてゐた女と關係を結び夫婦となり長男暁、次男雷雄、長女ヨネを生み、留雄は貰はれたもので昭和三年上京後は府下幡ケ谷立川龍之助氏の許に居候となり榊原剛と名乗り各所で亂暴を働き東京市内でも屢々各所の御「厄介」になつたこともあり、また大田小學校時代の成績は非常に惡く丙の部に屬してゐた

親は郷里に歸つたゝめ父母と別れ昭和二年滿洲へ飛び出し馬賊の群に投じ下腹部及右大腿部に貫通銃創を負ふなど暴れ廻り昭和三年上京して以來右傾團體に身を投じたものである

留雄は全く孤兒

朝鮮の義父のもとにゐたが　十九で東京に飛出す

【京城十五日發電通】佐郷屋留雄の姉佐郷屋ヨネは全羅北道裡里大正町石川燐寸製造場に嫁入りしてゐるが語る

弟は私とは義理の仲になります父の話によると留雄は全く孤兒でそれを父親が貰ひ受け三男として育てたものです、留雄が十九歳になるまで父親が東津水利さ一しよに此處に居ましたが、父母が義理の仲なのでゐづらいのさ又留雄が粗暴なのでさうく家出し東京に行き當時築地小劇場の照明係をしてゐた長兄暁のところに行き其處から東京の中學校へ通つてゐたやうですがその後は私とは音信も不通で消息は知りません、父親は今は三重縣名賀郡上津村字伊勢地三軒家の大林組上村園治さんの家に居ります

小學時代から成績不良

東京では榊原剛で暴れ廻る

【京城十五日發電通】佐郷屋留雄の父上村駒吉こと笹崎駒吉は新潟縣刈羽郡上小國村字諏訪井の生れで、明治二十八年土木請負業吉田組の工夫となり、三十年長崎縣下

歸らぬ

紐育における雄彦氏の話

【ニューヨーク十四日發電通】日本銀行ニューヨーク支店在勤の濱口首相長男雄彦氏を訪へば語る

この際歸國しようとは思つてゐません、母からも經過宜しい旨の電報を寄越しましたし、それに日本を發つ時政治家として、たとひどれ程眞正直にやつて行くこうとも今度の様なことが起らぬとも限らぬと覺悟して其の積りで別れて參りましたのですから、何か特別の用向の起らぬ限り私はこのまゝ勤めを續ける積りです

充分覺悟日頃の教へ

夏子夫人のはなし

【東京十五日發電通】十四日夜首相の枕頭に看護に努めてゐた夏子夫人は語る

主人は常に自分は一身を國家に捧げてゐるのであるから萬一の事があつても決して狼狽する事なく充分の覺悟をして居られば ならぬと申して居りました、今になつて見れば思ひ當る事も御座います、なほ今回の出來事は目下ニューヨークにある長男雄彦に知らせるなと云つてゐましたが私は先刻電報を打ちました

御諚を傳達

けさ歸京の安達内相　聖恩に首相感泣す

【東京十五日發電通】岡山から急遽歸京した安達内相は午前八時半東京驛着、直に自動車で帝大病院に濱口首相を見舞ひ夏子夫人を通じて陛下には「非常に氣の毒なことであつた、充分靜養して早く全快するやうに申し傳へて呉れ」との有難き御諚があつた

と傳へ御下賜の水菓子を傳達し首相は聖恩に感泣した

警戒の院外團

警官隊と亂闘　外相の自動車乘入れで

【東京十五日發電通】濱口總理の病室附近を徹夜で警戒した民政黨院外團は、病室附近の自動車通行絶對禁止の本富士署に興奮で警官もその通りやつてゐたが、今朝九時過見舞に來た幣原外相の自動車を除外例として病室入口まで通したところ院外團は大いに憤慨して警官の取締不徹底を詰つたので、治まらぬのは警官隊で徹夜の警戒に疲れてゐるところへ買言葉の口論が昂じて院外團の猛者連五、六名と警官十、五六名が殴り合ひ取組み合ひの大亂闘、警官の中には「もう警戒を止して引揚げやう」と漏語するものすらあり靜かなるべき病院附近は時ならぬ混亂を呈した

明年度の陸軍大演習

【東京十四日發電通】明年の特別大演習地及び參加部隊については大演習終了後參謀本部で實地踏査のうへ來月廿八日までに決定し御裁可を仰ぐ筈なるが、候補地としては

▲九州熊本地方、參加部隊熊本第六及久留米十二兩師團

▲近畿地方ゝ分滋賀縣、參加部隊金澤第九、京都第十六兩師團を中心とするもの、如くである

聖上に畏くも大骨鷄献上

東京滿鐵支社から

【東京特電十五日發】滿鐵より秩父宮殿下に献上されることゝなつてゐた金州農事試驗場の大骨鷄七羽は去る十二日午前七時無事東京驛に着いたが、右大骨鷄は秩父宮家に献上さるゝものにあらずして

畏くも　聖上陛下に献上せらるべきものである旨侍從武官より滿鐵東京支社に通達あり、滿鐵東京支社にては恐懼して右大骨鷄を直に麻布社宅に移して手當を施したるのち、十三日午前十一時半桜井事務員は滿鐵東京支社長代理として江口事務員同道のうへ宮内省に出頭、宮内省内匠寮田長課侍從を經て公式献上の手續を終へ

御覧に

相成り、陛下に於かせられては今春滿洲御見學の際、特に右聖上陛下の御覧召に供ぜられて右大骨鷄の献上につき滿川侍從武官まで御下命ありしものと拜察され、滿鐵支社においては有難き光榮に感激してゐる

漲出した、洩れ承るところによれば先年高松宮殿下の滿洲御視察の砌、公主嶺農事試驗場において右大骨鷄を御覧に生物學御研究に御興味深くあらせらるゝ聖上陛下に御歸京後報告ありしため、秩父宮殿下におかせられては今春

小橋前文相の辯論に入る

【東京十五日發電通】越鐵、山手兩私鐵疑獄第十二回公判は十五日午前十時半から東京地方裁判所小法廷で開廷、いよく小橋文相の辯護に入り今村辯護士以下の無罪論が行はれた、なほ辯論に先立ち元鐵相井上匡四郎子を證人として申請があつたが却下された

記者協會總會

大連記者協會總會は十五日午後五時より群英樓に開き會務會計報告評議員推薦幹事改選をなし懇親會に移ると

あすのラ式戰

大連運動場で五つ

全國高等專門學校ラグビー大會の滿洲豫選會たる醫大、工大兩豫科及び工專、教專の四校のリーグ戰の第一日は去る九日醫大、大連の兩地においてそれぐ擧行され醫大豫科、工專先づ一勝したが、十六日午前九時三十分より左記スケジユールの下に大連運動場に於て第二日目を開始することになつた、近來稀に見る工專の充實及び教專の進出は昨年の勝者醫大豫科及び傳統をほこる工大豫科も樂觀を許さず、本シーズン掉尾の好ゲームとしてファンを熱狂せしむるであらう、なほ全國中等學校ラグビー大會滿洲豫選決勝たる大連育成對鞍山中學戰も同日午後零時四十分より大連運動場で開始されることになつた

▲午前九時三十分南滿工專對滿洲教專▲午前十一時旅順工大豫科對滿洲醫大豫科▲午時零時四十分中等學校豫選決勝▲午後二時南滿工專對滿洲醫大豫科▲午後三時三十分旅順工大豫科對滿洲教專

伜に行商をやらせ　病妻を顧みず情婦狂ひ

毆られるを恐さに息子が盜み　世にも無情な父親

近ごろ各家庭を訪問し菓子や文房具などを行商してゐる哀れな少年があり、人々は痛く同情して金品を惠んでゐるが、この少年の父こそ、世にも無情な男で實子に小學校を休ませ行商や盜みを働かせ、その上病妻をかへりみず情婦狂ひをしてゐることが判明、十五日大連署に呼出され櫻井司法主任から一喝を喰つてゐた——

この男は市内永樂町十□番地土工上野勇吉(四□)といひ、昭和元年妻子を連れ朝鮮から流れて來て以來一定の職業なく徒食し、二、三年前から大正小學校に通學中の長男晴雄(一三)——假名——を哀れな貧兒に仕立て、行商をやらせ、晴雄が行商で得た一圓内外の金で生活してゐた、ところが數ケ月前より妻の持病(喘息)が昂じ歩行すら出來なくなつた爲め

家庭に

情婦とき(四〇)を引入れ病妻の枕頭で畜生に劣る醜態を續け、いよく生活に困るや晴雄(一三)に學校を休ませ、行商を專門にさせ、甚だしきは晴雄が昨日檢擧された不良少年團の手先となつて郵便局待合室、遼東ホテル及び市内花園町六四番地入舟館方に忍び込みトンビ(四十五圓)外數件の窃盜を働き、團長岡村から分けて貰つた二圓餘りの金まで、勇吉が受け取り食代に消費してゐた、晴雄少年は「賣上げが少いと父が毆りつけるので、金が欲しいばかりに盜みを働きました」と泣いてゐる

七五三として並んで宮詣

みぞれ雪のふる大連神社の境内は可愛い坊ちやん孃ちやんたちの七五三詣でゝ賑はつてゐます。天候に妨げられて昨年に比べると非常な減りかたではありますが、それでも五百人を超えるでせう、だがお人形のやうに美しく着飾つた晴着ながらの宮詣人はほんとうに少くなりました【寫眞はけふ大連神社にて】

滿洲映畫週間

明春一月大連で開催

第一回

一、滿日講堂において映畫展覽會
一、内外各映畫會社作品競映大會
一、全滿洲映畫聯盟の創立發會式
一、各種映畫の夕べを一週間開催
一、小型映畫撮影競技大會その他映畫に關する催物

主催　滿洲日報社

救助戎克が次々に押流さる

みいら取りみいらになる——十五日午前七時半ごろ乘組一名の支那舢舨が折柄の東北風に飜弄され舵の自由を失ひ老虎灘方面に向つてドシく押流されて行つたが、これを見た他の舢舨が救助せんものと近寄つたところ、これもまた押流され吹雪に鎖された荒濤のうちに必死となつて助けを呼んで居るのを、ほかの一隻の舢舨が漕ぎよせて救助しようとしたのはよかつたが、これまた船の操縦不慣れなためか前記舢舨と同樣の運命に陷りアレヨくと云ふ間に危險に瀕してゐるので、これを發見した三山島警察部よりの通報により當地水上署でに海務局と連絡を執り海務局觀測船金州丸を出動救助に向はせ、一方海務局では無電を以てこの旨附近航行船舶に通達した

旅客機缺航

朝子窩地方は十五日拂曉より未曾有の大吹雪で咫尺を辨ぜず、また龍岩浦、京城間も降雪甚だしきため同日朝發着の旅客機は缺航のやむなきに至つた

五千圓女給

けふの船で左樣なら

五千圓チップと云ふトピックを殘し在連三十年盛女性の躍進を見せた瀧廼の女給、ダイヤカフエーの大内きぬ(二□)は最後に手の切れるやうな札束五百圓をポンと投げ出して「可哀さうな兒童に」と話材に更に輪をかけたが、十五日出帆のばいかる丸でお上さの約束通り郷里に歸る事となり主人朋輩等に見送られ彼の女としては餘りに古風な雪のコンく降る中をさよならして行つた、戰慄で「あなた今度どう變つてゐる?」と尋ねると「手取り二千圓ですもの、あれやこれやで僅か四百五十圓しかありませんわ、だけどかまひません、お父さんに會ひたがつてますから一度歸ります……」そしてもう一度來連したい意向を洩らしてゐた

虚榮からモダン娘

私文書僞造詐欺の惡事

愛する故に鞭打つ父を逆か恨み　刑務所入りを志願

近代女性のなめらかな皮下に流れる虚榮の血汐にからまれて恐ろしい罪を犯した妙齡の婦人が十五日午前十時大連檢察局高井檢察官の取調べを受けてゐたが、調室のドアーから

洩れる

忍び泣く女の聲は「どうか私を監獄に入れて下さい」と飛んだ刑務所入りを志願してゐた——この婦人は市内某所居住の滿鐵社員某氏の娘で團つれ(二□)といふ相當裕な家庭に育ち、某女學校を卒業したモダンガールであるが、近代女性特有の虚榮心の強さから、兩親から與へられる着物や裝身具だけでは彼女の虚榮を百パーセントに滿たすことが出來ず、大膽にも父の實印を盜み出し借用證書を僞造し市内某金貸から

五百圓

借受け彼女の派手な虚榮心を思ふがまゝに滿したのであつた、ところが間もなくつれの犯罪が發覺するに至り某金貸はつれの父に返濟方を申込んだところ、父は「不孝娘の犯したことは知らぬ」と拒絶したので、騙かれた金貸はつれを相手取り私文書僞造詐欺の告訴を檢察局に提出したものである、彼女は檢察官の取調べに對し犯行一切を認めてゐるが父が取り合はぬに親心の溫愛から、愛するが故に鞭打つ父の心を逆恨み

捨ばち

で刑務所入りを志願しさめぐと泣きくづるゝのであつた

待ちぼけ花婿

結婚詐欺に掛る

市内秋月町十番地菓子職人張永文(二七)は市内王陽街二四番地耿振東(三二)の長女秋(一九)と婚約なつて十四日結納金として小洋三百圓及び衣類飯器(價格約六十圓)を送つて花嫁の來るのを今かくと待つて居つたが、一向見えないので不審に思ひ同夜八時ころ王陽街の花嫁のもとに赴いたところ、父親を始め同人の妻錦氏等一家擧つて逐電し藻抜けの殼となつて居るので始めて結婚詐欺にかゝつたことが判明し青くなつて小崗子署へ捜査願を出した

新紙幣發行

東三省官銀號

奉天東三省官銀號は遼寧省政府の命令するに依り現下の金融逼迫を救濟するため最近大洋票一千萬元を發行しその内五百萬元は既に市面に流通して居り殘り五百萬元は市面の情況如何に依つて出すことゝしてゐる、官邊筋では右發行額に十分の準備金を有してゐると稱してゐる、尚新紙幣の種類は百元、五十元、十元、五元、一元及び十仙、二十仙、五十仙の八種で百元券は米國紙幣印刷會社に注文中で未だ市面には出てない(奉天電話)

澄田氏母堂法要　大連彌生高女校長澄田松氏母堂は本月十日郷里に於て逝去したが十七日午後三時半より春日町大龍寺において法要を營む由

阿部義忠氏　大連甘井子埠頭長阿部義忠氏は胃潰瘍にて自宅加療中の處十四日午後十一時二十分死去、葬儀は十七日午後二時より西本願寺にて執行の由

父阿部義忠儀豫て病氣の處十四日午後十一時二十分永眠致候間此段謹告仕候
追て來る十七日午後二時大連西本願寺に於て佛式にて葬儀相營可申候
昭和五年十一月十五日
大連甘井子　嗣子　阿部孝吉
親戚總代　河野義友　佐藤俊久　賀田公司　羽千代太　芳精　林原源一
友人總代　松田吉

父野村末儀豫而病氣の處本日午前五時十五分死去致候に付此段御通知に代へ謹告仕候
追而十六日午後二時……大連市……葬儀……
十一月十五日
野村貞三
親戚總代　野中留吉　田村千吉
友人總代　石本太郎　松田三吉　濱本清治
柳沼輝克
清岡忠已

俠艶一代男 (115)

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

江戸の華（七）

「こいつは不可ねえ」

道玄は、格子先の聲が耳に這入るや、行燈の灯をフツと搔き消した。

「お父つさん、お願ひでござんすから、どうかお官へお手向ひなどしないで下さいまし」

よろ／＼と一疊は、手探りに、道玄の裾のあたり、しつかと掴んで、暗にそれとは判らないが一心に哀願してゐた。

「矢鱈しいツ！離しやアがれツ！」

ボンと足で蹴あげると、あツと打ち倒れる一疊を後に、パタ／＼と上り樋の方へ走つた。

上り樋の障子を引き開ける出合頭！

「御用だツ！神妙にしろツ！」

十手が肩先へ打ち込んでくるのを、ヒラリと體を沈め、袖下を潜つて、パツと身輕く跣足のまゝ往來へ飛び出した。

「それツ！」と、職人風に變裝してゐた捕手の合圖に、天水桶や屏の蔭に身を潜めてゐたのがバラ／＼と飛び出して、十六日の明るい、瀬戸物のやうな月影の往來を、一散に走つて行く道玄の跡を追始めた。

「御用だツ！御用ツ！」

と、十手が、バラ／＼と月下にはづんで後からなげかける早繩が蛇と宙にうねつて、道玄の頭上に舞飛んだ。

その時、西南の空がぼ――と紅く、夕燒のやうに明るく焦げて見えた。

チヤン、チヤン……と、怪たましい半鐘の音が自身番の屋根上や火の見櫓から入り亂れて、烈しく聞え始めた。

雨戸を繰る音、人の騒ぎ立る聲が續然とどこともなく湧き起つて

「火事だツ！火事だツ！」

路行く人の影が繁くなつた。

近火とは思はれないが、昨夜と同じに西風が可成りひどく吹き出してゐるので、街角には大勢の男女が佇んで、焼けたゞれるやうな西南の空を眺めてゐる。

その間を縫ふやうに目明き按摩道玄が韋駄天走りに逃げて行くのだ。

「御用ツ！御用だツ！」

十手を振りかざした捕手の十數人が一團となつて、追ひかけて居つた。

丁度この時、下谷西町の立花左近邸から廣小路を小川町の方へ一散に韋駄天走りに驅て行く仲間が一人。

どん、どどん、どん、どどん……と、小川町の街角にある火消屋敷の火の見櫓の上から火事を知らせる大太鼓が打ち叩かれてゐる。

そこがえんと云はれる旗本定火消につく役仲間の寄合ふ役屋敷で。五十疊敷もあらうかと思ふ大部屋に長い丸太を枕に、十五六人が一列になつて、法被一枚を素肌へ着たまゝで睡つてゐたが、寢ずの番のがえんが櫓から部屋へ飛び込んでくると、突如に木槌で、丸太の小口をガカツと叩いた。

跳ね上るやうに、一同が飛び起きた。

「どこだ？」

「四谷見附近い、旦那が御人數改めをして、すぐに出た！」

七十人近いがえんが揃ひも揃つた素肌に法被一枚、火事裝束の鯔子一つ着るわけでなく、寢るも起きるも、同じここで、腕もあらわなこの態で、火掛りをする無法者揃りだ。

ぞろ／＼と、一同が大部屋を出ると、廣庭に顔を揃えた。

御先手の旗本が一騎、鐵錣兜頭巾に打ツ裂きの火事羽織、駒富てをつけ馬で乘りつけてくる。續いて與力六騎、同心三十人。これが小川町役屋敷の總人數と見える。

同心が手分けして、組下がえんの人數改めをしてゐた。

「一人足らんが、何れへ参つて居る？」

「へえ、お目出度いことがござえまして、立花左近さまお邸へ手傳ひに上つて居ります」

「不都合な奴ぢや。役仲間を何と心得てゐるのか？」

役屋敷預りの騎馬旗本が畠の合圖をかけた。

持場々々の道具を持ち出すと、わアツと云ふさきの聲を揚げ、明るい月の下を黒く一團となつて火事場の方へ走り出した。

キネマと演藝

二日目番組　遞信局慰安會

關東廳遞信局主催の大連劇場に於ける遞信從業員慰安會第二日目（十五日）の番組は左の如くである

▲ジャズ（君ケ代行進曲、ダニューヴ河の漣、枯木原）オール遞信ジャズバンド▲小唄と舞踊（唐人お吉）オール遞信ジャズバンド▲舊劇太功記十段目尼ケ崎の段（遞信局）▲ハーモニカ合奏（オリエンタルキャラバン、瀨戸の夕景、深川、進軍の唄）大連局電信課ハーモニカバンド▲新派喜劇（叔片の意見）遞信局▲童話舞踊（證城寺の狸囃子、餅つき、雨降りお月さん）オール遞信▲舊劇曾我物讀蝶千二度の敷皮、大連郵便局▲琵琶劇（仇敵一體）大連郵便局▲舞踊（川霧）中央電話局▲社會劇（隅田の夜話）市内聯合

ベビー映寫會　今夜青年會で

滿洲ベビーキネマクラブにては今十五日夜六時半から青年會館に於て入選映畫發表映寫會を催すが、プログラムは左の如くである

實寫昭和五年度特別觀艦式▲パテートーキー黒ニヤコ▲舊劇右門捕物帖▲喜劇飛んだ收穫▲パテートーキー村の祭▲同唐人お吉▲線畫吃驚仰天眞珠大王▲伽劇カチ／＼山狸の改心

若草音樂會　十六日開催

若草音樂會にてはピアノ科舊市内組コドモ會演奏會を十六日午後五時半から基督教青年會館に於て開催するが、番組は第一部ピアノと合唱、第二部童謠舞踊（西村不二氏振付）である

空行かば

パラマウントの「つばさ」の姉妹篇と稱する空中のメロドラマである「つばさ」と同じウイリアム・エイ・ウエルマンの監督である、主演者はゲリー・クーパーで相手女優は「結婚行進曲」のフエイ・レイ嬢である

◆物語は歐洲大戰中に材題をとり佛蘭西の航空隊に「罪人部隊」と稱し飛行部隊を背景としたもので、映畫はその部隊のメンバーの失戀者や破産者のカットに始まり空中戰と言ふよりは飛行機を飛ばして物語が進み、最後はハツピイエンドとなるのであるがウエルマンの手法は事件を展開さして行くよりは追ひ込んで行くところに妙を得てゐるから思はずひき込まれて興味が湧く

◆他の空中映畫に比較してウエルマンの物は斷然飛行機の扱ひ方が光つてゐて壯快味が充分に盛られてゐる【大日活上映中】

巨船　松竹蒲田作品島津保次郎監督、奈良眞養主演、新井淳、田中絹代、早見照子助演の濹町情緒の豐かな現代劇【次週帝國館上映】

船

久振りの島津保次郎監督の作品である、横濱の不良少年（奈良眞養）を中心にその姉（田中絹代）と戀人の女（早見照子）をめぐり殺人事件を絡んだ濹の物語である、

◆興味は濹を背景にしたところにある、濹を描いた手法は一寸面白い、カメラポジションもなか／＼いゝところがある、原作脚色とも島津監督であるが、特に前半が優てゐる、

◆奈良眞養の不良少年は若さにかけて來たが、よくやつてゐる、相手女優の早見照子はハマの女らしい氣持をよく表現してゐる、初御目見得である、田中絹代の妹は例の如くで新井淳の父は巧いものである、

◆顔觸れも變つてゐるし材題も比較的鮮烈で近代の濹町情緒を樂むにいゝ佳作である【次週帝國館上映】

三人吉三　マキノ時代劇で澤村國太郎小金井勝主演作品【次週常盤座上映】

ゴシップ

いつも階下二十錢の大衆興行▲正月映畫陣の噂が擴がると共に俄然大物をめぐつて混戰が傳へられ出した▲果して眞傳通り納まるかどうか疑問だといふ消息通もある▲また一説にはキネマ俳優群が殺到して思はぬ盛觀を呈するだらうとも傳へられてゐる▲但し噂だけでまだ確定したものは一つもないから一層流言が賑やかである

樂話

常盤座は去る九日限りで採算のとれないワーナーとの歩合契約をやめ▲今後洋畫はフリーオッキングで大いに活躍すると共に日本映畫週間は

狐の毛皮

街頭を行く女性の冬姿に今年はガゼン狐の毛皮が大流行である、物凄い勢ひで狐の毛皮が横行してゐる、原因は三、四十圓見當の毛皮の多量に賣出されたのと勿論銀安も影響してゐるだらうが、二三年前にくらべこと安くなつた點にある、高級品扱ひされた時代には今日のやうに安つぽい狐の毛皮は見かけなかつた、大辻司郎が來連した時で「この頃の女は猫の死骸をかついで歩るいてゐる」と狐の毛皮の惡口をたゝいてゐたが、その時はピンと來なかつたのが、今頃になつて大辻司郎はいゝところがあると思はず程、狐の皮毛と稱するもの、街頭風景である。

第廿四回　滿日勝繼碁戰

互先先番　秋元豐二郎氏　諸田俊介氏

【秋元氏一回勝二回目】

手	手	手	手
●八一チの十	○八二ワの八	●八三カの九	○八四ワの十九
●八五ワの十	○八六カの十	●八七ヨの十	○八八カの十一
●八九ヨの九	○九〇ルの八	●九一ヌの八	○九二テの六
●九三ヌの七	○九四への十一	●九五トの十三	○九六チの八
●九七チの七	○九八ワの七	●九九ルの六	○一〇〇テの五

▲清水二段講評　白八二は打過なり既に八〇に黒唯一の大場を破りし以上爭て貧るの要なく單に八五に押し又は八三に斜走して敵を攻め且つ自己を守るの策を取るべし

—【5】—

ラヂオ

大連JQAK　十一月十六日午後六時

以下内地中繼（六時二十五分）

▲俚謠（一）おばこ節（仙臺より）（二）荷方節（三）秀子節、唄津島キヱ子、笛同ザメ子、同笛山、三味線佐藤金山、太鼓津島宋五郎、鼓小原善太郎、スリ鉦佐藤正一

▲長唄（鷺娘）唄杵屋六左衞門、同同六歳、三味線同寒玉、同同六一郎、笛望月雛四郎、小鼓田中傳右衞門、大鼓同傳一郎、太鼓同佐十郎

▲吹奏樂（岡山より）大演習統監部軍樂隊、指揮辻順治（一）序曲一八一二年、チャイコフスキー作、（二）描寫曲印度出る日の戰爭、（三）在鄉軍人の夢、辻樂長作

▲義太夫（忠臣義士傳彌作鎌腹の段）淨瑠璃竹本来太夫、三味線鶴澤新太郎

映畫案内

十二日封切　千惠藏プロ嵯峨野スタジオ作品　原作吉川英治・監督稻垣浩　講談「キング」連載小説　續萬花地獄（完結篇）　片岡千惠藏……主演

激流　何が彼女をそうさせたか「彼女どうなるか」を訓ふる河合映畫創始以來の性愛悲劇　河合德三郎原作　小澤得二監督作

怪刄怪魔劍　原作監督丘虹二　國島壯一・千代田綾子主演　生方一平・橘喜久子・遠山龍之助　小山道子・東良一・山崎喜久江

演藝館　十二日より特選映畫週間　新興帝キネ獨特小唄映畫　オールスターキャスト　小唄レビュー　第一輯より第四輯まで

長瀨スタジオ特作品　時代映畫（喜劇）　戀のからくり　監督――新居重吉　主演――高木新平　鈴木澄子

見給へこの名番組を！……階下三十錢開放……　晝十二時　夜六時より

電氣館　十五日よりの新番組　煉獄二道　プロファンの福音・理想的興行　革命の張火・吉利支丹大劍戟　美劍士河津清三郎大熱演

常盤座　お待たせしましたやつと煖房が完備しました故觀客は安心して出來ますお越しをお待ちして居ります　料金は世界一階下二十錢

三人吉三　澤村國太郎・小金井勝　市川米十郎・大協演　歌舞伎で名高い三人吉三の映畫化　運命は三人の男を如何なる運命へ追ひやつたか　大捕物奇譚

湖畔　光に話し　絶え入るやうな湖畔の聲は箱根の峠に起る　秋田伸一・西條京子　沼田巳代・若葉信子

帝國館　十四日より　夜六時より　壽はれた唇　撮影所長　津田仲郎

滿洲日報
婦人公論
拾二月新しき母號 近日發賣 定價五十錢
値下斷行後の物凄い躍進！
十月號は勿論、十一月號もまたまた重版品切れです。
中央公論社
女給 廣津和郎
新賢母論 杉森孝次郎
母の貧困・受難・行方 青野季吉
外交官夫人物語
婦人記者懺悔
荷馬車輓の娘の手記
德富蘆花と竹崎順子 沖野岩三郎
僞久米正雄と結婚した話
懸賞當選發表
母に詫びる 五篇
母の嘆き 三篇
支那料理大全
母性解剖
近代母性の煩悶 賀川豐彥
母性の階級性 安田德太郎
母へ注ぐ涙 平塚雷鳥
繼母論 徳田秋聲
近代戀愛帖
純への絶縁狀
街の旋風 谷崎精二
極光 里見弴
獄舍の林房雄を待つ 林芙美子
實業之日本 十一月十五日號
昇進の門戸を開け
學閥だけが此事實よ！
實力とは何を云ふか
現代の待望する人物
宮島清次郎氏奮闘傳
北海道の大書店主
輝く村・幸福な村
繁昌商店巡禮
六大デパート催物戰
海底の遺寶百億圓
世界的不況打開の途
軍縮と慶減税の方法
不姙に男子の責任
風邪をひかぬ法
火鉢ストーブの使ひ方
價三十錢
料理の友 十二月號
クリスマスの晩餐
產婦人科
永井婦人醫院
近藤病院
內科・小兒科 外科・花柳病 X光線科
Waterman's Ideal Fountain Pen
滿書堂文具店
モダン日本
十二月號
文藝春秋社
現代人にして「モダン日本」を知らざる人ありや。「モダン日本」を知らざるは、われ等が內閣總理大臣の名を知らざると等しき恥辱である。「モダン日本」は現代日本の万華鏡、現代人知識の寶庫、スピード時代唯一のわれ等が雜誌である。
こんな面白い雜誌はどうして編輯されるかと云ふ評判がある。毎號面白いので賣切れ賣切れの盛況だ。もう三號だ編輯員もこって一層馬力をかけてゐる。諸通が見逃さぬやうに。
本誌特輯 野球 麻雀 圍碁 將棋
ゲーム欄
一九三〇年小辭典
三井物產株式會社大連支店
橫濱正金銀行 大連支店
資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億壹千參百五拾萬圓
本店 橫濱市
宗像建築事務所
大連市連鎖商店街
宗像主一
樽は吉野の甲付樽よ 酒は伏見の高級銘酒
エイクン
吞めや愛酒家 エイクンを！
大連 辻利ビル內
國際運輸
海上火災保險
大連市山縣通
沿線各地の御用命は最寄店所へ
最新刊
大阪屋號書店
滿書堂書籍部
新
天感ランプ
天感瓦斯入電球
もちよく明るく電気がお徳な経済電球
東京電氣株式會社

社説

臨時首相代理設置と政局

濱口首相、不慮の遭難に際し政府は内閣官制第八條により幣原外相を首相臨時代理に決し裁可を仰いだ。勿論、濱口首相、その後の經過は頗る良好であり、餘病さへ併發することなく、この分ならば三週間にして退院することが出來るであらうとのことである。が併し、國家の政治は一日も休止することを許さず、殊に議會の開會も切迫しつゝあるのであるから、當分、臨時首相代理を置き、政治の運用に澁滯を來さしめざることに努むることは當然のことといはれればならぬ。併し一方すでに小泉遞相は閣議に出席し、久しく病氣靜養中であつた宇垣陸相も近く登廳するであらうといはれる。尤も第五十九議會に臨むに方り、若し濱口首相の病氣が充分、恢復せぬ場合は、江木鐵相が臨時代理として議會において、應酬すべく報ぜられるが、とにかく暫定的には幣原……

……成、而して根本的對策としての一大調査會の設立（この調査機關の設置に關しては吾人は龍頭蛇尾に終らざらんことを警告して置いたが）等々、とにかく第五十九議會に臨むべき大體の準備も出來、不景氣對策、失業者救濟案も大體において見當のつきたるときに今度の事件が突發したのであつて、この上は、犬養政友會總裁のいはゆる豫算の實行不可能なりや否やを試驗すべきのみなのである。すなはち政府を鞭撻して、その政策方針を實行せしむべきが政治上の重點となりつゝあるのである。換言すれば、來る帝國議會において、消極政策か積極政策かを國民の輿論の前に決定すべき秋になつてゐるのである。されば濱口首相の負傷が豫想以上に經過がよく、來る議會の重要なる問題の討議に出席し得れば兎もかく、然らざる場合民政黨内閣としては當然に、内閣官制により臨時首相代理を置き、その政策の遂行に邁進せんとするは、蓋し當然のことゝいはればならぬ。

前回にも述べたる如く、今日の政治は多數政治である。内閣總理大臣のみの政治ではないのであるが、議會に多數を有する政黨が政府を組織し、國民多數の支持によつて政策を遂行せんとするのである。すなはち多數黨たるかち得たるものは歸するところ國民多數の支持を得て居るといふことになるのである。若し政府の政策が國民の福祉利益と相反するが如きことあらんか、政黨政治、自然の調節によつて國民多數の支持から離れ、從つて黨員も漸減して責任の地位に居ることが出來ぬことになるのである。そこに立憲政治、政黨政治の妙味は存するのである。この憲政の妙味が圓滑に發揮せらるゝところに眞の政黨政治が存するのである。この意味において吾人は今次政府の採りつゝある首相臨時代理の設置、而して濱口首相の快癒するまで、この方針を以て進まんとするを諒とし、これを以て政變などと豫想するだに全く杞人の憂慮に過ぎざるものと斷ぜんと欲するものである。

外相の臨時首相代理きのふ御裁可遊さる
閣議の結果内閣出張所に通牒　岡山の行在所に奏請

【岡山十五日發電通】臨時閣議の結果岡山の内閣臨時出張所に通牒あり横溝書記官は午後一時行在所にて拜謁仰付られ書面を以てする左の奏請を爲した處直ちに御裁可あつた

内閣總理大臣臨時代理被仰付
外務大臣正三位勳一等男爵　幣原喜重郎

辭令受領
當面の事務だけを處理

【東京十五日發電通】幣原外相は十五日午後三時首相官邸に出頭し臨時首相代理の内閣辭令を受領した

【東京十五日發電通】幣原外相は臨時首相代理就任を受諾するに當り閣僚各位の意嚮ならばお受けするが素より當面の事務を處理するだけに止まるものと心得ると述べて閣僚の諒解を得た

就任の挨拶

宇垣陸相の病氣もよくなつたが中耳炎は餘程氣を付けねばならぬ、西洋人は鼻をかむ時は片方づつかむが日本人は一緒にかむこれが惡いのだ但しこれは臨時代理としての感想ではないがと巧に笑はして引込んだ

【東京十五日發電通】幣原首相代理は十五日午後三時二十分官記傳達を受けたる後鈴木翰長、川崎法制局長官以下内閣職員全部を招集し臨時首相代理就任の挨拶を述べた

警備の責任を感じ丸山總監辭表提出
一時内相の手に保留

【東京十五日發電通】丸山警視總監は濱口首相遭難當時の警備問題につき責任を感じ十五日午後二時安達内相を訪問し正式に辭表を提出した、安達内相は極力慰留したが丸山總監の辭意固く辭表は一應内相に於てこれを預ることとなつた

責任は私で部下にはない
丸山警視總監の談

【東京十五日發電通】濱口首相狙撃事件に關し帝都の治安を預かる責任の重大なるを感じ本日安達内相に辭表を提出した、今回私が大演習陪觀のため陛下に出向いた事は公務のためでは云はれず私事で行つたもので同地が私の郷里である事と本年七十七歳になる母が陛下の御光を一度拜し度いと云つてゐたので私の際孝養の一つを盡し度いと私情に驅られて出向いたもの……

政策問題を聞かれては困る
きのふ記者團とはつ會見
外相の臨時首相振り

【東京特電十五日發】首相臨時代理幣原喜重郎男が十五日午後官記の傳達を受けた上首相官邸廣間で首相代理として始めての新聞記者との會見をした、キユーピー人形の樣な眼を眼鏡の奥に光らせ乍ら感想とも云ふべきものを左の如く語つた

濱口首相の圖らざる遭難で首相として毎日さるべき事務に差支へあるので臨時代理を置くことになりそれを私が御受けしたわけである、私としても一日も早く濱口首相が全快され任務を解かれることを望んでゐる、閣議は從來通り火金の一週二回にしたい、私の此處（首相官邸）へ來ることは書記官長からの注文もあるので毎日午前十一時から正午まで一時間來ることにしたいと思つてゐると語りさきに濱口首相より發明した財政調査會設置の事や特別會計豫算のこと等の質問が出る毎に……

大輪、川崎長官の方を振り返り乍らさも困つた樣な顏で政策問題を聞かれちや困るなあ何も私は總理が本職でないから大きな問題は其儘だ、色々の事としては濱口首相に迷惑をかけることになる、首相も今のところ相談は出來ぬが癒て登廳は出來ぬとも相談、得る樣になれば方針を聞いて處理して行くつもりである、議會までは勿論首相もよくなつて行くとゝ議會と首相臨時代理問題は簡單に外して

外相の臨時代理異論は無い
民政黨富田幹事長談

【東京十五日發電通】民政黨富田幹事長は語る
幣原外相が首相臨時代理となつたことは至極適當である、勿論その他にも多士濟々で適任者は多いがこれは宮中席次の關係もあるのでその長老で政治に於ても一番無難であり黨として……な點人物の高邁な點より言論は無い處である

無擔保不確實の外債整理會議に就て（二）
夏積生

日本の内容

それは第一に西原借款である。
西原借款　一億四千萬圓（日金）

內譯

三千萬圓（日金）	吉黑林鑛借款
二千萬圓	參戰借款
二千萬圓	交通銀行借款
二千萬圓	山東二鐵道借款
二千萬圓	滿蒙四鐵道前貸
二千萬圓	有線電信借款
一千萬圓	吉會鐵道借款

以上は自分の見る所謂、西原借款なるものであるが由來、西原借款なるものゝ實體がはつきりしてゐない、お支那でも日本でも色々にいはれて居る。

この分が未だ一文も利拂ひさへされたことのないものであるから先づ西原借款といつていゝものであらう。

日本としてはこの借款を今度の好機に於て確實にするといふことは必要なことであつて先年の關稅會議に於ての外債整理……

會議に於ても努力されたが、それは水泡に歸したのであつた。

その後、南京政府を相手に交渉したこともあつたが未だ成功したといふことを聞かない。

これらの金は興業、朝鮮、臺灣銀行中華滙業等から主として支出されてそれ以外に交通銀行の分は預金部から参戰借款は大藏省から出てゐるのであるが後に至つて財界の不況から各銀行はやり切れず全部政府に肩替りしたと聞いてゐる。

西原借款が我が經濟界に及ぼす關係については先年、小村俊三郎君が東京日日の紙上に於て詳細に論ぜられたから茲には省略する。

（單位千圓）

泰平公司兵器借款（第一回）	一三、七一六
同　第二借款	一三、三六五
同　飛行借款	一、〇〇〇
三井印刷局借款	二、三五三
三井南京政府借款	一、五〇〇
興亞公司	一、六〇〇

御在京各宮家より首相に御見舞品
皇族方御名代御差遣

【東京十五日發電通】秩父宮殿下を始め奉り御在京の各皇族殿下には濱口首相の遭難を痛く御憂慮遊ばされ十五日、各宮家別當事務官會議を開かれ協議の結果東久邇宮家松本別當が今明日中に皇族殿下の御名代として病院に親しく首相を見舞ひ御菓子折を賜ることゝなつた

米國務長官の見舞狀

【東京十五日發電通】駐日米國代理大使ドーマン氏は十五日午前十一時半外務省に幣原外相を訪ひ濱口首相遭難に對する米國務長官スチムソン氏の見舞狀を傳達した

支那紙の同情

【北平十五日發電通】今朝の當地各新聞は一齊に濱口首相遭難に對し同情を表し殊に排日紙として聞えた河北日報の如き穩健公明なる政治を實行し殊に對支不干涉主義と今次軍縮會議で執つた濱口内閣の態度を賞揚し今回濱口首相の遭難は普通隣國の首相が襲つたと同樣な事件に比し遙かに深甚な同情を惜まぬと論評した

軍縮準備委員會の決議

【ゼネバ十四日發電通】國際聯盟軍縮準備委員會議長ルードン氏は十四日の委員會の席上濱口首相の遭難を述べ兇惡なる直接行動を絕滅せんとする目的を以て會合してゐる本委員會に採つては濱口首相遭難の報は最も遺憾に堪へぬ、余等は日本代表佐藤委員に對し余等の驚愕と濱口氏の恢復を切望する至情を日本へ傳達されんことを御願ひしたいと滿場に諮り可決され佐藤委員はゼネバに在る日本側使節が今回の事件に非常な遺憾と犯人に對する亢奮とを感じつゝある旨を述べ委員會の同情に謝意を表した

財界への影響
各地とも平穩

【東京十五日發電通】内務大臣は各地方長官に對し首相の遭難を機として流言蜚語を放ち財界攪亂を企つべき者を警戒し併せて人心の安定を圖るべき旨の訓電を發したが各地方長官より全國各地共平靜にして財界にも何等異狀なき旨の報告があつた

内外債整理會議支那側の具體案
三十年で全部を償還

【南京十四日發電通】確聞するに中國委員は今次の債務整理會議に具體辦法として
一、元金に對しては新整理公債（利率年三分乃至四分）を發行し
一、利子に對しては無利子整理債券を發行し
一、三十年期限を以て内外債元利全部を償還せんとする案を提出し贊成を求める意向である、而して右については債權國側に於て異論ある模樣で具體案作成迄は相當の波瀾は免れまいと見られてゐる

けふも滿洲館で重役會議を開く
仙石總裁の上京延期

仙石滿鐵總裁は濱口首相の東京驛における遭難事件に非常に氣を痛めて十五日夜か十六日朝の大連發急行で上京の豫定なりしが、連日會議續行中であつた來年度豫算も十四日で大體終了し第二豫算として要求されてゐた事業費中鐵道部の大連驛新築、地方部の子供の家新築、總務部の東京支社新築その他四五の保留問題があり、また一方には社線關係の緊急を要する重大案件もあるため十五日午後一時半から重役會議續行中であつたが、第二豫算要求の分は午後六時頃より神鞭理事より提案總裁に說明をなすところありしも大勢の意嚮は滿鐵の現狀から見て此際延期しようといふことに略ぼ六時半頃會議を打切つた模樣である、而して來年度豫算は十五日を以て事業費（保留されてゐた第二豫算も含む）總額とも全部決定終了することに至つたが、尚社線關係の問題が殘されてゐるので總裁は十五日夜か、十六日朝の急行で出發の豫定であつた上京を見合せ十六日は午後一時半から重役全部を滿洲館に集め重役會議を開催することになつた

東支新換算率

【ハルビン特電十五日發】東鐵の地方貨物取扱ひ運賃に對する金留對哈大洋の換算率は本月十日から一金留が一元六角九分で直通連絡に支拂ふ換算は一金留二元三元で其差五角四分安である、從つてローカルによる貨物輸送は特産を除き依然として多い

送炭制限の話はうまく解決した
内地炭業界代表歸る

内地への送炭制限方を依賴のため炭業聯合會より代表として選ばれた安川清三郎氏、池上龜衞氏は滿鐵側とどうやら話の一致點を見出したらしく十五日出帆のばいかる丸で歸國することになつたが、サロンに缺氏を訪ふと交々語る

別に林を來てしかつめらしい協議に來たわけでなく内地炭業界の苦衷を述べて了解を求めに來たもので總裁にもお會ひしたし販賣部の人達皆樣にもお會ひし話はどうやら巧く行つて私達の依賴の件も了解を得いづれ池上氏が上京の上報告する筈であるが改めて滿鐵から代表の方が上京話がキツパリ決定することになるでせうと思はれる、どの位の制限だつて、それは聞かないで下さい、滿鐵から聞いて下さいよ、とにかく私達が來た甲斐があつた事は事實で又私達が……

具體案
東京で交涉

度さ來なくても好い樣に話が好い方に向つてゐることも事實だ

滿鐵對内地石炭業聯合會との間に進められた撫順炭內地送炭制限交涉は十五日歸途についた池上安川兩聯合會代表の談の如く極めて順調に進み双方共充分、手方の現在を理解し結局具體的の決定を東京にて纏めることゝ決定したが滿鐵にては販賣部長十河理事が同具體案を携へて上京聯合會側代表と會見のうへ具體的に契約を締ぶことゝなつた、尚大連にての會見にて双方の意見は充分に交換された

明年度の出炭高
六百六十萬噸

滿鐵販賣部の昭和六年度出炭豫定高は一時七百四十萬噸と決定を見てゐたが、その後種々協議の結果明年度の業界の不況等を顧慮し販賣部の昭和六年度の總販賣石炭豫想高は本年より約廿萬噸增加し七百十萬噸見當と言はれてゐるが他方本年度の炭界未曾有の不況のため撫順炭の明六年度への持越貯炭は現在のところ六、七十萬噸見當と豫想される現狀にあり從つて明年度においてはこの持越貯炭の減少にも力を注ぎ結局、撫順炭出炭豫想高は實販賣豫想高七百十萬噸より四、五十萬噸減の六百六十萬噸見當に決定を見たものゝ如く

滿鮮直通事務打合會議代表
十四日夜歸連

滿鮮直通事務打合會議は十二、十三兩日安東ホテルに於て開催され▲鮮鐵側、旅客主任佐藤參事、石川釜山、田邊京城、森井平壤各運輸事務所營業主任▲滿鐵側は下津旅客課長、貝原連絡係主任、彦坂同係員、波多奉天運輸事務所長（ほか二名）森下奉天驛長、井上安東驛長、宮田奉天檢車區長、大尾奉天列車區長、井元安東檢車區長、仁科奉天車輛事務所員等出席したが十四日二十時着列車で歸連した貝塚參事は語る

滿鮮直通事務打合（旅客關係）會議は主として鮮鐵、滿鐵を結ぶ安東通過の旅客、列車に關しその取扱ひ或は設備、税關々係、外人客のパスポート取扱等サービスを主としたもので根本的には兩鐵道間で決定したる規程の運用を圓滑ならしめるためである兩鐵道からの提出議案は滿鐵四十二案、鮮鐵二十二案ほかに兩鐵道から希望事項として十六案が提出議せられた

劉一飛氏就任

東北陸軍第四旅長劉一飛氏は……

領事館を縮小

【ハルビン十四日發電通】……

安樂椅子

市況（十五日）

株式
内地ボケ模樣　當市も弱合

特産
買氣引立たず一齊軟調

鈔票弱含

商品
大阪三品引安　當市も軟弱

市場電報

コドモ

いよいよけふ『面白い童話とレコードの會』

午前十時から滿日講堂で

皆さまがたのお待ち兼の「童話とレコードの會」がいよいよ本日午前十時から滿日の講堂で開かれます。本日、面白いお話をして下さる方は日本橋小學校長の倉井滿弘先生、滿鐵社會課の清水德次郎先生、中日文化協會の中溝新一先生の三人で三人とも大へんお話の上手な方です。此の三人の先生方が一週間も前から「どんな話がいゝかしら」と一生懸命頭をしぼつて考へたお話を聞かせて下さるのですから、どんなに面白いかわかりません。レコードも山葉洋行にお願ひして、うんと面白いものを持つて來て貰ふことになつてゐますから之又皆さん方の心を躍らせずにはおかないでせう。時間は別項プログラムによつてきつかり十時から始めますから遲れないやうにおいで下さい。しかし講堂は五百人ばかりしか入れませんから若し滿員になりましたらお氣の毒ですが入場をおことわりいたします。それからお父さんやお母さん方は入場が出來ませんからあらかじめお含みを願ひます

おとぎばなしはお床の中から生れました

大連童話會　倉井滿弘

乳離れといふ嬰兒にとつて一番淋しい悲しい時、乳離しては寢つかれぬ淋しさ悲しさを、お母さんの「お昔」でどうやら夢路には入つたのです。

小さいのが生れて、溫かいお母さんの懷は奪はれ「坊やは今晩からお祖母さんとねんねするのよ、よい兒ねえ……」とお祖母さんのお床に移され、爆發しさうな淚をば、お祖母さんの胸に埋めて身を震はすと、お祖母さんの片手は坊やの頭をしつかり抱く

「さあお祖母さんも坊やの好きなお昔話をしませうね、そうら川の向ふの方から大きな桃と小さな桃がごろたんこつこ、ごろたんこつこと流れて來たとさ……」

お話の中にお祖母さんの淚が坊やの片頰を濡らして行く。

こうしてお伽噺は生れ、お伽噺は育ち、お伽噺は子供の天國とはなつたのです。

お伽噺はお床の中から生れ、お床の中で育つたのです。「坊やはもう、おつぱいをやめてれんねするんですよ、ね、よい子だから、ほうら昔れ、よいお爺さんとよいお婆さんとあつたとさ……

お話の好きな子供は偉くなります

大連童話會　清水德次郎

私はお話がたいへんすきです。お話をしてゐるときはいつも愉快ですし、私はお話をするのが好きなばかりでなく、またお話をきくのがすきです。

私は小さい時にお父さんから岩見重太郎や、元和三勇士や、荒木又右衛門の御話をきいたものです。またおばあさんから、地獄極樂のお話や、惡い代官の話や、忠臣藏の話や、色々不思議な傳說のお話しをきいたものですよ。

皆さんはお話が御好きでせう！ドイツのれ、ゲーテと云ふエライ文學者も、英國のシエキスピアといふエライ文學者も、お話がだいすきでした。ゲーテはファストといふ名高い書物を書きました。シエキスピアもハムレットだの色々名高い本を書いたと云ふことです。お話のすきな皆さんはきつと良い人になるでせう、そして人を良くして行くにちがひありません。

童謠

ぼくのくつ

大正小學校二年　香田幸雄

ぼくのくつは
おもしろい
みづの中では
じやぶじやぶ
すなの中では
ざつくざく
やいしの上では
じありじあり

懸賞童話　馬賊に捕へられた二人の兄弟

（選外佳作）　稻垣勇

滿洲の或る田舎に、大變お利巧な二人の兄弟が住んで居ました。

或る時、兄弟の住んで居る村に大勢の馬賊が押し寄せて來て、お金や品物を澤山奪つた末に、二人の兄弟を人質に山の中に連れて行きました。

淋しい山奥の、大きな樹が生えてゐるその下の處まで來ると、馬賊達はロバに積んで奪つて來たお金や品物を其處に下して、何處からともなく酒や御馳走を持つて來て、大酒盛を初めました。

さうした馬賊達の酒盛を眺めながら、人質に連れて來られた兄弟は、何とかして逃げ出す事は出來ないかと、智慧を絞つて二人でひそひそと相談しました。そして或一つの計略を思ひ付きました。

そんな事とは知らない馬賊達は呑めやうたへと大騒ぎです。

頃はよしと兄弟は、計略のウソの喧嘩を初めました。

「騎つくらなら此方のロバの方が早いよ！」

「いや、騎つくらなら、あちらのロバの方が早いよ！」

「そんな事はない、此方のロバの方が早いよ！」

「いや、あちらのロバの方が早いよ！」

兄弟の喧嘩が計略の喧嘩だとは知りませんから、それを聞くと、馬賊の頭は兄弟のしばり付けられて居る木の處に來て

「なんだ喧しい、どうしたのだ？」と聞きました。すると兄弟は馬賊の頭に向つて異口同音に、

「此奴が、其處にゐる二匹のロバの內、此方のロバの方が騎つくらすれば早いと云ふのです」

「此奴が、其處にゐる二匹のロバの內、あちらのロバの方が騎つくらをすれば早いと云ふのです」と答へました。

馬賊の頭はそれを聞くと、酒に醉つて居るので兄弟の計略にうまうまとかゝつて、

「そりやあ二匹で騎つくらをさせれば譯ないや。面白い、酒の肴に見物してやるから二人でロバを騎らせて見ろ！」と申しました。

兄弟は心の內で「しめたッ！」と思ひながら顏にはさあらぬ樣子で、

「ではすみませんが此の繩を解いて下さい」と云ひました。

馬賊の頭は、手下に命令して、兄弟の繩を解いてやりました。そして

「さあ、早く何方が早いか騎らして見ろ！」と云ひました。

兄弟は身體が自由になると、ひらりとロバの背中にまたがりました。

馬賊の手下は向ふに見える樹を指差しながら、

「いゝか、あの樹を廻つて來るんだぞ！」と言つて、刀の先で地面の上にスタート、ラインを引きました。

兄弟はスタート、ラインにロバを並ばせました。出發の相圖をする馬賊の手下は二匹のロバの後に立つて

「用意はよいか？」と叫びました

ロバの上の兄弟は「よろしい！」と答へました。

やがて

「一」「二」――「三」と合圖の聲がかゝりました。それと同時に兄弟を乗せた二匹のロバは一散に騎出しました。

馬賊達は、二匹のロバの勝負いかにと、騎つて行くロバと兄弟の後姿を伸び上つて見守つております。

だが兄弟を乗せたロバは、村の方へどんどん騎付けて行くばかりで、約束の樹の處へ行つても、此方の方へ、引返して來る樣子はありませんでした。

馬賊達が、酒の醉ひもさめて、うまうまと兄弟の計略にかゝつたと知つた時には、ロバに乗つた兄弟は、お父樣や、お母樣の居るなつかしい村に、無事に歸りついて居ました。（をはり）

ハ　ヲ　ミガキマセウ

ミナサンガタガ、アーント　オクチヲ　アケタノヲ、ノゾイテミルト、タイテイノカタ　ニハ、キツト　ムシバ　ガ　ミツカリマス、オホイノニナルト、ヒトリデ　七ホンモ八ホン　モ　アルカタガ　アリマス、ムシバ　ハ　ドウシテデキルカ　ミナサンハゴゾンジ　デスカ、シラナイ？　オヤオヤ

……デハ、ムシバノデキルワケヲ、オハナシシテ　アゲマセウ、ミナサンガタガ、ゴハンヤ、オヤツヲイタダクト、タベタモノハ、ノドヲ　トホツテ、オナカノナカニ　ハイリマスガ、タベモノ　ヲ　ハデ　カンダトキニ、ハ　ノアイダニ、カスガ　タマリマス、ソノ　タベモノノ　カス　ガ、ヨルネテヰルアヒダニ　ダンダン　クサツテ、ハヲ　スコシヅツトカシマス、ソシテ、シマヒニ、アナ　ガ　アイテ、シンケイガ　カホヲ　ダスト、ズキンズキント　イタミハジメルノデス、モシ、ムシバ　ガ　デキタラ、ハヤク　オイシヤサンニ　ミテモラッテ、テアテ　ヲ　シナケレバナリマセンガ、ソレヨリモ、モツト　タイセツナコトハ、ムシバニナラナイヤウニ　キヲツケルコトデス、ムシバ　ハ、マヘニイツタヤウニ、ハ　ノアヒダニ　ハサマツタタベモノ　ガ、モトニナルノデスカラ、ゴハンヤ　オヤツ　ナドヲタベタ　アトニ、ハミガキヨウジ　デ　ハノアヒダ　ヲ　キレイニサウジ　ヲ　シテヲケバ、ケツシテ　ムシバニハ　ナリマセン、モシ、ナニカ　タベルタビニ、ハ　ヲ　ミガクノガ　メンドウダツタラ、ネルマヘニ　サウジヲナサイ、

うちくつろいで聞いて頂きたい

大連童話會　中溝新一

久しくおほぜいの前でお話をしなかつた、こんど大連童話會が創立され、その第一回を滿洲日報の主催で新しい講室で開かれるやうになつたのは話を聞くとの好きなこどもたちにとつて萬歳である。

そこで第一回に選ばれた私達はあなたがたにお話をどうしたら上手にやるかといふことよりも、ゆつくり打ちくつろいだ氣持になつて聞いてほんとうにのんびりきいて貰ひたいと思ふ。

選ばれた三人は倉井先生が外國、清水先生が日本、私が支那のものをやることになつてゐますが、程度は四五六年位をこんどはやることにきめました。司會者は青山先生、きつと面白い會になれるだらうと思ふにつけて、私はやつぱり「お話上手よりきゝ上手」であつて欲しい。學校にゐる時のやうにきちんとしなくてもいゝが、始めて逢つた人でもお互に仲よくお話が始まつたら「姿勢をまつすぐに口を結ぶ」のがきゝ上手です。漢をたらし口をポカンとあけて居るのはどの場合にも見よいものではない。きつときゝ上手が多いだらうとそれを樂しみにお話をしませう。

文字や言葉の蔭にかくれた童話の魂

大連童話會員　石森延男

童話には、ご本にかいてあるものと、よその人からおきゝするものとあります。

ご本の童話は、目でよまねばなりません。よその人からきく童話は耳できくのです。

一方は、文字であらはされた童話ですが、一方は、言葉によつてあらはされた童話です。

文字であらうが、言葉であらうが、ほんとうの童話といふものにはかはりはありません。

なぜかといひますと、文字そのものが、童話ぢやないんです。文字のかげにかくれてゐるものがたりが、童話の姿（世界）となるのです。ですから、文字をよみながら、實は、その姿を眺めてゐることになります。

これと同じやうに言葉のひゞきそのまゝが童話ではありません。語る言葉のうらにものがたりがひそんでゐます。それを心の目で眺めてゐるのです。

りつぱな音樂を耳できいてゐますと、心の中では美しい世界がひらけてきます。それと同じやうなはたらきがあるのです。

このものがたりといふものは、たゞなかしいとか、おもしろいとか、さびしいとかいつたものではないのです。われわれ大人でも、子どもたちでも、なるほどとうなづけるやうな眞實な美しさ（愛）にほかなりません。少しでも人間らしいことを見ようではないか、いゝものを考へようではないかといつて、お手々をつないで、太陽さんの方にむかふやうな聰かなきもちをあらはすことなんです。一枚の草の葉つぱでも、一片の白い雲でも、みんなお友だちとなつて、たのしく生きていかうではないかと呼びかけるのです。

童話を書く人は、どうかして、今までよりもすぐれたりつぱな世界（ものがたり）を生みだしたいと、それぱかり念じてゐます。それでやゝもすれば、ちりぢりばらばらになりさうな生き物たちを、もつともつとなかよくしたいとおもひます。童話をおよみになるみなさんたちは、この童話のほんとうの姿をはつきりと見きはめることが、まづ第一です。

童話作家は、放送局のやうに、童話を送りだしてゐます。電波は星あかりすみ空を飛んでいつて、みなさんといふアンテナに感じます。ひくい音も、高い音も、鋭く受けとつてください。澄んだ心はよく感じていたゞくことができませう。

童話とレコードの會

……プログラム……

一、開會のことば　青山捨夫
二、レコード
三、童話　中溝新一
四、レコード
五、童話　清水德次郎
六、レコード
七、童話　倉井滿弘
八、閉會のことば　青山捨夫

滿日各地版

懐しい母國の初冬

奉天

不景氣が教へた學校の選擇
注目すべき就職希望の增加　奉天中等學校取調べ

明春三月に卒業すべき奉天中學校の五年生は八十名、高等女學校の五年生は五十八名であるが、その志望別につき兩校について聞けば左の通りである

中學校　滿洲醫大志望者が位置の關係上多數を占め四年十七名、五年十二名合計二十九名で次は高等學校の四年十二名、五年十二名合計廿四名となつてゐる、また高商は四年六名、五年三名でその他は各種專門學校へ一、二名宛志望し教專の志願者は僅に一名となつてゐる、そして就職希望者は四年四名、五年十三名、未定五年十三名であるが財界不況による現況にめざめその志望方面も以前と變つた眞面目な選擇をなし殊に大學、專門校等の最高學校を選ばず就職希望者が增加して來た事は注目すべき事である

女學校　旅順補習科志望が六名女高師家事科が二名、高師專攻科、共立女子專門學校、家政學院、醫專が各一名宛合計十二名その他就職希望者が三、四名他は家庭に入るものとなつてゐるこれも卒業後を眞面目に考へるやうになり教員を志望するものが增加して來た

兩親は病死し　殘るは姉と妹
一家の整理、家督者もなく　兄の行方搜査願ひ

父母は病死、家を引繼ぐ長男は家出で一家の整理も出來ず遂にその親戚總代から搜査願ひを出した哀れな話……新潟縣生れ增村勝(二七)は大正十四年千葉聯隊に入隊し昭和二年除隊と同時に病氣で苦む父母と姉妹を殘し何處ともなく家出した、之に驚いた母親は病氣が一層重くなり翌年の十二月この世を去り、續いて

杖柱と　も賴む父親もその翌年の十二月病重り手厚い看護も効なく他界した、その後人傳により勝が朝鮮の鐵道局に居る事が判明したので村長の手まで煩はして「郷里では姉妹二人だけ一家を引繼ぐべき勝がゐないため整理も出來ず困り切つてゐるから一度歸郷して貰ひたい」との淚の歸郷方說諭の手紙を出したところ、勝もこれには感ずる處あり一旦歸國したが郷里に滯在すること數日にして又も家を飛び出し行方を晦ましてしまつた、後に殘された姉妹親戚などの驚きは一通りでなく

八方に　手配し搜査中、勝は大石橋にゐるといふ賴りを得て早速歸國の說諭願ひを大石橋警察署に出した、同署で當に搜査の結果、奉天宮島町十四番地桑野廣方に同居してゐるとの通知を受けた奉天署では前記につき搜査しても勝の所在全く不明であると

人事

▲森守備隊司令官　十四日來奉
▲三宅關東軍參謀長　同上
▲高橋東大教授　十三日赴連
▲前田開原署長　十三日奉天往復
▲玉林奉天輸入組合理事　十三日赴連
▲大分縣教育視察團一行七名　十四日朝安奉線にて來奉
▲デ、マルテル氏(駐日佛國大使)　十三日夜安奉線經由日本へ

町のニュース

此の程贈與された在郷軍人後援會慰問金に對し奉天署では十八日から左の如く署員家族一同に活動寫眞を借り切り公開することになつた
十八日午後一時から輪街署、陳相屯、渾河、虎石臺▲十九日午後一時から吳家屯、姚千戶屯、文官屯、新城子各管內、奉天館でこの太陽外三種上映

◇

十月上旬より改築中の奉天驛ホームに通ずる地下道は十四日完成したので十五日から通行を開始した

◇

春日幼稚園では十五日午前九時から保育研究會を開いた

◇

日本商工會議所聯合會出席のため藤田會頭、野添書記長は十四日夜離奉大連經由上京の途に着いた

撫順

撫順の表玄關　撫順驛新築
六年度豫算に計上し　解氷早々工事に着手

久しき間の懸案であつた新興撫順の表玄關たる撫順驛が總經費二十三萬圓で新築される事が六年度鐵道部豫算に於て兩日前決定した、場所は現在の驛より僅か西によつた中央大街のつきあたりである、その設計に依ると煉瓦二階建、二階は教育室、食堂、豫備室等もあり膨脹せる炭都の表玄關として名實共に恥かしからぬ堂々たるものである、工事は明年度の解氷早々着手される筈である、因に現在の驛は新市街移轉當時間に合せにたてた木造で外面は何んとか體裁は作つてゐるもの丶內部は柱床なども腐朽多數の人を容るゝには既に危險性を帶びたものである

炭礦町豫算　二千百萬圓

六年度豫算討議の爲め出連中の石橋總理課長、津川豫算主任一行は十四日八時十分着歸撫したが語る
炭礦部の豫算編成は他と異り炭界の景氣如何に支配される關係もあり部分的の點はまだきまらぬが六年度豫算は大體に於て事業費一百萬圓、營業費は千四百萬圓見當、計二千百萬圓位である、尚龍鳳新竪坑開鑿豫算約百萬圓及び製油工場第二期擴張豫算約九百萬圓は右とは全然別個のものとして扱はれてゐる、龍鳳新竪坑は昭和製鋼所設立に附隨するもので右設立決定と同時に可決されるべきものであり製油工場第二期擴張もその處未定である、前記六年度事業豫算は五年度更正豫算八百五十萬圓に較べると約百十五萬圓減となるが五年度は新發電所や製油工場第一期完成費等の大ものが含まれてゐた結果逆上の數字を現はしてゐるのに反し六年度は所謂獨占的大ものもないし物價も可成り下落してゐるこの際である故表面的數字には前記の如き開きがあつても豫算實質に於ては撫順の不景氣をますやうな悲觀すべきものではないと

出炭豫定量

炭礦部六年度收入豫算その他の爲め出連中の久保採炭課長は十四日歸任したが炭礦部六年度出炭計畫は約六百八十萬噸である但し是は絕對的のものでなく炭界の景氣に從ひ相當の伸縮性の餘裕あるものであると

關係方面を招き　低資問題を傳達
滿鐵に對して感謝電

豫算會議及び不動產組合問題爲め後の交渉の爲め出連した築島次長は十二日八時十分歸撫、同日午後三時半中央事務所に本問題に關係ある古賀、松井、新井、宮原、西田の組合交渉員及び山上、田中の兩元老、篠田老、中島、中原、大江の實協正副會長、寺西、地委議長等撫順各方面の代表者の參集を求め寺田署長立會の上に炭礦側は大垣庶務課長、平尾地方係主任、鯉沼同係員列席築島次長より既報低資問題に關する報告を爲した組合側では早速中央大街に右低利資金に依る金融會社設立事務所を設置この例外的滿鐵の誠意に背かざる撫順の根本的立直し策を講ずべき準備を整へてゐる、一方既に紹介されて傳へられた本問題が伍堂理事、築島次長、大垣庶務課長の骨折は勿論、山西前炭礦長、中野前庶務課長、等多年の努力に依つて玆にさしもの難產たる不動產問題の解決した事は撫順の町に取つては歷史的の喜びであるとし、不動產組合實業協會の名を以て十三日朝伍堂神鞭兩理事、山西地方部次長、中野前庶務課長宛左記感謝電を送つた

滿鐵の最後の好意
築島次長談

撫順不動產組合問題の解決內容に就いて十二日は關係者以外には絕對洩らせなかつたが十三日午前十時より中央事務所會議室に於て記者團にもその經緯に就き漸く發表された、築島次長大垣庶務課長は交々語る
滿鐵本社でも本問題に就いては充分なる調査、研究の結果本解決を見たものであるが新市街移轉に對する滿鐵の代償濟的救は其當時充分竭してゐるので今更重ねて救濟するといふ譯には斷然行かぬ而し撫順の町が新市街に移轉したため流動資金をその家屋に固定せしめて困つてゐるのは事實でありこのまゝに放置する時は撫順市街を構成する中堅の悉くが相當の一動產を所有しながら破產するのは氣の毒であり六十五萬圓程度の低利融資によつて撫順の建直しが可能であるなら滿鐵としても相當の便宜を計つてもよいと言ふ事で本問題の解決を見たものである、從つて滿鐵としても撫順の人々に對する最後の好意であるからこの低利を無駄にせず最も合理的な且つ有効なる自治的金融機關を設立撫順更生の大策を敢行されたいと

東四條通に痴漢
流言さかんなる折り　一般の不安つのる

最近撫順に於ては神社下で或は女學校附近乃至東郷へ行く道等々で强盜事件頻發との流言蜚語盛にして婦女恐怖時代を現出してゐる折も折十三日午後十一時半市內目拔の東四條通二十七、二十九番地店先に婦女暴行事件が突發した、市內東四條四十七番地の二、丸山內光妻シウ(二〇)が同時刻山陽樓の使ひにて東四條通愛輪タクシーに行きその歸途前記の個所に差掛りたる際オーバを着し白の襟卷をなし身長五尺三四寸二十四か五歲一見日本人らしき怪漢左手路地より現はれシウに抱付き路地內に無理矢理に連れ込まんとしたる際女が大聲で救ひを求めたので該犯人は目的を遂げず驛前方面に逃走した、何分市中目拔の所で、且前記の如く流言が盛なる折柄とて警察でも直に小野、井上兩刑事香取巡査を現場に急行せしめ徹底的搜査を行ひたるも遂に犯人逮捕に至らなかつたが夜分になると婦女は急用があつても用達しにも行かれないとまで怯えてゐる折とてこの種犯罪は根こそぎ檢擧され度しとは市民一般の聲である

密賣買取締り

最近撫順には拳銃乃至、阿片等の禁制品の密賣買をやるもの激增したと云ふので司法當局は一網打盡すべく目下準備中であるがその大小は別としてコソ〱やつてゐる者は可成りあるらしい、近く大檢擧ある筈

煤都雜信

▲愈々撫順も大陸的酷寒期に入り道行く者總てが防寒具を目深にかぶりすぎる爲め視覺を遮斷する結果交通事故が多くなつてこまるが御注意が肝要との警察の話▲雷泥は最近漸く少くなつてゐたが十二日午前二時頃古城子採炭所千山臺動力線二百米を切斷され爲に石炭捲上不能に陷り大騷ぎをやつた▲召集事務檢閱の爲め關東軍司令部高木中佐一行は十四日來撫十五日撫順署で同事務檢閱の筈▲撫順より明年度陸軍士官學校入學試驗を受ける者は小林茂桑野房四郎の兩君、時は一月十日場所は遼陽檢査場

義理に堪へかね　少年の鐵道自殺
（中）崎田少年を繞る哀話

段々と成長して行く正爾を眺めて崎田夫妻は苦勞の甲斐があつたと互に喜び早く立派な人間になつて呉れと相かはらず神佛に御祈りをして居たのである、處が去る八月二十八日午前七時頃平日の如く學校に行くと言つて家を出た儘日暮れになるも歸宅せぬので老父母の心配は一通りでなく驚いて毎日の如く出入してゐた安東圖書館に電話を掛けるやら寄宿舍の同級生に電話するやらしてゐる內寄宿舍の親しくして居た友達が「正爾君は昨日明日は家の都合で登校しない」と言つたと言ふ事が判り初めて只事でない事と知り本人の机等を調べて見ると本と雜誌その他がキチンと整頓してあつたので愈々家出と察した

◇

十八年間と言ふ永い年月の間、種々苦心を重ねて養育して來た愛兒の家出、崎田老夫妻の驚きと悲しみは想像以上であつた事は勿論である、生母の處、知人のもと、果ては警察に泣出願して事情を訴へ搜査を依賴したが皆目行方が判らなかつた、其の內老夫妻は正爾の家出の一週間程前より何故か彼の態度に變つた點があつた樣である事を思ひ出し、老夫妻は同店の店長に八月十六七日の兩日自分等の不在中何か變つた事はなかつたかと訊すと老夫妻の不在中生母と妹が來て正爾さんと二時間許り話して歸つた、亦家出の前日二日に亘り兩親の不在を知つて正爾を訪れ秘密を語つた如くであると語つたので此處に於て老夫妻は生母等との來往や前後の事情から推察して或は內地へでもと豫想はしたが其の旅費は何處から出たか、生母の手からか、新義州居住生母の妹からか

◇

何れにしても怪しからん事であると狂氣の如くなつて愛兒に萬一の事なきやう神佛に願つて居た處十月六日郷里名古屋の嫗の宅に突如許に到着したのであつた、此の喜ばしき飛電に老父母は文字通りの欣喜雀躍で早速老母は同日午後五時二十五分發列車で名古屋に向つた、老母は列車が各驛每に停車する間に憎く思ひ何故にこの列車は遲いのだらうと一瞬の間もじつとして居れず、心は名古屋の愛兒の事のみで一杯であつた、待ち長かつた三日目の十日、名古屋在で愛兒に對面した老母は淚を流して其の無事を喜んだのである

◇

其れから養母や親戚の者から再び滿洲に歸る樣に言はれた正爾は當初の決心「東京で勉强する」を翻へして母子打連れて名古屋驛を出發したのであつた、車中に於ける正爾少年の胸裡に何か浮んだか、生母の愛、之が眞の愛か、養父母の慈み、如何にして報ぜんか、自分は一體どうすればよいのか、千々に思ひを走せた事であらう、大決心をして離れた安東に再び歸る、生母と養父母の間に挾まれて氣苦勞をする其の苦痛に堪へかねた正爾少年、彼の背後からは死の影が彼を手招きしてゐたのであつた

◇

列車に揺られながら數本の手紙を書いた、生母へ、學友へ、名古屋の世話になつた人々へ、恩師へ？盡きない手紙を書き續けながら三ノ宮まで來たのであつた、此の日が丁度自殺をなした二日前十三日の夜であつた(安東發)【カットは崎田少年】

營口

支那軍服着用の三人組强盜
十三戶の鮮人宅に闖入

去る十一日午前零時頃田莊臺老爺堡居住の鮮人白義輝方に支那軍服着用の兇漢三名各自步兵銃を携帶して闖入し主人を脅迫のうへ大洋五十元奉票七十二元を强奪し、更に附近に居住の鮮人十三戶に闖入し有金及衣類布團其他を强奪逃走したるが、被害者は十三日當地警察署に屆出でたので十四日朝鮮官數名現場に急行し犯人搜査に努めて居る

白晝强盜通行人を襲ふ

舊市街一道街人蔘商福泰興店員李某は十三日午後三時頃商用にて老爺閣街を通行中長さ一尺五寸餘の支那刀を所持する兇漢に襲はれ所持金現大洋二千五百元を强奪された支那側警察にては急報に依り直に手配をなしたるも犯人は逮捕に至らない

吉林

吉長鐵路の大豆混合保管
孤店子で廿日から開始

吉長鐵路の大豆混合保管は十一月十日より吉林、樺皮廠、下九臺の三驛に於て開始せられた事は當時報じた處であるが、本年は特に孤店子にても二十日より開始すると云ふ而して今其寄託狀況に就て聞くところによれば十二日までに下九臺にては四十車、樺皮廠にては十七車あつたが、吉林驛に於ては今尙一車の寄託はないのみか吉敦線に依りて奧地から搬送された大豆が一日に二三車位は商埠の上吉海線に廻されて居るとの事である

歲末賣出し
吉林商店聯盟

吉林商店聯盟に於ては去る七日夜滿鐵俱樂部に集合して本年の歲末賣出の件を協議した事は既報の通りであるがその結果
一、賣出期間は十二月二十一日より二十九日迄の九日間とすること
二、景品に當てる金額を增加し一本も空籤なしにすること
右の大綱を決定したる外、參加商店の勸誘、日支各方面への宣傳、景品の準備等につきそれ〲の委員を設けその準備をすることになつた

常見氏離吉

當地製材公司の常見寛雄氏は今回公司の都合にて多年住み慣れた吉林を去ることになつたので、同氏は先づ九日夜一部官民を名古屋館に招じたので、十二日夜在留一部官民は同氏のため名古屋館に於て送別の宴を張つた因に會費は六圓にて舊習慣を打破して絕對正午後六時より開始したがそれを切掛けに將來の斯る宴會は時間を絕對嚴守することになつた

安東

日支學生の心からの親睦會
けふ先づ家政女學校生徒が中國女子師範を訪れ

滿洲において事業を起し滿洲において生活して行くには日支人各自が心から手を握り合つて眞に打解けた交際をせねばならぬのに鑑み大和小學校では先づ日支兩生徒の親睦會を開催すべく計畫を樹て種々準備をなしつゝあつたが、いよ〱十六日の日曜日に安東家政女學校上級生三十二名を手島校長以下四名の教師が引率し支那街中國女子師範學校を訪れ、出來るだけ支那語を使用し會話を交へ、また同校の教授振りを見學し終つて中國における普通の禮儀作法の教授を受け、正午には師範生徒の手になる一品料理の饗應を受けつゝ懇談の後歸校する豫定である、更に二十三日には女子師範の生徒達を大和校に招待し同樣の親睦會を開く筈である、同校のこの新らしい試みは日支親善上に多大の好影響を與へるものとして相當期待されて居る、なほ家政校生徒の師範參觀の際は生徒代表が支那語で挨拶をなす筈だと

鮮人女給　鮮鐵側反對
安東側の提案ペシャンコ

滿鮮連絡打合會は兩鐵道旅客課關係幹部二十餘名會合のうへ安東ホテルに於て十二、三兩日開催したが、同打合會提案事項中興味を以て見られて居た釜山―奉天直通列車食堂に朝鮮人女給を採用し旅愁を和ぐべしとの安東提案は鮮鐵側の反對にて否決される事となつた既に滿鐵本線はロシヤ人女給を採用し好成績をあげて居る點より見て右安東驛の提案は時宜に適するものなりとして一般から期待されて居たが、釜山―奉天直通列車の食堂車經營は鮮鐵に屬するを以て朝鮮側の反對に遭ふ以上當分實現の可能性なしと觀られて居る

保健上から　お辨當調査
大和小學校で

大和小學校に於ては兒童の保健上から兒童が毎日持參する辨當その他携帶食物の調査をなしそれに依り統計表を作り兒童の營養上の參考となして居るが、その項目は左の通りである
一、辨當を持つて來たもの
一、辨當を食べぬもの
一、平素の辨當の量の多過ぎると思ふもの
一、不足すると思ふもの
一、恰度よいと思ふもの
一、パン食のもの
一、パン食及び牛乳食のもの

遼陽

輸組臨時總會

遼陽輸入組合では十八日午後一時から公會堂に於て第九回臨時組合員總會開催の上組合員二名の除名問題其の他の件を協議すと

鮮人狀況視察

遼陽領事館警察署の新井警部補一行三名は管內鮮人の生活狀態視察の爲め城東方面に赴き兩三日前歸來したが十四日渡邊部長一行が遼中縣蒲河方面に同樣出張した

大木範士來遼

關東廳警官練習所柔道部範士大木園治氏は目黑教師帶同十九日來遼すと

局員慰安會

遼陽郵便局長は十五日午後四時から遼陽座に於て從事員の慰安會を催し折柄開演中の舞踊と萬歲の千鳥會の總見をなし新聞關係者其の他を招待した

入戶野家不幸

遼陽本町入戶野岩太郞氏二男文男(一〇)三女つたえ(八)の兩人は腸チブスに罹り滿鐵醫院に入院中の處十四日死去翌十五日臨濟宗興國寺に於て葬儀が營まれた

人事

▲長山遼陽署長　十四日鞍山往復

鐵嶺

鮮人農民協會崩壊の運命
在留鮮人等漸く醒む

不逞鮮人團の支那側自衛團襲撃事件に端を發し開原縣下各村落の鮮農は既報の如く支那官憲から堪へ難き彈壓を受けたが斯の如き窮狀に陥るも不逞團農民協會に加盟してゐた爲めである事が彼等の頭にも漸く判然とし此機會に於て農民協會と斷然絶縁し日本官憲の保護下にある農務會に加盟し安全なる生活に蘇へらんとする傾向濃厚にして各村落居住鮮人は聲を同じふし去る七日柴河溝、腰堡、上肥地河南街、盤嶺堡等各部落代表者は聯合協議會を開催滿場一致を以て八棵樹農務會に加入の決議をなし近く正式に入會する模様である鐵嶺山市農民の鐵嶺鮮人會入會と同樣今後各方面に農民協會と絶縁せんとする者續出の傾向あり強固なる地盤に専制橫暴を極めてゐた農民協會も斯くして漸次崩壊の運命に迫はれてゐる

軍隊を慰問

帝國軍人後援會滿洲支部理事井澤信一氏は十三日來鐵し當地警察官軍隊各方面を慰問したが更に慰問品として

衛戍病院に蓄音機レコード、碁盤、同石、バレーボール具、憲兵隊に石鹸、歯磨粉

守備隊に姿見鏡、テニス用具、フットボール、蓄音器レコード野球具、碁盤、同石、スキー、スケート、將棋盤、同駒、警察官に金二十七圓

等を贈つた

無錢遊興二人

去る十二日晩當地大和町料理店福屋に登樓し一夜遊興したる男あり翌朝になつて無一文と判明オーバー一枚を置いて行つたが同日北五條通料理店幸樓にも登樓遊興せる男ありこれも無錢大盡で警察に突出されたが福屋に遊んだ男は更に何處かで遊興すべく市中徘徊中を發見本署に連行取調た結果福屋で遊んだ男は原籍滋賀縣坂田郡氷水町字義一四四當時住所不定無職川崎正雄（三）と稱し幸樓の男は原籍廣島縣御調郡西野村當時奉天青葉町蒲谷方自稱東京事業日報支局長前科六犯竹本重久（三）と判明從來奉天より取押へ手配中の者であつたが兩人は常に共謀して全滿各地遠く吉林方面までも無錢遊興の常習者で到るところ偽名を用ひ巧に出沒してゐたもので犯罪多い見込み

兩機關士轉任

當地機關區勤務機關士大林徹一濱口直吉兩氏は今回長春機關區勤務に轉じ後任として長春から永野榮四郎、野村安治兩氏が着任すと

新任縣長來任

新任開原縣長佟玉堤氏は秘書王成芳氏を從へ十四日朝來鐵し日本側警察守備隊支那側各方面を歴訪新任挨拶のため歴訪した

哈爾濱

歐亞連絡列車で歸つた人々

十二日の歐亞直通連絡にて飛行機に關する法律及經濟問題について獨、佛、スイスを視察研究して來た中央大學教授楢崎敏雄氏、チエックスラバックの法律大會に日本を代表して出席した東京每夕記者辯護士鍛治良作氏、三ケ年間ドイツ、スイス其他の解剖學を研究して來た東京慈惠會醫科大學中村鶴男助教授一行が通過したが人々の土産話

楢崎教授談

私は學校で交通政策の講義を擔任してゐるので空中上の飛行機發達に伴ふ旅客輸送の經濟問題と併せ領空上の法律問題につい研究して交通政策の一分科として講義するため各國の材料を蒐集して來た、然し飛機の技術的研究は各國とも非常に進んでゐるが、法律及び經濟　面の問題はいづれも初期の研究に屬し決定したものはない、假令へば土地所有權の以中における高さはどこまで及ぶかといふが如きスイス、獨逸などでは「利益の存する範圍を限度とす」と法律は明記してゐるが其の限度はしからば幾メートルであるかについては未だ決定してゐないのである、又東京の上空に英國飛機が來て障害を起したといふ場合どこの法律によりこれを處理するか英國法を參酌すべきものであるか否かといふ點、其他災害を發生した際にこれを取扱ふ裁判所の管區は何處にあるかといふ明確を缺く點ありこれらは將來航空の發達と共に決定してなかればならぬ要するに歐米においても航空法に關しては研究時代の域を脱してゐない

鍛治良作氏談

十月十一日から十五日アラーグで法律大會が擧行され各國代表中米國を除き全部參加しマサリック大統領の出席あり盛會であつた特に日本にとつても關係のある問題は一九二八年のローマ會議でラヂオ放送に關する著作權の許容權を必要とすると決議された問題について法律を制定する討議があつたが委員會で審議の結果「國內法においてこれを速かに制定されたい」と決議し總會で可決した、これは日本でも內務省が法律とする爲目下審議中の問題でチエックではローマ會議の決議を直に法律とせず國內法により緩和して施行すること にしたのである、本大會の決議事項は政府の運命を決するに足る力を有してゐるので尊重されてゐる、なほ歐米の社會事業の一つである救貧補助の訴訟事務取扱について視察して來たが米國は遥に進歩し貧民訴訟扶助會リータル、イーガ、アソシエーション なる會が各地に組織されて訴訟の資力なきもの〻相談所として無料で手續其他の便宜を計つてゐる、伊太利、スイス、チエック、ポーランド等は救貧法が施行され裁判所に出頭し相談をする方法をとつてゐるが、理想としては民間が行ふべき性質のものである、日本としては辯護士會が中心として活動すべきものであると思ふ

中村助教授談

解剖學は全體に行詰つてゐるので生物學的研究に傾いて來た、この點は日本の學界も同樣である、三ケ年間の滯在でこれといふ新らしい問題もみてこなかつたが教授方法について日本では一切學生にノート式を採用してゐるも獨逸では實物教授が盛んで解剖については全部教授も學生も一々實物により講義し直に教室內で習得せしめる方法を用ゐてゐる、內臓機關の講義にしても石膏で作つたものを各學生に與へ教授の説明に石膏の內臓を一々分解し研究するのでノート式よりも學び易い、それから日本では醫專卒業程度の得業士に等しい安つぽい醫者がゐるが、あちらにはない、この點は日本として大に學ばればならぬ、なほ獨逸の醫學界は何んといふても進んでゐる、日本よりは常に一日の長あり留學して勉強するほどのことはないといふ人があれば其れは甚だ輕卒である

長春

姦夫を殺す積りで女房を傷つく
袖にされるのを憤慨

原籍山東省榮都縣潘長勝（三）が十三日午後十時頃三笠町四丁目二三番地二双須堂の抱裸徐桂香（三）に女の居室で顔面六ケ所に負傷させた、潘と徐とは開原奥地の田舎で結婚したが徐が姦通したため居辛くなり長春へ來たが、相談の上で徐は三ケ月前前記双須堂へ身賣をした、處が最近徐が長春城內五馬路古廟巷街王激清（三）と馴染を重れ自分を袖にするのに業を煮やし、當夜王を殺害する積りで徐の部屋で待つてゐる內兩人口論の末負傷させたもので潘は直に逮捕關係者と共に長春署で取調べ中であ る、徐は立紅病院で手當中全治三週間だと

美しい寄附金

長春日本橋通三十五番地金泰洋行石黒仙次郎氏は滿般の軍隊宿泊費手當十一圓五十五錢を貧民救濟資金手當として十四日長春署內人民相談所に寄附方を申出た

北滿特産の南行激減
露國側の運賃引下げに基因

最近に到り北滿特産の南行貨物が激減を來してゐるが之が原因は歐洲向輸出が浦鹽經由を得策とする その見地以外に、去月二十七日以來露國側鐵道が運賃引下げを斷行したのが最大原因であり、爲めに今月一日以來急減を見たものとされてゐる、尚現在の貨物歩合は東行六割五分南行三割五分の比率となつてゐると

家人を傷け强奪逃走
二人組の强盗

去る十日午後九時頃大屯南方三支里鄭家屯錫守止方に二名連れの强盗が闖入し一名はブローニング拳銃、一名は棍棒を以て家人を脅迫し妻張氏の前額部を傷け金腕環一對、金指環二個時價五十圓を强奪逃走した支那官憲側で犯人嚴探中であると

就寢中の母子を慘殺
懸賞金つきで犯人を嚴探

去る九日夜寛城子第二警路管內居住無職揚立金（三〇）同人母揚氏（五三）が就寢中慘殺された事件があつた立金は手斧を以て前額部を割られ母は支那刀で斬首されいづれも抵抗の跡なく熟睡中襲はれたものらしいと、犯人は判明しないが、別室に來客用　床がのべられてあり兇器は同家の品であるため知人か或は同家の二男が營口に、三男が大連に勤務し居り毎月相當の送金をしてゐるので强盗の目的で犯行を行つたが一物をも得ず逃走したものかとも見られ、目下寛城子特別區警察署で懸賞金百圓を附して犯人嚴探中であると

バイタライトランプを月賦販賣

南滿電氣長春支店でバイタライトランプの月賦販賣を開始した、滿鐵長春醫院長塚本良禎博士は十二日同支店樓上でその實驗談を長春記者團に對して約一時間に亘つて試みたが、同器は紫外線による治療器で虚弱兒童の治療とその健康保全に最も的確な効果があり、使用法も極めて簡便であるから單に兒童用としてのみでなく一般家庭に推奬され得ると科學的に立證説明した、同器の詳細は同支店に實物もあり實驗の照會に應ずる筈である

貔子窩

武道試合

毎年の恒例に依る全部聯合軍對貔子窩軍の武道試合は來る二十三日公學堂に於て行はれる筈であるが本春貔子窩店に於て同試合に柔道に辛勝せるも劍道には大敗せるため本年は是非雪辱すべく毎日猛練習をなしてゐる

丸田獸醫轉任

當地警察署獸醫丸田國彥氏は今回旅順に榮轉し十五日午前八時三十分當地發列車で離貔

青年團座談會

開原青年團にては十五日午後六時半より地方事務所會議室に於て座談會を開催

開原局員慰安會

開原郵便局にては十六日午後三時より既報の通り公會堂に於て局員慰安會を開催し餘興として新派劇、歌舞伎、舞踊、ダンス、浪曲其他澤山に局員諸氏の秘藝を上演する事となつたと

大木、目黒柔道教師

關東廳警官練習所武道教師大木圓治、目黒清兩師は來る二十六日來開滿鐵倶樂部道場に於て一般に柔道の指南をなす豫定なりと

霜鳥氏出發赴任

開原驛長に榮轉の霜鳥正治氏は十五日午前十一時二十九分發列車にて出發赴任

大石橋

除隊兵に講習

來る十一月三十日除隊歸鄉すべき第三大隊の兵士に對し岩田大隊長は十八日一同を熊岳城に引率し同地農事試驗所及農業實習所職員に就き講習並に見學せしむるとの事である

手藝講習會

フラワーリリーアーチと稱する婦女子の手藝講習會を十四日午後一時より小學校講堂に於て開催した講師は菊池利機太郎氏冬の夜長に婦女子の手藝として好適のものであり作品は家庭の裝飾として相應はしいものであり材料は栗本商店が廉價販賣し且つ製品は同店に於て相當の代價を以て販賣を引受くると云ふ條件もあり八十名からの講習者が押しかけ講師も目の廻るやうな忙しさであつたが夜間は伊藤洋行の樓上で十時過ぎまで講習を續けた十五日も晝は講堂夜は伊藤洋行で同樣賑やかな講習會であつた

瓦房店

土地貸付の違反嚴重取締る
地方事務所より注意

土地借受者が近來貸付規則に違背して無斷地上建物を讓渡し或は建築承諾を得ずして建物を築造する爲め借受地域外に突出したり爲に事故續發の虞あるに鑑み地方事務所にては今後嚴重に取締を勵行し違背者ある場合は貸付規則により契約解除其の他處分方法を講ずる意志であると然して左記事項については將來必ず事前會社の承認を要すると同又手續未濟のものは本年十二月末日迄に手續せられたしと各借受者に注意した

1. 借受地上の建物を改増築又は大修繕を施行せんとする場合
2. 借受地上に新たに家屋を建築する場合
3. 借受地上の建物を他に讓渡せんとする場合
4. 土地借受人名義變更せんとする場合
5. 宅地上の建物又は耕地上の樹木及農屋を擔保として他に提供せんとする場合
6. 其他瓦房店松樹熊岳城における厠房厨園下水等設備の場合

伊澤理事視察

關東軍人後援會滿洲支部理事騎兵少佐伊澤信一氏は沿線視察の途十三日來瓦小野寺佐藤正副委員長より狀況を聽取午後六時十八分發にて南行した

勤勞を犒ふ

今般軍人後援會滿洲支部長中谷政一氏より滿洲駐剳軍隊並に警察官の勤勞を犒ふ趣旨により軍隊には庭球・野球用具その他の物品を警察官一同には金廿五圓贈呈せられた

家研規約制定

瓦房店地方事務所管理に屬する家庭研究所開設は既報の通であるが今回左記規約を制定會員募集中につき入會希望者は同所へ申込まれたしと

第一條　家庭研究所は主婦として の智德並に趣味を教養すると共に健實にして合理的なる家庭生活を確立せしめ以て家庭の福利增進を助長せしむるを目的とす

第二條　前條の目的を達するため右の事業を行ふ

一、家庭教養に關する事項
二、趣味教養に關する事項
三、兒童教養に關する事項
四、保健衛生に關する事項
五、食事服裝住宅の改善に關する事項
六、家庭消費經濟に關する事項
七、其他家庭の福祉增進に關する事項

第三條　手藝に關する技能を修得せんとする者の爲に和服洋服の二科を置く

但し五年度は和服科のみを置く外に刺繡、編物、料理、生花等の講習を催す

第四條　和服の各科を普通科及研究科に分つ

普通科研究科の修業年限は各一ケ年とす

第五條　所定の各科を修業したる者には修業證書を授與す

第六條　各科一ケ年の授業時間を左記の如く定む

第一期　自四月五日至七月末日
第二期　自九月二日至十二月十四日
第三期　自一月十六日至三月末日

第七條　家庭研究所に左の所員を置く

主事、事務助手、講師、番人、小使

第八條　家庭研究所主事は地方事務所長の命を受け事務を處理す

第九條　事務助手及番人小使は主事の命を承け所務に從事す

第十條　講師は主事の命を承け所定の科目を教授す

第十一條　會員入所資格は年齡十五歲以上にして地方事務所長の承認を得たるものたるを要す

第十二條　會員たらんとするものは主人又は父兄の職業及勤務箇所氏名を記入し申込を爲すべし

第十三條　會費は一科目につき一ケ月金一圓とし他の科目を兼修するものはその科目のみ金五十錢とす

第十四條　會社備付のミシンを使用する場合は一臺につき一ケ月金三十錢を徵收す

講習會開催の場合は別に定むる處に依る

開原

永井郁子女史獨唱會は十八日

開原青年團にては歸滿演奏旅行中の世界的ソプラノ名手永井郁子女史を招聘し來る十八日午後七時より公會堂に於て獨唱會を公演する事となつた定めしファンの賞識を博し盛會を極むる事であらう

旅順

火葬場の成績
六百五十三名

大正十五年より昭和五年三月迄に旅順火葬場において荼毘に附した邦人は男女を合し總計六百五十三名で男は三百三十七名、女は三百十六名であるが年別にすると十五年百七十四名、二年百三十三名、三年百六十九名四年百七十七名

家畜の屠殺數

旅順屠場に於て屠殺した家畜數は大正十五年以來本年三月迄に大牛一、六三二頭、中牛一二三頭、小牛四頭、羊・山羊七八七頭、馬二〇頭、騾二八頭、驢一四七頭で豚は一一、四四三頭を算し總數一四、一八四頭であつた

長風丸巡航

旅順警察署警備船長風丸は十五日より普蘭店沿岸猪島一帶に亘り往復四日間の日程を以て巡航を爲すが乘組警察官は吉川警部補、鈴木部長以下八名にていづれも戶口調査衛生狀況に就て調査を爲す由

生れた人

▲赤羽町十ノ四　教員高尾賴信氏次男洋君二十五日出生

黄金臺

で出願中であつた市營住宅貸下敷地千歲町三十番地三七一坪七五乃木町三丁目五十七番地四十九坪朝日町二丁目一ノ二號地一六七坪は十四日關東廳より認可の指令があつた

◇

十三日午後零時過ぎ管內三澗堡會大黒石屯南山會有林より出火約七町歩を燒失したが原因不明

市中の噂

十三日吉野民政署庶務課長が持ち歸つた鯉は非常な成功で約七割強迄生きてゐた事は大喜びである▲途中で死亡したのは約二百五十四位で、十四日の朝六四程死んだがモー今後は大丈夫であると云ふ▲いづれも長さ三寸五分、四匁位で大和鯉が多數を占めてゐるが中にはドイツ鯉も若干交つてゐるさうで明年の春頃には優に現在の倍位の長さには成長する由であるが此一冬の期間中が最も養魚期間中注意を要すると▲濱口首相狙撃の飛電は各方面共に一大センセーションを與へた、各官衙方面は關東廳外事課から速報されたので何處へ行つても此噂ばかり▲小學校の生徒迄が盛んに話合つてゐるがいづれもその負傷の程度を早く知り度がつてゐた

不老不死 仙遊記
（四十八）

竹内克己

淺枝次朗畫

毒婦狐媚艶態

朱文煒の兄文魁は身から出た錆とは云へ、妻の殷氏は兇賊喬大雄の手生けの花とされ、自分も已に命のあぶないところを、うばはれた女房のおかげで助かり、生きながらの地獄、それは毎日料理部屋で火を焚き、皿を洗ひ、鍋を磨き手下の鼠賊輩にまで馬鹿にされ、叱られ、打たれ、それでも生への執着はすべてを忍ばすのであつた

同じ一つの家に居るので、ひよつとしたはづみに妻の顔を見る時があつても、うつかり妻らしいそぶりも出来ないのである。

そんなことでもしやうものなら、それこそ命にかゝはる一大事で、今はもう及ばぬ戀とあきらめて安全第一に犬や馬と同じ樣に働くよりほかはなかつた。

主將師尚詔が歸德に據つてから、全家族全部を……

りつゝも、忍び逢ふこの頃の夜を樂しむのであつた。

かくして幾日かは過ぎた。

或日の夕方、喬賊は狼狽して歸つて來た。

「いやどうもひどい目にあつた。やつと助かつて來たのさ」

「どうなすつたのよ、帽子もかぶらないで……」

「帽子どころか、今朝は金花夫人について官軍を攻擊したのさ、みんなは夫人の法術をたのみとしてゐたが、それがどうしたことやら、さんざん目を現はさない。そう夫人は刺されて落馬する。これはいけないと思つたので捨身になつて官軍中に突擊したが、官軍も夫人ばかりに注意してゐたので、ようよう重圍を脱することが出來、途中馬も甲も捨てゝしまい、とも角お前に相談しようと思つてこゝまで來たのだよ。……」

歸德から遠いのと、奪つた女ではあるが、文魁の妻殷を此の上なく愛してゐたので、別るゝに忍びず、ほかのものは永城にやつたが殷女だけは人をつけて依然富安莊に匿しておいたのである。

妖淫の婦殷は、とても一人で居れる女ではない。

さうなると今は下僕として働いてはゐるが、何んといつても自分のれつきとした亭主である文魁が可哀想にもなれば、したはしくもなるのであつた。

で、目付役として自分について居る二人の女やら、其他料理番や小使やらの悉くを、錢や着物をやつて買收してしまひ、毎夜夫の文魁をよび入れ、一つ床に昔のむつみごとを繰返してゐた。

そして何とかして二人で逃げる方法のないものかを研究するのであつた。

一時占領してゐた四縣も官軍に奪回されてからは、今度は官軍に見出されるの危險を感じたが、如何な陰謀に巧な殷女も官軍と賊軍の二つの目からのがれる方法は容易に考へ出せなかつた。

文魁はあさましいことだとは思ひながら、喬賊の持ちものとして の自分の妻が思ひきれず、戀々としてひきづられ、あやうい橋を渡

あんたの行くといふ所なら、あたしはどこへでもいくわ……でもそうせくことはないと思ふのよ……しばらくぶりで歸つてゐらつしたんですもの二三日は……あのゆつくりね、……二人で……それからにしませうよ」

「うーむ、それもいゝが、優長なことはゐて居られん、歸德が落ちたらすぐ搜し出されるぞ」

「大丈夫よ、師元帥だつて一個の英雄よ。それに兵糧も兵隊もまだ澤山あることだし、そうたやすくは歸德も落ちはしませんよ、少くも一二ケ月の籠城はすると思ふわでもあたし達は明後日にでも出發することにしませう。それまでにいろいろの準備をしてね……」

兇賊も惚れた女には勝てなかつた。とうとうその氣になり、それから酒をはじめたのである。

久しぶりでの、しかも女氣のない殺風景の戰場から歸つて來た喬には、それでなくとも、すいて居た女のことゝてその夜はとくに女がうつくしく見えた。酒に醉ふ前にもう女に醉ふてゐたのである。

心に一物のある女は、ここぞとばかり

「あんた、ねえあんた、あんたは何にもそう心配することはないと思ふわ。師尚詔の親戚といふのではなし、官軍だとてあんたばかりを目標にして搜し出すわけのものぢ

やなし、今夜は久しぶりで安心してもつとおすごしなあんたが少し酒に醉つてから……

濱口首相の遭難で各閣僚邸を嚴戒

首相官邸は二十四名に增員する　訪問者も特別警戒

【東京十五日發電通】濱口首相の遭難に鑑みた警視廳では特に今後の對策を協議した結果首相官邸の警戒を從來より一層嚴重にし從來の私服六名正服十名を廿四名に增し各閣僚は私服四名正服五名の處を十二名に增員する外首相官邸、閣僚私邸の訪問者に對しても特別の警戒を加ふる事となつた

經過はよい　九分通りは安全

◇鹽田博士語る

【東京十五日發電通】濱口首相の容體について鹽田博士は語る

今朝リンゲル氏液千グラムを注射した、これは水分不足を補ふためである、腸のふくらみは減じてゐる、瓦斯は少したまつてゐるが大したことはない、昨日迄は左の足が不自由であつたが今朝診察の際足を上げたり下げたりして見たが餘程自由が利くやうになつた、今晩夕方の容體の模樣では喉をうるほす爲め番茶を少し位與へることになるかも知れぬ、食事は昨朝來與へてゐない、大體經過は非常に良く九分通り安全と思ふが、今晩中經つて見なければ愈々安全と明確には言へぬ

に痛まぬ」と答へ「原」理の時もだ自分まで遭難して一々の迷惑で東京驛長には氣の毒だ」と云はれた、負傷二十六時間も經つてゐるが今の處腹膜炎の心配はない強ひて云へば老齢の關係で腎臟炎、肺炎が起りはせぬかと云ふ位であるがそれとても今の處心配する程の事はない

昨夕の容態

【東京十五日發電通】濱口首相午後六時の容態は

體溫三十七度七、脈搏百六、呼吸十九

腹部の濕布を交換腹壁緊張痛みなし胃の部に多少の不快ありと愬ふ

今の處では心配なし　午後の診察で

【東京十五日發電通】鹽田博士は午後三時半濱口首相を診察した後左の如く語つた

脈搏、濕呼吸は正午と何等變りない腹痛の有無を尋ねたら「別

聽取　當時の事情　丸山警視總監

【東京十五日發電通】丸山警視總監は首相遭難事件につき大演習地より十五日朝歸京したが、午前十時半官舍に警視廳幹部を招致して當時の事情を聽取したる後安達內相と會見し重要協議を遂げた

鱈を放流して棲息狀態を調査　ヒレにセルロイドの標識　慶尙南道廳にて

朝鮮釜山府慶尙南道廳では今般タラの棲息狀態の調査をなすべく本月中旬蔚山沿海、十二月下旬鎭海灣の兩地より各二百尾のタラを放流する由であるが、右放流タラには何れも脊ヒレにセルロイド製の標識が附されてあるので、捕獲者は直に捕獲の場所年月日等を道廳宛報告ありたしと

裁縫、手藝教科會　廿二日大連で

關東州教育研究會第一部會裁縫、手藝教科會は二十二日午前九時から大連聖德尋常小學校に於て開會し協議事項其他左の如し

協議事項

一、裁縫科學習指導法を如何にすべきや（旅第一）
二、裁縫科學習上改善すべき點如何（大廣場）
三、裁縫教育における兒童の創作心養成に一層努力すべき點如何（伏見臺）
四、一ツ身單衣の裁縫に於て適切なる衽附法承りたし（松林）
五、第四學年の手工は如何なる教材を課せられつゝありや（聖德）
六、裁縫手藝教授上特に努力せられつゝある點如何（同上）

研究發表

一、內地に於ける裁縫教授視察に就いて（旅第一會田訓導）
二、裁縫科教授細目に就て（伏見臺和田訓導）
三、手藝教授細目に就いて（沙河口松本訓導）

職工七百名解雇

近く社員級二百名も整理　神戸の三菱造船所

【大阪十五日發電通】海運界不況の影響を受け三菱神戸造船所は本日午後一時職工整理案を發表したが、全職工四千九百名中一割四分七百名を解雇することになり勤續年限最長二十五年より最短半年に支給された解雇手當總額六十六萬圓、一人最高三千六百圓、最低百三十八圓、平均九百三十六圓であつた、なほ萬一を慮り嚴重な戒をなしてゐるが、今のところ不穩の形勢はない、更に職工以外の社員級も近く整理發表のはずで神戸だけでも二百數十名に及ぶものと見られる、長崎造船所でも今日千餘名の職工整理を發表した

長崎三菱造船　大整理發表

【長崎十五日發電通】長崎三菱造船所の整理は只時の問題とされてゐたが、果然十五日その整理を發表した、整理數は千八百七名で全職工の二割に當り解雇手當等は合計二百二萬千八十五圓である、三菱の長崎と云はれてゐるだけにこの大整理はさらぬだに不況に喘ぐ長崎市に一大ショックを與へた

石炭ばかりは不景氣でも

例年通りに捌ける　だが下級炭發賣で額は減少

北風がヒューッと吹き出すとストーヴの煙突がニヨキニヨキと何處の家からも頭を出した、米が無くても石炭がなければ暮せない滿洲の冬である、榮町の大連石炭販賣所に聞いてみると冬に入つてからこの十二日の千三百噸を最高に毎日八百九十噸平均の石炭が市內各家庭に出てゐる、家庭用炭は昨年度の一冬で約十四萬噸賣出された、もつともこれは大連販賣所管區の金州周水子等を含んだ數量だが家屋の增加、煖房裝置の進歩等の理由で家庭用炭の消費は年々一割以上增加してゐる、最近は銀安の關係から支那炭が可成り入つて來るので滿鐵も暢氣に構へて居られない、それに對抗する許りでも無からうが本年から始めて格安の二號塊炭三號塊炭を賣出した、塊炭が持込み十六圓に比して二號塊は十圓七十錢、三號塊は九圓七十錢と値段が四割からも違ふんだからたまらうさもどしどし賣るのはもつともだ、二號塊炭は全く多量の供給は無いので賣出は少いが

三號塊は實に盛んなものでどうせ石炭を焚かずには居られないのですからいくら不景氣でも本年だつて石炭の量は例年と變らず捌けますが、二號塊、三號塊の樣な安いものが出るのですから金高は非常に少くなつてゐます　と磯野販賣主任の談

寫眞美術展　入賞者決まる

滿洲寫眞聯盟の寫眞美術展覽會は既報の通り十六日より三日間三越に於て開催するが、出品點數三百數十點について濫上審査員審査の結果、入賞者は左の通り決定した

關東長官賞「花」奉天岩本圭之助▲張學良賞「哈府街の印象」奉天山本晴夫▲滿鐵總裁賞「落日鄕村（その二）」長春西澤野洲▲滿鐵副總裁賞「冊」哈市山根龍造▲會長賞「二人の牧者」大連桝原正一▲其他特選十名は聯盟賞

滿電バス電車の運轉時間を改正

甘井子線は增發し夜間運轉　電車始發は午前六時

滿電では今度冬期に入つた關係から電車及バスの運轉系統、運轉時間、乘車料金、運轉回數等を改正變更することゝなつたが、勞工電車は第十一系統とし、見瀧、大廣場、西崗子、水源地間を循環運轉にし四錢の料金を三錢に値下げ勞工乘車券には他の系統に同車の運轉を行はぬため乘換券を發行せぬが勞工車內でも普通車乘車券を希望により發賣しこれには乘換券發行、バスは旅大間の夜間運轉を中止したが、大連甘井子間に夜間特別運轉を行ふ等その改正は多岐に亙つてゐるが大體左の如くである

▲市內電車　十一月十六日より車庫始發午前六時（現在は午前五時半始發であるから三十分始發を遲延）
▲市內勞工電車、運轉區間寺兒溝―大廣場―西崗―水源地間、運轉時間午前六時―午後九時、料金三錢
▲大連、旅順間バス、初發午前八時に改め時間毎に兩地點とも同時刻に發車、夜間運轉の大連發午後十時卅分、旅順發午後九時は休止、從來の初發七時は冬期間休止することになつた、但し十一月十六日より翌年三月十五日まで
▲大連、金州間バス、前同樣
▲大連、甘井子間バス、十一月十五日より發着回數、發及夜間特別運轉をなすことゝなつたがその發着時間は左の如し
▲大連發　前七時、同九時、同十一時、後一時、同三時、同四時、同五時、同十時三十分（三回增加）
▲甘井子發　前七時半、同九時半、同十一時半、後一時半、同三時半、同四時半、同五時半、同十一時（三回增加）

ラヂオ展　アマチユア製作　受信機出品規定　優秀品には賞品贈呈

▲擴聲機にて聽取出來るもの▲內地の放送を夜間なれば聽取出來るもの▲組立堅固にして取扱ひ素人向きのもの▲製作費百圓以下のもの▲成るべくエルミネーター（交流式）のもの▲以上を標準とし其他は隨意とす▲出陳品には樣式、製作費、維持費等簡單なる說明を附する事▲出品希望者は本月二十五日までに本社事業部宛申込の事▲持込み撤去等運搬費は自辨たること▲出陳品は審査の上優秀品に對し賞品を贈呈す

主催　滿洲日報社
後援　大連放送局

學校側、學生の要求を拒絕

明大の紛糾も惡化

【東京十五日發電通】明大學生聯合委員協議會は十四日最小限度の要求案として授業料一割値下げ外十一項を決定學校側の回答を求めたが、横田學長以下學校側は十五日正午學生委員と會見學生側の要求全部を拒絕した、斯て明大學生は擧げて學校側に鬪爭を宣言するか或は强硬派たる豫科生二千名の自由行動となるか早大の二の舞は免れぬ形勢となつた

學生大會で盟休か　運動會不參加

【東京十五日發電通】學校當局との交渉遂に決裂した明大學生實行委員會は午後二時より總體委員會を開き鬪爭準備につき協議したが十六日の陸上運動會不參加の指令を發した多分十七日正午を期し學生大會を開き大會席上盟休を決議するのではないかと見られてゐる

各地の神社から續々とお守札が送られる

次第に麗らかになる病室の空氣　涙ぐましい夏子夫人

【東京特電十五日發】十五日午後初冬のにぶい光線をうけた濱口首相の病室は未だ去らぬが次第に麗らかな空氣が滿ちてくる、病室には鳳鳴の聽屋の菊が香高く咲いてゐるが、外光を遮る黑布が張られて室內はほの暗い、首相は午前十時チガレン、チンゲル氏液、葡萄糖催眠劑等の注射液を受けたのでグツスリ寢込んで了つた、午後三時半鹽田博士が訪ふとパッチリ眼を開いて「もう腹は痛くない、東京驛長には氣の毒だつた」など語しかける程だが萬一を懸念して醫師、看護婦家族等を除いては絕對に面會謝絕、夏子夫人が夫君の病床に附切りの看護ぶりは全く涙ぐましい程で看護婦連の心を強く打つてゐる、廊下でゆき逢つた令孃富士子さんの態度にもホッと安心の態が伺はれる、濱口首相の見舞客は十五日中に約千百名、見舞電報が百餘通、出雲大社を始め各地の神社から送られた御守護符は机上に山と堆む、午後三時四十分には東京會の少年三十八名が揃つて來るなど首相に對する全國民の信望が窺はれる、若槻禮次郞氏、江木鐵相、幣原首相代理と次ぎ次ぎに見舞、町田農相夫人、井上藏相夫人らも愁はしげに見舞ふ、興津の西園寺公からは手作りの菊一鉢が贈られ見舞品は山と積まれてゐる、徹夜して寄付や附近の警戒に當つてゐる院外團等は殆ど二晝間毎に發表される首相の病狀が次第に良くなるので一抹の不安は消えないが喜色は次第に增してゆく

「青い鳥號」上海着

永い空の旅の疲れを口紅にかくすブルース夫人

【上海特電十四日發】訪日の英國女流飛行家ブルース夫人を乘せた「青い鳥號」は十四日午前六時廈門を出發し午後二時無事上海郊外虹橋路飛行場に到着した、ブルース夫人は九月二十五日ロンドン出發以來約五十日の空の疲れを瘦せた頰に示してゐるも口に紅をつけ女のたしなみをみせてゐた、英國上海總領事及び在留英人多數に迎まれながら自動車で英國總領事館に入つたブルース夫人は「私はクリスマスまでにロンドンに歸るといつて出て來たのです、今度は最後のコースを辿つて目的の御國に行ける譯です、目あては廣島ですが經由は臨濟衛、奉天それから朝鮮となるでせう」なほ青い鳥號は明後日上海を出發の筈であると

兩飛行士光榮　銀盃一組下賜

【東京十五日發電通】日獨飛行の吉原、三ヶ國飛行の東飛行士に對し左の如く御下賜の御沙汰があつた

銀盃一組下賜（各通）　吉原清治　東善作

大連卓球爭覇戰

けふ九時から青年會で

滿洲卓球協會主催本社後援の恒例の大連卓球大會は十六日（日曜）午前九時より敷島町青年會館において大連の強チーム七チームを以て爭覇されるが、十五日午後四時半より本社樓上會議室において協會幹事各參加チーム代表者參集の上抽籤の結果左の如く確定した、今回は滿洲卓球界に一新紀元を劃する明治神宮ルール使用の最初の大會として大なる興味を以て迎へられてゐるが、優勝候補として中央試驗所、用度、山本倶樂部の三チームが擧げられてゐる、組合せ左の如し

▲滿電對中央試驗所▲工業專門學校對南滿瓦斯▲用度事務所對山本倶樂部▲不戰一勝大連業商

DOX號がフランスへ飛行

【イギリス、カルショット十四日發電通】大西洋橫斷飛行の途次去る十四日アムステルダムより當地に到着した世界最大のドイツ飛行艇ドックス號は十四日良好な天候に惠まれ午前十一時四十七分當地發フランスのボルドーに向け第三航程の途に上つた

不時着水

【パリ十四日發電通】英國カルショットを出發ボルドーに向け大西洋橫斷第三航程飛行中のドイツ飛行艇ドックス號は、濃霧と日沒に驅ひされ十四日午後五時三分フロッシエルに不時着水したが、同號は十五日飛行續行の豫定

東支時間改正

【ハルビン特電十五日發】東鐵にては十五日から滿洲里、ハルビン、ポグラ浦鹽に連絡する第三、第四、第廿五、第六列車の時間改正を實施し滿洲里、浦鹽間を九時間短縮したが滿洲里、ハルビン、長春間は從來の通り改正しない

東鐵區間改正

【ハルビン特電十五日發】東鐵工務課にては中央管區集中主義をもつて一九三一度の東鐵區間制を改正することに決定しハルビン機關庫にては滿道河子、フラルヂを區管とし列車區は滿洲里ハイラル第一區、第二區フラルヂ、ブハト、第三區ハルビン、一面坡、長春、第四區一面坡、ボクラと改め、チチハル、安達、一面坡、寬城子を中央總段にて統制し札蘭屯綏芬河は機庫を縮小した

專門學校入學資格檢定試驗

第十回文部省主催、專門學校入學資格檢定試驗は本月廿四日から六日間旅順、大連、奉天の三ヶ所に於て開催の筈であるが、受驗者は男子五十五人、女子五人で受驗地別にすれば大連三十七人、奉天十六人旅順七人であると

記念スタンプ捺數

明治神宮鎭座十年記念のため當地遞信局管內二十六局で使用した記念スタンプの押捺數は引受消印▲葉書九千百九十八通▲その他物件五千三百四十四通、合計一萬九千四百六十九通であつたが、最近記念スタンプ蒐集熱がたかまつて內地各方面から續々滿洲の各局へまで記念消印を需めて來るものが相當多數に上つてゐると

遭難舢舨夫救助

國際汽船諸威丸（船長小田切良吉氏五八三二噸）は十五日午後三時大連に向け三山島沖において折柄の激浪中しきりに救助を求める遭難舢舨のあるのを發見、直に停船し漸く乘込中の支那人三名を救出、大連と共にかくと屆出た、右は大孤山管內山北平米吉所有舢舨夫天興號（三）陳廣興（三）周永發（三）の三名で大連に向け航行中、强風に見舞はれたもので、命拾ひをした彼等は涙を流して喜んでゐた

大分縣教育團

大分縣教育會主催滿鮮學事視察團は十五日午後八時來連したが、團員は佐藤喜一、松本秀雄、高倉權五郎、高瀨榮織、河野正喜の五氏である、縣人會及び師範學校同窓會では十七日午後五時三十分より太白樓にて歡迎會を催すと

日曜の催物

▲大連卓球大會　午前八時青年會館▲全國高專ラグビー大會滿洲豫選及び中等學校決勝戰　午前　時大連運動場▲全滿女子籠球選手權大會　午前十時彌生高女講堂▲大連謠曲會　午前九時から常安寺で▲北川新平氏送別圍碁會　正午から三河町大連棋院で（會費二圓晚餐付）

けふの滿日講堂

◇…長谷川竹友、澁谷文景兩畫伯及び大連各派聯合俳句柳畫展覽會（午前九時より午後四時半まで第二講堂）入場無料
◇…第一回大連童話會「童話とレコードの會」午前十時より十二時まで第一講堂（入場無料）

滿鐵沿線の兒童に福音

通學用モーターカーきのふ試運轉

滿鐵では來年四月一日の新年度から沿線居住通學兒童のため短區間に分けモーターカーを運轉することゝし二十輛を買込んだが十五日十二時八分沙河口鐵道工場發車金州驛まで五十人乘客車の試運轉を行つた、試乘車は下津旅客課長、貝瀨旅客課參事、木村運輸課員及び工場關係者を合せ五十餘名であつたが午後二時十五分大連驛に歸着した、なほ鐵道工場にて組立を終つたモーターカーは五十人乘三輛百人乘二輛で引續き組立中だといふ、因にモーターカーは滿洲に初見得の油燃燒車だけにこの車の監督は滿鐵でもその成績を非常に期待してゐる【寫眞試運轉のモーターカー大連驛にて】

海の唄

『二一四』

仲木貞一 作　林唯一 畫

秋の訪れ（七）

「だが、田部さんなんか、てし新聞社にゐる關係から、何處でも、何處でもゆかれるよつて、えゝ都合やなあ。私等ぢや無暗にえらいお方に近付くには大變なこつたもの……」

と、吉村が云ふと

「はッ、餘り可いこともないれ。併し僕も彼奴には、もう腹が立つて〳〵詮樣がないんだから。何とかしてもうあんな奴は、新聞社からも、吾々畫家のグループからも追ひ出して了はないと、怪しからんと思つてゐるんだから……なに、此度は丁度いゝチヤンスされえ、吉村君！やつつけちまうぢやれへか」

「えゝ、まあ、何とか處分して下さい。よろしく御願しまさあ」

二人の男は、伯爵邸を出ると、寂しい坂道を歩いてくると、和雄も、話がたま〳〵自分のことなので、不知不識のうちにこんなところまでやつて來てしまつたのだ。その道は電車通りと反對に、だん〳〵屋敷街の方へ深まつて行くのだつた。突然

「やつ、こりや道を間違えたんぢやれいか……不可々々」

と、田部らしい聲がした。ふと和雄も、その聲をきゝ付けて、二人が突嗟のうちに引返して來るのではないかと思ふと、ものおぢた氣持をしながら、そのまゝ片側の家の影に身を縮こめた。

案の状、二人は同じ道を引返してきた。鈍重な暗いものが、黒い陰影を道に落して牛のやうに歩いていく。和雄は危ふく見付けられることを免れて、再び二人の後からつけた。

暗い道の上手に大きな樹木の枝が、鬱蒼と彼等をおほひ被せてゐる。

「田部さん！そこらで飯喰はう！何や、寒うなつて來た……」

と、一人が、心細い聲を絞つた。

和雄は、途々、この見覺えのある大阪辯の男を記憶のうちから繰出さうとした。

が、さつきからの二人の話の樣子から判斷して見ると、どうも田部よりは、伴れの男の方が自分に對して何等かの關心を持つてゐるらしい。

そして、その手先として、田部が活躍しやうと云ふに過ぎないことが判然と判つた。

田部が自分に對する反感は、もう、今日此頃に初まつたことではないし、それを、また知つて、旨く田部を利用してゐるからには、それが如何なる問題にしても、田部以上に自分に對する反感を意識してゐる者だといふことは、和雄の常識が知つてゐた。

それから、どこをどう通つて來たか解らないやうな露路を通り抜けると、どうやら行手の賑やかな通りは、神樂坂らしい。

和雄は、なほも二人の後をつけて行つた。通りへ出ると、二人は右へ折れた。通りの雜沓が時々、二人の姿を和雄の視野から奪ふことがあつた。

和雄は、もう、可成、二人の背後近くまで迫つてゐた。和雄は二人から氣付かれない限り、この伴れの男の横顔を瞶めてやれと思ふ。もう、一二間で、お互の距離が物を云はふとしてゐる。

どうやら、それが田部と幸吉らしいのが解つた。

だが、若し幸吉だとしたら、どうして、幸吉が、田部を知つたのか。而も自分に反感を懷いてゐるか田部のことを、どうして知つたのか。それが彼の腑に落ちないことだつた。

やがて、通りへ出て四五丁行くと、二人は極細い露路を左に折れて、軒と軒の間傳ひに、煌々とした軒燈の下で笑顔を忍ばせるやうにしてゐた。

その左へ折れる時、和雄は、ぢつと田部の伴れの男を見た。

正しくそれは、丹波屋の幸吉だ。

和雄は、自分の視覺を疑ふやうに、そこに茫然と佇んだまゝ、默つてゐた。

新刊紹介

◆新式國文法表解（平野太一著）日本の國文法の最も容易で簡便な學習方法は表解式に圖式を以て表はしたものを用語例に從つて暗誦する方法であるといふ著者の見解の下に、…等專門學校入學試驗の難關に苦しむ受驗生のために研究資料として編纂されたもの、一通りの國文法智識ある人々が短期間に頭腦を整理する爲めには好き參考書となること請合だ（…十錢東京小石川林町東興社）

◎笑ひの文　笑ひは人生にとつて砂漠の中の綠地であると云ふ「佐々木邦全集」が東京講談社から發行された

◎又となない良、書帖　現代書壇の大家が書いた「少年少女習字帖」が一冊僅か廿五錢で東京講談社から出た、有益なものだ

濱口首相を狙つた 佐鄕屋留雄はコウした男

蒙古學術視察隊こ參加し大連に來た

事業失敗後歸連し大統社に出入 狙撃犯人の佐鄕屋

濱口首相を狙撃した佐鄕屋留雄が在連したその說に非常なセンセイション起してゐるが、佐鄕屋は昭和二年七月ごろ帝國ホテルにおける德川公のダンス會に白鞘で闖入して國賊征伐と大見得を切つて鉞舞して並居る人の度膽を拔いた吉田三郎に引率されて同行者約廿名と來連、蒙古學術視察隊と銘打つて當地に於て旅裝を整へ奧地に向つたが途中失敗して同隊は解散し、左鄕屋は再び歸連し淸水某の知遇を受けて大統社等に出入してゐた、當時はまだ思想的色彩さだかならず約一年後の昭和三年十月ごろ離連上京し愛國社に投じたものである

滿洲で馬賊の群に

下腹部や右大腿部に彈痕

【京城十五日發電通】濱口首相狙擊犯人佐鄕屋留雄は實父上村駒吉こと笹崎駒吉(六〇)の三男として明治四十一年當時陣內組龍山兵營建築中の飯場龍山三角地のさゝやかな家に生れ、父母に伴はれて朝鮮各地の土木建築工事場を歩き廻り大田、金泉等の小學校に通學し、大正三年父母が夫婦別れなして母親は鄕里に歸つたゝめ父母と別れ昭和二年滿洲へ飛び出し馬賊の群に投じ下腹部及右大腿部に貫通銃創を負ふなど暴れ廻り昭和三年上京して以來右傾團體に身を投じたものである

留雄は全く孤兒

朝鮮の義父のもとにゐたが 十九で東京に飛出す

【京城十五日發電通】佐鄕屋留雄の姉佐鄕屋ヨネは全羅北道裡里大正町石川燒酒醸造場に嫁入りしてゐるが語る

弟は私とは義理の仲になります父の話によると留雄は全く孤兒でそれを父親が貰ひ受け三男として育てたものです、留雄が十九歳になるまで父親が東津水利組堤工事を請負つてゐたので父と一しよに此處に居ましたが、母が義理の仲なのでゐづらいのと又留雄が粗暴なのでとうとう家出し東京に行き當時築地小劇場の照明係をしてゐた長兄嚴のところに行き其處から東京の中學校へ通つてゐたやうですがその後は私とは音信も不通で消息は知りません、父親は今は三重縣名賀郡上津村字伊勢地三軒家の大林組上村團治さんの家に居ります

小學時代から成績不良

東京では榊原剛で暴れ廻る

【京城十五日發電通】佐鄕屋留雄の父上村駒吉こと笹崎駒吉は新潟縣刈羽郡上小國村字諏訪井の生れで、明治二十八年土木請負業吉田組の工夫となり、三十年長崎縣下次男甯雄、長女ヨネを生み、留雄は貰はれたもので昭和三年上京後は府下幡ケ谷立川龍之助氏の許に居候となり榊原剛と名乘り各所で亂暴を働き東京市內でも屢々各所の留置場で厄介になつたこともあり又大田小學校時代の成績は非常に惡く丙の部に屬してゐた

歸らぬ

紐育における 雄彥氏の話

【ニューヨーク十四日發電通】日本銀行ニューヨーク支店在勤の濱口首相長男雄彥氏を訪へば語る

この際歸國しようとは思つてゐません、母からも經過稍宜しい旨の電報を寄越しましたし、それに日本を發つ時政治家として行くたとひどれ程眞正直にやつて行つてもこうした今度の樣なことが起らぬとも限らぬと覺悟してその積りで別れて參りましたのですから、何か特別の用向の起らぬ限り私はこのまゝ勤めを續ける積りです

充分覺悟 日頃の教へ

夏子夫人のはなし

【東京十五日發電通】十四日夜首相の枕頭に看護に努めてゐた夏子夫人は語る

主人は常に自分は一身を國家に捧げてゐるのであるから萬一の事があつても決して狼狽する事なく充分の覺悟をして居られればならぬと申して居りました、今になつて見れば思ひ當る事も御座います、なほ今回の出來事は目下ニューヨークにある長男雄彥に知らせるなと云つてゐましたが私は先刻電報を打ちました

警戒の院外團

警官隊と亂鬪 外相の自動車乘入れで

【東京十五日發電通】濱口總理の病室附近を徹夜で警戒した民政黨院外團は、病室附近の自動車通行絕對禁止を木富士署に願出で警官も通りやつてゐたが、今朝九時過見舞に來た幣原外相の自動車を除外例として病室入口まで通したところ院外團は大いに憤慨して警官の取締不徹底を詰つたので、治まらぬのは警官隊で徹夜の警戒に疲れてゐるところへ罵詈雜言に買言葉の口論が昂じて院外團の猛者連五、六名と警官十、五六名が殴り合ひ取組み合ひの大亂鬪、警官の中には「もう警戒を止して引揚げやう」と揚語するものすらあり靜かなるべき病院附近は時ならぬ混亂を呈した

御諚を傳達

けさ歸京の安達內相 聖恩に首相感泣す

【東京十五日發電通】岡山から急遽歸京した安達內相は午前八時半東京驛着、直に自動車で帝大病院に濱口首相を見舞ひ夏子夫人を通じて

陛下には「非常に氣の毒なことであつた、充分靜養して早く全快するやうに申し傳へて異れ」との有難き御諚があつた

と傳へ御下賜の氷菓子を傳達し首相は聖恩に感泣した

明年度の陸軍大演習

【東京十四日發電通】明年の特別大演習地及び參加部隊については大演習終了後參謀本部で實地踏査のうへ來月廿八日までに決定し御裁可を仰ぐ筈なるが、候補地としては

▲九州熊本地方、參加部隊熊本第六及久留米十二兩師團

▲近畿地方、滋賀縣、參加部隊金澤第九、京都第十六兩師團を中心とするもの、如くである

聖上に畏くも大骨鷄献上

東京滿鐵支社から

【東京特電十五日發】滿鐵より秩父宮殿下に献上されることゝなつてゐた公主嶺農事試驗場の大骨鷄七羽は去る十二日午前七時無事東京驛に着いたが、右大骨鷄は秩父宮家に献上さるゝものにあらずして

畏くも 聖上陛下に献上せらるべきものである旨侍從武官より滿鐵東京支社に通達あり、滿鐵東京支社にては恐懼して右大骨鷄を直に麻布社宅に移して手當を施したるのち、十三日午前十一時半杉浦事務長は滿鐵東京支社長代理として江口事務長同道のうへ宮內省に出頭、宮內省內匠課長黑田長敬侍從を經て公式献上の手續を終へ

御覽に

相成り、際して

溢れ出した、溢れ承るところによれば先年高松宮殿下の滿洲御視察の砌、公主嶺農事試驗場において右大骨鷄を御覽せらるゝ聖上陛下に御歸京後報告ありしため、秩父宮殿下におかせられては今春滿洲御見學の際、特に右聖上陛下の御思召を畏せられて右大骨鷄の献上につき滿鐵侍從武官まで御下命ありしものと拜察され、滿鐵支社においては有難き光榮に感激してゐる

七五三として並んで宮詣

みぞれ雪のふる大連神社の境內は可愛い坊ちゃん孃ちゃんたちの七五三詣でゝ賑はつてゐます。天候に妨げられて昨年に比べると非常な減りかたではありますが、それでも五百人を超えるでせう、だがお人形のやうに美しく着飾つた昔ながらの宮詣人はほんとうに尠くなりました【寫眞はけふ大連神社にて】

小橋前文相の辯論に入る

【東京十五日發電通】越鐵、山手兩私鐵疑獄第十二回公判は十五日午前十時半から東京地方裁判所小林裁判長係りで開廷、いよいよ小橋文相の辯護に入り今村辯護士以下の無罪辯論が行はれた、なほ辯論に先立ち元鐵相井上匡四郎子を證人として申請があつたが却下された

記者協會總會

大連記者協會總會は十五日午後五時より群英樓に開き會務會計報告評議員推薦幹事改選をなし懇親會に移ると

あすのラ式戰

大連運動場で五つ

全國高等專門學校ラグビー大會の滿洲豫選會たる醫大、工大兩豫科及び工專、教專の四校のリーグ戰の第一日は去る九日奉天、大連の兩地においてそれぞれ戰ひ醫大豫科、工專先づ一勝したが、十六日午前九時三十分より左記スケジュールの下に大連運動場に於て第二日目を開始することになつた、

近來稀に見る工專の充實及び教專の進出は昨年の勝者醫大豫科及び傳統をほこる工大豫科も樂觀を許さず、本シーズン掉尾の好ゲームとしてファンを熱狂せしむるであらう、なほ全國中等學校ラグビー大會滿洲豫選決勝たる大連育成對鞍山中學戰も同日午後零時四十分より大連運動場で開始されることになつた

▲午前九時三十分南滿工專對滿洲教專▲午前十一時旅順工大豫科對滿洲醫大豫科▲午時零時四十分中等學校豫選決勝▲午後二時南滿工專對滿洲醫大豫科▲午後三時三十分旅順工大豫科對滿洲教專

伜に行商をやらせ病妻を顧みず情婦狂ひ

毆られるを恐さに息子が盜み 世にも無情な父親

近ごろ各家庭を訪問し菓子や文房具などを行商してゐる哀れな少年がある、人々は痛く同情して金品を惠んでゐるが、この少年の父こそ、世にも無情な男で實子に小學校を休ませ行商や盜みを働かせ、その上病妻をかへりみず情婦狂ひをしてゐることが判明、十五日大連署に呼出され藤井司法主任から一喝を喰つてゐた——

この男は市內永樂街十一番地土工上野勇吉(四〇)といひ、昭和元年妻子を連れ朝鮮から流れて來て以來一定の職業なく徒食し、二、三年前から大正小學校に通學中の長男晴雄(一三)——假名——を哀れな貧兒に仕立てゝ行商をやらせ、晴雄が行商で得た一圓內外の金で生活してゐた、ところが數ケ月前より妻の持病(喘息)が昂じ步行すら出來なくなつた爲め

家庭に情婦

さき(四〇)を引入れ病妻の枕頭で畜生に劣る亂淫を續け、いよいよ生活に困るや晴雄(一三)に學校を休ませ、行商を專門にさせ、甚だしきは晴雄が昨日檢擧された不良少年團の手先となつて郵便局待合室、遼東ホテル及び市內花園町六四番地八幡直方に忍び込みトンビ(四十五圓)外數件の窃盜を働き、團長岡村から分けて貰つた二圓餘りの金まで、勇吉が受け取り食代に消費してゐた、晴雄少年は「賣上げが少いと父が毆りつけるので、金が欲しいばかりに盜みを働きました」と泣いてゐる

五千圓女給

けふの船で左樣なら

五千圓チップと云ふトピックを殘し昭和三十年型女性の躍進を見せた聯盟の女給、ダイヤカフヱーの大內きぬ(二〇)は最後に手の切れるやうな札束五百圓をポンと投げ出して「可哀そうな兒童に」と話材に更に輪をかけたが、十五日出帆のばいかる丸でお上さの約束通り郷里に歸る事となり主人朋輩等に見送られ彼の女としては餘りに古風な雪のコンコン降る中をさよならして行つた、戰機で「あなた今

救助戎克が次々に押流さる

さと近寄つたところ、これもまた押流され吹雪に鬱つた荒濤のうちた必死となつて助けを呼んで居るのを、ほかの一隻の舢舨が漕ぎよせて救助しようとしたのはよかつたが、これまた船の操縱不慣れなためか前記舢舨と同樣の運命に陷りアレヨアレヨと云ふ間に危險に瀕してゐるので、これを發見した三山島警察部よりの通報により當地水上署では海務局と連絡を執り海務局救難艇金州丸を出動救助に向はせ、一方海務局では無電を以てこの旨附近航行船舶に通達した

みいら取りみいらになる——十五日午前七時半ごろ乘組一名の支那舢舨が折柄の東北風に飜弄され舵の自由を失ひ老虎灘方面に向つてドシドシ押流されて行つたが、これを見た他の舢舨が救助せんもの

旅客機缺航

勝子嶺地方は十五日拂曉より未曾有の大吹雪

待ちぼけ花婿

結婚詐欺に掛る

市內秋月町十番地菓子職人張永交(二七)は市內王陽街二四番地耿振東(三三)の長女秋(一九)と婚約なつて十四日朝結納金として小洋三百圓及び衣類數點(價格約六十圓)を送つて花嫁の來るのを今かくと待つて居つたが、一向見えないので不審に思ひ同夜八時ごろ王陽街の花嫁のもとに赴いたところ、父親を始め同人の書錄氏等一家揃つて逐電し藻拔けの殼となつて居るので始めて結婚詐欺にかゝつたことが判明し青くなつて小崗子署へ搜査願を出した

「手錢等殘つてゐる?」と尋ねると「手取り二千圓ですもの、あれやこれやで僅か四百五十圓しかありませんわ、だけどかまひません、お父さんも會ひたがつてますから一度歸ります……」そしてもう一度來連したい意向を洩らしてゐた

で咫尺を辨ぜず、また龍岩浦、京城間も降雪甚だしきため同日朝發着の旅客機は缺航のやむなきに至つた

新紙幣發行

東三省官銀號

奉天東三省官銀號は遼寧省政府の命令するに依り現下の金融逼迫を救濟するため最近大洋票一千萬元を發行しその內五百萬元は既に市面に流通して居り殘り五百萬元は市面の情況如何に依つて出すこととしてゐる、官銀號では右發行に十分の準備金を有してゐると稱してゐる、尙新紙幣の種類は百元五十元、十元、五元、一元及び十仙、二十仙、五十仙の八種で百元券は米國紙幣印刷會社に注文中で未だ市面には出てない(奉天電話)

●澄田氏母堂法要 大連第二中學校長澄田松氏母堂は本月十日郷里において逝去したが十七日午後三時半より春日町大連寺において法要を營む由

●阿部義忠氏 大連廿井子小學校長阿部義忠氏は胃潰瘍にて自宅加療中の處十四日午後十一時二十分死去、葬儀は十七日午後二時より西本願寺にて執行の由

虛榮からモダン娘 私文書僞造詐欺の惡事

愛する故に鞭打つ父を逆か恨み 刑務所入りを志願

近代女性のなめらかな皮下に秘められる虛榮の血汐にかられて恐ろしい罪を犯した妙齡の婦人が十五日午前十時大連檢察局高井檢察官の取調べを受けてゐるが、罪悪のドアーから

洩れる 咽び泣く女の聲

は「どうか監獄に入れて下さい」と飛んだ刑務所入りを志願してゐた——この婦人は市內某所居住の滿鐵社員某氏の娘で囲まれしもいふ相當裕福な家庭に育ち、某女學校を卒業したモダンガールであるが、近代女性特有の虛榮心の誘惑から、兩親から與へられる着物や裝身具だけでは彼女の虛榮を百パーセントに滿たすことが出來ず、大膽にも父の實印を盜み出し借用證書を僞造し市內某金貸から

五百圓

借受け彼女の幼稚な虛榮心を眩ふがまゝに滿したのであつた、ところが間もなくつれの犯罪が發覺するに至り某金貸はつれの父に返濟方を申込んだところ、父は「不孝娘の犯したことは知らぬ」と拒絕したので、欺かれた金貸はつれを相手取り私文書僞造詐欺の告訴を檢察局に提出したものである、彼女は檢察局取調べに對し犯行一切を認めてゐるが父が取り合はぬに娘心の淺ましさから、愛するが故に鞭打つ父の心を逆恨み

捨ばち

で刑務所入りを志願しさめざめと泣きくづるゝのであつた

侠艶一代男 (115)

米田華紅作 伊藤幾久藏畫

江戸の華 (七)

「こいつは不可れえ」

道玄は、格子先の聲が耳に這入ると、腰の行燈の灯をフッと掻き消した。

「お父つさん、お願ひでござんすから、どうかお官へお手向ひなどしないで下さいまし」

よろ／＼と一葉は、手探りに、道玄の裾のあたり、しつかと摑んで、暗にそれと判らないが一心に哀願してゐた。

「矢釜しいッ！離しやアがれッ！」

ポンと足で蹴あげると、あツと打ち倒れる一葉を後に、バタ／＼と上り框の方へ走つた。

上り框の障子を引き開ける出會頭！

「御用だッ！神妙にしろッ！」

十手が肩先へ打ち込んでくるのを、ヒラリと體を沈め、袖下を潜つて、パッと身輕く跣足のまゝ往來へ飛び出した。

「それッ！」と、職人風に變裝してゐた捕手の合圖に、天水桶や塀際に身を潜めてゐたのがバラ／＼と飛び出して、十六日の明るい、眞晝のやうな月影の往來を、一散に走つて行く道玄の跡を追ひ始めた。

「御用だッ！御用ッ！」

聲と、十手が、バラ／＼と月下にはづんで後からなげかけス早繩が蛇と宙にうねつて、道玄の頭上に飛んだ。

その時、西南の空がぼーと紅く、夕燒のやうに明るく燒けて見えた。

ヂヤン、ヂヤン……と、怪た魂しい半鐘の音が自身番の屋根上や火の見櫓から入り亂れて、烈しく聞え始めた。

雨戸を繰る音、人の騒ぎ立る聲が雑然とどこともなく湧き起つて

「火事だッ！火事だッ！」

路行く人の影が繁くなつた。

近火とは思はれないが、昨夜と同じに西風が可成りひど／＼吹き出してゐるので、街角には大勢の男女が佇んで、燒けただれるやうな西南の空を眺めてゐる。

その間をぬふやうに目明き按摩道玄が韋駄天走りに逃げて行くのを、

「御用ッ！御用だッ！」

十手を振りかざした捕手の十數人が一團となつて、追ひかけて居つた。

丁度この時、下谷西町の立花左近邸から廣小路を小川町の方へ一散に韋駄天走りに驅けて行く仲間が一人。

どん、どどん、どん、どどん……と、小川町の街角にある火消屋敷の火の見櫓の上から火事を知らせる大太鼓が打ち叩かれてゐる。

そこが、えんと云はれる旗本定火消につく役仲間の寄合ふ役屋敷で。五十坪敷もあらうかと思ふ大部屋に長い丸太を枕に、十五六人が一列になつて、法被一枚を素肌へ着たまゝで眠つてゐたが、寝ず番のがえんが櫓から部屋へ飛び込んでくると、突如に木槌で、丸太枕の小口をガカッと叩いた。一同が飛び起きた。

「どこだ？」

「四谷見附近い、旦那が御人數改めをして、すぐに出た！」

七十人近いがえんが揃ひも揃つた素肌に法被一枚、火事裝束の紐一つ着るわけでなく、寝るも起きるも、同じこゝで、肌もあらわなこの態で、火掛りをする無法者揃りだ。

そろ／＼と、一同が大部屋を出ると、廣庭に顔を揃えた。

御先手の旗本が一騎、鐵鍔兜頭巾に打ツ裂きの火事羽織、胸當てをつけ馬で乗りつけてくる。續いて與力六騎、同心三十人。これが小川町役屋敷の總人數と見える。

同心が手分けして、組下がえんの人數改めをしてゐた。

「一人足らんが、何れへ参つて居ろ？」

「へえ、お目出度いことがございまして、立花左近さまお邸へ手傳ひに上つて居ります」

「不都合な奴ぢや。役仲間を何と心得てゐるのか？」

役屋敷詰りの騎馬旗本が畠の合圖をかけた。

持場々々の道具を持ち出すと、わアッと云ふときの聲を揚げ、明るい月の下を黒く一團となつて火事場の方へ走り出した。

キネマと演藝

遞信局慰安會 二日目番組

關東廳遞信局主催の大連劇場に於ける遞信從業員慰安會第二日目(十五日)の番組は左の如くである

▲ジャズ(君ケ代行進曲、ダニューヴ河の漣、枯木原)オール遞信ジャズバンド▲小唄と舞踊(唐人お吉)オール遞信ジャズバンド▲舊劇太功記十段目尼ケ崎の段(遞信局)▲ハーモニカ合奏(オリエンタルキャラバン、瀬戸の風景、深川、進軍の唄)大連局電信課ハーモニカバンド▲新派笑劇(或片の意見)遞信局▲童話舞踊(證城寺の狸囃子、餅つき、雨降りお月さん)オール遞信▲舊劇曾我物語櫟千二度の敷皮、大連郵便局▲琵琶劇(水戸一體)大連郵便局▲舞踊(川務)中央電話局▲社會劇(隅田の夜話)市内聯合

ベビー映寫會 今夜青年會で

滿洲ベビーキネマクラブにては今十五日夜六時半から青年會館に於て入選映畫發表映寫會を催すが、プログラムは左の如くである

實寫昭和五年度特別觀艦式▲メテートーキー黒ニヤコ▲舊劇右門捕物帖▲喜劇飛んだ收穫▲パテートーキー村の祭▲同唐人お吉▲線畫吃驚仰天眞珠大王▲伽劇カチ／＼山狸の改心

若草音樂會 十六日開催

若草音樂會にてはピアノ科奮市内組コドモ會演奏會を十六日午後五時半から基督教青年會館に於て開催するが、番組は第一部ピアノと合唱、第二部童謡舞踊(西村不二氏振付)である

空行かば

パラマウントの「つばさ」の姉妹篇と稱する空中のメロドラマである「つばさ」と同じウイリアム・エイ・ウエルマンの監督である、主演者はゲリー・クーパーで相手女優は「結婚行進曲」のフエイ・レイ嬢である

◆物語は歐洲大戰中に材題をとり佛蘭西の航空隊に「罪人部隊」と稱した飛行部隊を背景としたもので、映畫はその部隊のメンバーの失戀者や破産者のカットに始まり空中戰と言ふよりは飛行機を飛ばして物語が進み、最後はハッピーエンドとなるのであるがウエルマンの手法は事件を展開さして行くよりは追ひ込んで行くところに妙を得てゐるから思はずひき込まれて興味が湧く

◆他の空中映畫に比較してウエルマンの物は斷然飛行機の扱ひ方が光つてゐて壯快味が充分に盛られてゐる【大日活上映中】

巨船

久振りの島津保次郎監督の作品である、横濱の不良少年(奈良眞養)を中心にその姉(田中絹代)と戀人の女給(早見照子)をめぐり殺人事件を絡んだ港の物語である、

◆興味は港を背景にしたところにある、港を描いた手法は一寸面白い、カメラポジションもなか／＼いゝところがある、原作脚色ともに島津監督であるが、特に前半が優てゐる、

◆奈良眞養の不良少年は若さにかけて來たが、よくやつてゐる、相手女優の早見照子はハマの女らしい氣持をよく表現してゐる、初御目見得である、田中絹代の妹は例の如くで新井淳の父は巧いものである、

◆題材も變つてゐるし材題も比較的鮮烈で近代の港町情緒を樂むにいゝ佳作である【次週帝國館上映】

常盤座は去る九日限りで採算のとれないワーナーとの歩合契約をやめ▲今後洋畫はフリーブッキングで大いに活躍すると共に日本映畫週間は

巨船 松竹蒲田作品島津保次郎監督、奈良眞養主演、新井淳、田中絹代、早見照子助演の港町情緒の豐かな現代劇【次週帝國館上映】

三人吉三 マキノ時代劇で澤村國太郎小金井勝主演作品【次週常盤座上映】

いつも階下二十錢の大衆興行▲正月映畫陣の噂が擴がると共に俄然大物をめぐつて混戰が傳へられ出した▲果して官傳辿り納まるかどうか疑問だといふ消息通もある▲また一説にはキネマ倶樂部が殺到して思はぬ盛觀を呈するだらうとも傳へられてゐる▲但し噂だけでまだ確定したものは一つもないから一層流言が賑やかである

ペーブメント

街頭を行く女性の冬姿に今年はガゼン狐の毛皮が大流行である、物凄い勢ひで狐の毛皮が横行してゐる、原因は三、四十圓見當の毛皮の多量に賣出されたのと勿論銀安も影響してゐるだらうが、二三年前にくらべこと安くなつた點にある、高級品扱ひされた時代には今日のやうに安つぽい狐の毛皮は見かけなかつた、大辻司郎が來連した時で「この頃の女は猫の死骸をかついで歩るいてゐる」と狐の毛皮の悪口をたゝいてゐたが、その時はピンと來なかつたのが、今頃になつて大辻司郎はいゝところがあると思はす程、狐の皮毛と稱するもの〻街頭風景である。

ラヂオ 大連 JQAK

十一月十六日午後六時以下内地中繼(六時二十三分)

▲俚謠 (一)おばこ節(仙臺より)(二)荷方節(三)秀子節、唄津島キエ子、笛同サメ子、同笛山、三味線佐藤金山、太鼓津島末五郎、鼓小原善太郎、スリ鉦佐藤正一

▲長唄 (鶴姫)唄杵屋六左衛門、同同六廣、三味線同寒玉、同同六一郎、笛望月龍四郎、小鼓田中傳右衛門、大鼓同傳一郎、太鼓同佐十郎

▲吹奏樂 (岡山より)大演習統監部軍樂隊、指揮辻順治(一)序曲一八一二年、チャイコフスキー作、(二)描寫曲印度出る日の戰爭、(三)在郷軍人の夢、辻樂長作

▲義太夫 (忠臣義士傳御作鐵腹の段) 淨瑠璃竹本来太夫、三味線鶴澤新次郎

第廿四回 滿日勝繼碁戰

互先先番 秋元豐二郎氏
後 渡田 介氏

【秋元氏一回勝二回目】

―【5】―

●八一チの十 ○八二ワの八 ●八三カの九 ○八四ワの九
●八五ワの十 ○八六カの十 ●八七ヨの十 ○八八カの十一
●八九ヨの九 ○九〇ルの十 ●九一ヌの八 ○九二テの六
●九三ヌの七 ○九四への十一 ●九五トの十三 ○九六チの八
●九七テの七 ○九八ワの七 ●九九ルの六 ○一〇〇テの五

▲清水二段講評 白八二は打過なり既に八〇に黒唯一の大場を破りし以上敢て買るの要なく單に八五に押し又は八三に斜走して敵を攻め且つ自己を守るの策を取るべし

(明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

婦人公論

拾二月新しき母號
近日發賣 新定價五十錢
値下斷行後の物凄い躍進！
巨篇、好讀物を矢繼早に滿載して
どこまで賣れるか見當がつかぬの
が今の婦人公論です。婦人公論を
愛し、婦人公論の成長に御盡力下
さる皆樣に感謝し、歡びをお分
ちいたします。
十月號は勿論、
十一月號もまたまた
重版賣切れです。今月號こ
そ必ず早く賣切れぬう
ちにお求め下さい。

東京丸ビル五階 振替東京三四
中央公論社 發行

女給 廣津和郎

行き暮れて、ぼろ苦、人生の荒波の中に、ありとあらゆる苦難の徑を過つてきた小夜子。雄々しくも棘の冠を額にした小夜子が弱きもの女性と母性のために注ぐ神聖なる情熱溢る

- ▼新 賢 母 論（新しき世紀の賢母を説く條理と熱情） 杉森孝次郎
- ▼母の貧困・受難・行方（經濟的思想的に現代の母性受難時代） 青野季吉
- ▼外 交 官 夫 人 物 語（華かな國際的舞臺に登るすゞ女） 萩村龍太郎
- ▼婦人記者懺悔スナブロの一夜（誘惑の多い婦人記者の際どい懺悔話） 賀川あい子
- ▼荷馬車輓の娘の手記（この稀世の士の文學は本號で終了。） 杉内いち
- ▼德冨蘆花と竹崎順子（大文豪蘆花と竹崎順子の秘めた逸話） 沖野岩三郎

偲久米正雄と結婚した話

（偲久米正雄と結婚した世にも奇怪な實話） 七尾京子

懸賞當選發表
母に詫びる 五篇
母の嘆き 三篇

母性解剖
「母」の名に於て女性は今迄如何に苦しんできたことか。現代に於て「母」は又經濟的、思想的に過重な負擔を荷負されて十字街に彷徨する夫の失業。息子の反逆。之は母性の徹底解剖

- 近代母性の煩悶 賀川豐彦
- 母性の階級性 安田德太郎
- 母へ注ぐ涙 平塚雷鳥

繼母論 德田秋聲

支那料理大全
世界で一番美味しい料理は支那料理だといふ。そして我々日本人には最も親しみ易い外國料理である。唯料理法が難しかつた。それを權威者が家庭で出來る簡單な料理法の公開！

- 燃屋の娘に扮するには 章太郎
- 化粧法 母に扮するには 松蔦
- 近代愛戀帖 十一谷義三郎
- 純への絶縁狀 原阿佐緒
- 長篇 街の旋風 谷崎精二
- 小説 極光 里見弴

大舍の夫 林房雄を待つ

（左翼文壇の新人として今名一番に高い林房雄氏。氏の奔才縱横ゆくとして可ならざるなき才華は年若き氏に今日の獨自の地位と名を與へた。惜むべし氏は今某思想事件に連座して薄暗き獄舍の窓に呻吟苦悶を忍んでゐる。その夫を偲び夫を勵ますこれは夫人の鮮血譜。）林繁子

實業之日本 十一月十五日號

★實力主義・學閥打破★
全國五十萬の判任官・雇員と大多數簡易實業學校卒業生のために——

- 昇進の門戸を開け（記者）
  ◇課長さんの室掃除もする判任官ものがたり……
- 學閥だらけの此事實を見よ！
  東京市・滿鐵・日銀・勸銀・興銀・三井銀行・物產・鐘紡・三越・王子製紙・東京瓦斯・其の他の內面を暴露す
- 實力とは何を云ふか（社長 增田義一）
  ◇司法省には何故閥がないか……井本司法省參與官
  ◇我社は如何に差別待遇を廢したか……山田北樺石油重役

現代の待望する人物（工學博士 佐藤）

- ◆教育勅語發布四十年を迎へ（新渡戶稻造博士）
- ◆神聖なるもの、尊重（法學士 谷口茂壽）
- ◆余が一生を支配した母の教訓（子爵 石黑忠悳）
- ◆神人本間俊平先生・基督の活ける證人・人類愛の權化（田中龍夫）

市井奮闘傳

- ▼日清紡績社長 宮島清次郎氏奮闘傳
- ▼赤手空拳から北海道の大書店主

- ◆（財界）ホロリとした話
- ◆井上藏相と大藏省幹部
- ◆明治製糖新重役五人男
- ◆米國銀行王の健康秘訣
- ・茶前茶後
- ・川はた柳
- ・財界時評
- ・問題と解説（米）
- ・金儲けの秘訣物語

輝く村・幸福な村
農村不況の唯中に不景氣を知らぬ模範町村九ケ所を紹介す

繁昌商店巡禮（一月一萬圓の賣上げを示す東京新宿安田割烹店主）
六大デパート催物戰（激甚を極め遂に奸怪出る）
海底の遺寶百億圓（こんな素晴らしい話もある）
世界的不況打開の途
軍縮に依る廢減税の方法（神戶正雄）

▼生產過剰の脅威 繁榮への途（ヘンリー・フォード）
▼各銀行會社の規定貯金法（記者）

黄色の頁
- 生活科學 日常生活衛生談
- 財界人の一禮讃
- 東西商人の素描
- 漫畫 色々

- 不妊に對する男子の責任
- 風邪をひかぬ法
- 火鉢ストーブの使ひ方

價三十錢 送料二錢
東京京橋銀座西一 實業之日本社

料理の友 十二月號

- 老人向・溫か料理
- 蠣飯・ふ晩酌料理
- 酒の肴西洋料理三種
- 鍋料理……
- 鯛・海老・鯛の研究
- 役立つ酒の肴向料理
- 一皿のお菜・夕のお菜
- 卅圓の研究
- 大根の漬込法
- クリスマスの晩餐
- 一圓で立派な忘年會
- シュウマイ・河豚料理
- 我國の材界
- 結核食養
- クリスマスプレゼント
- 蕎麥漫談
- 鮭の話・蠣の話

代價五十錢 料理の友社

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
大連市若狹町四十三 電話三六六六番

近藤病院
大連市三河町四
內科・小兒科 外科・花柳病 X光線科
院長 近藤寛次郎
電話五四六九番

Waterman's Ideal Fountain Pen
ウォーターマン萬年筆 アメリカン・ランプ
滿書堂文具店
大連市大山通り浪速町角 電話五四〇二八番

モダン日本

十二月號 定價三五セン
發行所 東京麹町內幸町大阪ビル 文藝春秋社（振替東京一七六〇三）

こんな面白い雜誌はどうして編輯されるかと云ふ評判がある。毎號面白いので賣切れ賣切れの盛況だ。もう三號だ編輯員もこゝで一層馬力をかけてゐる。讀遁がさぬやうに、

現代人にして「モダン日本」を知らざる人ありや。「モダン日本」を知らざるは、われ等が內閣總理大臣の名を知らざると等しき恥辱である。「モダン日本」は現代日本の万華鏡、現代人知識の寶庫、スピード時代唯一のわれ等が雜誌である。

- 娘十八男は四十 九段・野
- 女の國アメリカをのがる
- 强烈喜劇實話（裁判調書）
- 國產ウーマンキラア 高田義一郎
- 非常線突破實話
- 現代遊人氣質
- 借金王列傳
- 異國どろつき物語
- 盲人の學園
- たこ殖金儲け
- 世界 尖端の
- ガアル新商賣往來
- デパート泥棒物語
- 誌上放送 文士と女給
- モダン東京だより
- モダン表情術指南
- 音樂と機械主義
- シックス・エイトの踊り方
- 寶石講座（辨當箱からルビイ）
- 丸ビル日記
- 一九三〇年の映畫界は・
- 從順な夫をもつ妻と隣家の奥さん
- 推賞すべきモダン政治家
- 排撃すべきモダン政治家
- 代議士生活振百態
- 時事問題解決
- 財界時事漫話
- 一流商店批判
- 我等如何に暮らすか
- 政界裏面の女性
- 溫泉旅館の若主人
- K大學々生生活
- 見てる聞いてる
- カレッヂ・ユーモア（帝大・明治・慶應・立教・早稻田の巻）
- クリスマス小辭典
- 我國賞金物語
- メインコイルの思出
- 一頁コント
- 一九三〇年科學曆
- グライダアの知識
- 血を賣る人（輸血業者の話）
- 强壯劑雜記
- 母乳兒の榮養と離乳法
- 蓄然一發（ピストルの話）
- 一九三〇年小辭典
- 本誌特輯 野球 麻雀 圍碁 將棋 ゲーム欄
- 土居木村八段決勝五番將棋

新 天惠ランプ
天惠瓦斯入電球
球電斯瓦入ほ徳なお經濟的で電球より明るくもち
東京電氣株式會社

建築・設計・監督
構造・計算・鑑定
宗像建築事務所
大連市連鎖商店街広小路
工學士 宗像主一
電話二二五六番

資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億壹千參百五拾萬圓
本店 橫濱市
支店出張所 東京、東京丸ノ內出張所、名古屋、大阪、神戶、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北平、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽（一時閉鎖中）、西貢、新嘉坡、泗貢、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、紐育、桑港、アレキサンドリア、布哇、ロスアンゼルス、シャートル、紐育、リオデジャネイロ、ブエノスアイレス（一時閉鎖）
橫濱正金銀行 大連支店
大連市大山通二番地
電話（代表番號 三四六〇一一五、外國爲替取扱所 四七一六一、二番 新直通用 六〇一六五番）

三井物產株式會社大連支店
大連市山縣通百八十二番地
電話（代表）七一〇一番
業務 物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に船舶代理業、造船業及附帶事業
滿洲出張所所在地 牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾賓
取扱品目 滿洲特產物、麥粉、石炭、コークス、鐵道用品、各種機械、小野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金物鑛石類、織物類、鹽、海產物、砂糖、罐詰類、カルピス其他食料品

安田經營 海上火災保險
滿洲總代理店 國際運輸保險部
大連市山縣通り 電話三五一番
沿線各地の御用命は最寄店所へ

最新刊
- 油繪新技法 小出楢重著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 案內黃十に釣られて 讀賣新聞社會部著 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 犬の病氣と手當 板垣四郎著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 世界人横顔 朝日新聞社著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- お前のもお前のだ 木村幹著 賣價一圓五十七錢送料八錢
- ミスターニッポン 鮮于次郎著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 肺病全治法 矢部専之助著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 職員錄 內閣印刷局 賣價四圓三十錢送料不要
- 肉妖高橋お傳 畑耕一著 賣價一圓六十八錢送料十二錢
- 飛ぶ鳥物語 內田清之助著 賣價二圓十錢送料十二錢
- 書窓雜記 德富猪一郎著 賣價二圓十錢送料十二錢
- 輝く人生 椎名龍德著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- ロシアの胴體 辻本浩太郎著 賣價一圓五十七錢送料十二錢
- 獄窓の花婿 安谷寛一著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 獵奇風俗百店 長河龍夫著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 殺人結婚 相馬直胤著 賣價一圓二十六錢送料十錢
- 支那研究資料史第一卷 上石丸甫著 賣價四圓二十錢送料十四錢
- 出門一笑 久保天隨著 賣價一圓五十錢送料十錢
- 國民黨と支那革命 安倍源基著 賣價一圓五十錢送料十錢共
- 思想的嵐を突破して 里見岸雄著 賣價五十錢送料六錢

大阪屋號書店 大連市浪速町

最新刊
- 主張と鐵鳳 任田治郎著 賣價五十錢送料八錢
- 基督と人生觀 中川竹太郎著 賣價一圓送料四錢
- 投資相談 勝田貞次著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 金輪際再禁止論 高橋龜吉著 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 十分間挨拶演說集 大日本雄辯會著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 玩具と子供の教育 倉橋惣三著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 癌は治る 九博士共著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 赤旗勝つか？ 小林五郎著 賣價一圓五錢送料八錢
- 如何にして此の人的不景氣を打開すべきか 末次太郎著 賣價三十一錢送料四錢
- ボロ支那 本間憲一郎著 賣價五十二錢送料六錢
- 支那革命史 長野朗著 賣價一圓三十六錢送料八錢
- 社會展開の動力 白柳秀湖著 賣價一圓五錢送料六錢
- 新結婚教程 井澤三樹著 賣價一圓六十八錢送料十錢
- 人生哲學の運命 デューラント著 白根孝之著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 山川行住 萩原井泉水著 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 四〇年 マキシム・ゴルキイ 新居格著 賣價一圓二十六錢送料十二錢
- 軍犬の クラウ 中根榮著 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 罌粟はなぜ紅いか 宇野千代著 賣價一圓二十六錢送料十錢
- 蒙古史研究 箭內亙著 賣價八圓四十錢送料四十五錢
- 革命が生んだ今日の 豐田義直著 賣價一圓八十九錢送料十六錢

滿書堂書籍部 大連市浪速町大山通角 電話五九八〇一番 振替口座大連一四八二番

社説
臨時首相代理設置と政局

濱口首相、不慮の遭難に際し政府は内閣官制第八條により幣原外相を首相臨時代理に決し裁可を仰いだ。勿論、濱口首相、その後の經過は頗る良好であり、餘病さへ併發することなく、この分ならば三週間にして退院することが出來るであらうとのことである。が併し、國家の政治は一日も休止することを許さず、殊に議會の開會も切迫しつゝあるのであるから、當分、臨時首相代理を置き、政治の運用に澁滯を來さしめざることに努むることは當然のことといはればならぬ。併し一方すでに小泉遞相は閣議に出席し、久しく病氣靜養中であつた宇垣陸相も近く登廳するであらうといはれる。尤も第五十九議會に臨むに方り、若し濱口首相の病氣が充分、恢復せぬ場合は、江木鐵相が臨時代理として議會において、應酬すべく報ぜられるが、とにかく暫定的には幣原外相が臨時代理として當面を收拾し、首相にして事故あるときは臨時代理を置くことは內閣官制の定むるところであり、他の何大臣を以て代理となすべきかは必ずしも明文なく、時に應じて任命せられるのであらうが、まづ前例もありて幣原外相が宮中席次の關係上、當然に任命せられたことである。併し、いよいよ議會が開會されるとなれば、政黨內閣の手前、當然に民政黨內閣は民政黨の政策、方針を以て議會に臨まればならぬのであるから、その場合は民政黨の中樞人物を以て臨時代理といふことになるであらう。また場合によつては、同黨の中樞人物であつても、衆議院に議席を有するものゝ方が政治の運用上、好都合であるといふやうな場合には、あるひは安達內相を以て臨時代理に据えるやうなことになるかも知れぬ。要するに將に政治季節に入らんとする矢先、今度のやうな兇變に會したのであるから政府としては政治の運用上、最も都合のよい方法を講ずるであらうと思はれる。

ただ今度の兇變の結果、政變であるであらうとか、經濟界に何らかの變動があるであらうかなどと杞憂する向がないでもないやうであるが、吾人の觀測するところを以てすれば、まづ左樣なことは絕對にあると考へられぬ。といふのは、現內閣の政策がロンドン條約善後案の解決、明年度豫算案の編成、而して根本的對策としての一大調査會の設立（この調査機關の設置に關しては吾人は龍頭蛇尾に終らざらんことを警告して置いたが）等々、とにかく第五十九議會に臨むべき大體の準備も出來、不景氣對策、失業者救濟案も大體において見當のつきたるときに今度の事件が突發したのであつて、この上は、犬養政友會總裁のいはゆる豫算の實行不可能なりや否やを試驗すべきのみなのである。すなはち政府を鞭撻して、その政策方針を實行せしむべきが政治上の重點となりつゝあるのである。換言すれば、來る帝國議會において、消極政策か積極政策かを國民の輿論の前に決定すべき秋になつてゐるのである。されば濱口首相の負傷が豫想以上に經過がよく、來る議會の重要なる問題の討議に出席し得れば兎もかく、然らざる場合は、官制により臨時首相代理を置き、その政策の遂行に遺憾ぜんとするは、蓋し當然のことといはればならぬ。

前回にも述べたる如く、今日の政治は多數政治である。內閣總理大臣のみの政治ではないのである。議會に多數を有する政黨が政府を組織し、國民多數の支持によつて政策を遂行せんとするのであるから、すなはち多數黨たるものは歸するところ國民多數の支持を得て居るといふことになるのである。若し政府の政策が國民の福祉利益と相反するが如きことあらんか、政黨政治、自然の調節によつて國民多數の支持から離れ、從つて黨員も漸次して責任の地位に居ることが出來ぬことになるのである。そこに立憲政治、政黨政治の妙味は存するのである。この憲政の妙味が圓滑に發揮せらるゝところに眞の政黨政治が存するのである。この意味において吾人は今次の設置、政府の採りつゝある首相臨時代理の設置、而して濱口首相の快癒するまで、この方針を以て進まんとするを諒とし、これを以て政變なぞと豫想するだに全く杞人の憂慮に過ぎざるものと斷ぜんと欲するものである。

外相の臨時首相代理 きのふ御裁可遊さる
閣議の結果内閣出張所に通牒 岡山の行在所に奏請

【岡山十五日發電通】臨時閣議の結果岡山の內閣臨時出張所に通牒あり横溝書記官は午後一時行在所にて拜謁仰付られ書面を以てする左の奏請を爲した處直ちに御裁可あつた

內閣總理大臣臨時代理被仰付
外務大臣正三位勳一等男爵　幣原喜重郎

當面の事務だけを處理

【東京十五日發電通】幣原外相は臨時首相代理就任を受諾するに當り閣僚各位の意嚮ならばお受けするが素より當面の事務を處理するだけに止まるものと心得ると述べて閣僚の諒解を得た

警備の責任を感じ 丸山總監辭表提出
一時內相の手に保留

【東京十五日發電通】丸山警視總監は濱口首相遭難當時の警備問題につき責任を感じ十五日午後二時安達內相を訪問し正式に辭表を提出した、安達內相は極力慰留したが丸山總監の辭意固く辭表は一應內相に於てこれを預ることとなつた

御在京各宮家より首相に御見舞品
皇族方御名代御差遣

【東京十五日發電通】秩父宮殿下を始め奉り御在京の各皇族殿下には濱口首相の遭難を痛く御憂慮遊ばされ十五日各宮家別當事務官會議を開かれ協議の結果東久邇宮家松本別當が今明日中に皇族殿下の御名代として病院に親く首相を見舞ひ御菓子折を賜ることゝなつた

英國政府より見舞狀

【東京十五日發電通】駐日英國代理大使スノー氏は十五日正午外務省を訪問し本國政府の訓令に基き濱口首相の遭難に對する英國政府の見舞狀並にマック首相の見舞狀を幣原外相に傳達した

米國務長官の見舞狀

【東京十五日發電通】駐日米國代理大使ドーマン氏は十五日午前十一時半外務省に幣原外相を訪ひ濱口首相遭難に對する米國務長官スチムソン氏の見舞狀を傳達した

軍縮準備委員會の決議

【ゼネバ十四日發電通】國際聯盟軍縮準備委員會議長ルードン氏は十四日の委員會の席上濱口首相の遭難を述べ兇惡なる直接行動を絕滅せんとする目的を以て會合してゐる本委員會に採つては濱口首相遭難の報は最も遺憾に堪へぬ、余等の驚愕と濱口氏の恢復に對し余等の事情を日本へ傳達されんことを切望する旨を述べ、更に日本代表佐藤委員に對し滿場に諮り可決され佐藤委員はゼネバに在る日本側使節が今回の事件に非常な遺憾と犯人に對する元憤とを感じつゝある旨を述べ委員會の同情に謝意を表した

外相の臨時代理 異論は無い
民政黨富田幹事長談

【東京十五日發電通】民政黨富田幹事長は語る

幣原外相が首相臨時代理となつたことは至極適當である、勿論その他にも多士濟々で適任者は多いがこれは宮中席次の關係もあるのでその長老で政治に堪能な點人物の高潔な點より言つても一番無難であり黨としても異論は無い處である

財界への影響 各地とも平穩

【東京十五日發電通】內務大臣は各地方長官に對し首相の遭難を機として流言蜚語を放ち財界攪亂を企つべき者を警戒し併せて人心の安定を圖るべき旨の訓電を發したが各地方長官より全國各地共平穩にして財界にも何等異狀なき旨の報告があつた

菊花五鉢を御下賜
枕頭に飾る

【東京十四日發電通】畏き邊りでは濱口首相御見舞の爲め新宿御苑栽培の菊花五鉢を御下賜あらせられたが夏子夫人は感激して首相の枕頭に之れを飾つた

陸相國府津へ

【東京十四日發電通】宇垣陸相は首相の見舞後十四日午後三時發國府津別莊に歸つた

政局、經濟の動搖と人心の衝動を防ぐ
首相官邸で各閣僚の申合せ

【東京十四日發電通】濱口首相遭難の爲め在京各閣僚は十四日午後二時十分より首相官邸に參集首相の手術に立會つた川崎法制局長官鈴木書記官長より鹽田博士の言によれば今後腹膜炎さへ併發せぬ限り三週間位で退院出來ようとの事である、首相は鹽田外科十二號室に移り見舞ひに來た宇垣陸相が「ゐらいことになつたのふ」と見舞つたら總理は「難有ふ時に君の病氣は何ふか」とあべこべに見舞つた有樣で

意識は　極めて明瞭である、從つて此點については今後の經過を見なければ判きりした事は言へぬが大體に於て樂觀して可なりと思はれる

と報告し、首相遭難により地方人心に衝動を與へ政局及び經濟方面に動搖を與へぬ樣各所管の機關を通じて指導する樣申し合せた、臨時首相代理設置問題については何等觸れる處なく散會したが、各閣僚の意見が綜合するに首相は意識も明瞭であり、故障久しきに亘り事務を執れぬといふ事もきまつては居ないから臨時代理を置くべきか否かは今後三、四日の經過を見た上で

決定す　べきものであるが大體今日の經過では緊急止むを得ぬ分には首相自ら署名出來得べく設置の必要はあるまいと思はれる勿論その經過が今日の見込と違つた場合は臨時代理も考慮すべき事ならう、何れ安達內相の歸京を待つて三、四日間の經過を見て決定すると言ふにある

兇變と支那要人
何れも驚愕して語る

【南京十四日發電通】濱口首相狙擊の報を聽し開會中の第四次全體會議を訪へば左の如く語る

戴天仇氏　生命に別條はないかれ、平素身體の強くない濱口氏の事だから萬一の事がないやうに祈る、僕から鄭重な御見舞を申上げると傳へて吳れ給へ

蔣介石氏　それは實に御氣の毒に堪へぬ、この種の兇行は眞に遺憾だ

王家楨氏　濱口氏は人格者で人の怨を買ふやうなはずはないと思ふが原さんの時のやうに思慮なき青年の仕業と思ふ、濱口さんが再び首相となれぬとしても民政黨には幾等も代り得をする人があるから內閣の更迭等はあるまじく自分等も亦之を祈るものである、國民政府としては公電の到着を待ち汪公使を通じて御見舞申上げることにする

此調子で行けば心配はない
更に輸血を行ふ

【東京十四日發電通至急報】首相は午後八時半更に中島秘書官の血を二百瓦輸血し經過頗る良くこの輸血は念のため行つたものである

八時半の容體は脈搏百六、呼吸十九、體溫三十七度三分で鹽田博士は此の調子で行けば心配はないと語つた

經過はよい 九分通りは安全
鹽田博士語る

【東京十五日發電通】濱口首相の容體について鹽田博士は語る

今朝リンゲル氏液千グラムを注射した、これは水分不足を補ふためである、腸のふくらみは減じてゐる、瓦斯は少したまつてゐるが大したことはない、昨日迄は左の足が不自由であつたが今朝診察の際足を上げたり下げたりして見たが餘程自由が利くやうになつた、今晚夕方の容體の模樣では喉をうるほす爲め番茶を少し位與へることになるかも知れぬ、食物は昨朝來與へてゐない、大體經過は非常に良く九分通り安全と思ふが、今晚中經つて見なければ愈々安全と明確には言へぬ

海軍根據地 現在方針繼續

【ロンドン十四日發電通】本日閉會となつた英帝國會議はシンガポール海軍根據地問題に就いては海軍根據地建造及び空軍根據地完成に就ては現在の方針を繼續すること、但しドック及び防禦設備の工事完了は向ふ五ケ年間延期し五ケ年經過後更にその時の情況に依つて考慮することを政府に提言したるのも亦其れがためであると見られてゐる

內外債整理會議 支那側の具體案
三十年で全部を償還

【南京十四日發電通】確聞するに中國委員は今次の債務整理會議に具體辦法として

一、元金に對しては新整理公債（利率年三分乃至四分）を發行し
一、利子に對しては無利子整理債券を發行し
一、三十年期限を以て內外債元利全部を償還せんとする案を提出し贊成を求める意向である、而して右については債權國側に於て異論ある模樣で具體案作成迄は相當の波瀾は免れまいと見られてゐる

國民編遣兩會議
執監會議の爲取消し
蔣張聯合武斷政治の現れか

【北平特電十四日發】第四回執監會議にて國民會議召集と編遣會議は取消すに大勢決す、この形勢は蔣張聯合の武斷政治實行の現れと觀測される

張學良氏 天津北平に行く

【北平特電十四日發】張學良氏は上海より軍艦にて天津にも北平にも來る豫定

市制改正
十四日の委員會

大連市制中改正に關する委員會は十四日午後三時から市役所助役室に於て開會、若月委員長以下各委員（野本委員缺）出席、協議の結果「關東州市制第九條第二項中」「市長又は助役と父子兄弟たる緣故ある者は」とあるを「市長若は助役の職にある者又は此等の者と父子兄弟たる緣故ある者」と改正す

の件は市長有給制の建議と重複するの故を以て審查するの必要なきに至つたので審議を取止め

關東州市制第十四條二項中「名譽職參事會員は六人とし」とあるを「名譽職參事會員は十人とし」と改正す、同條第三項の「名譽職參事會員の任期は市會議員の任期に依る」を削り「名譽職參事會員は隔年之を選舉すべし」を加ふ

とあるを名譽職參事會員は十人とし市會に於て市會議員中より每年之を選舉すべし

同條第三項を左の通り改正す名譽職參事會員は後任者の就任するに至る迄在任す市會議員の任期滿了したる時亦同じ

と改正し同四時半閉會した、尚市會は十七日午後四時から開會の筈

送炭制限の話はうまく解決した
內地炭業界代表歸る

內地への送炭制限方を依賴のため炭業聯合會より代表として選ばれた安川雄三郞氏、池上殿衞氏は滿鐵側とどうやら話の一致點を見出したらしく十五日出帆のばいかる丸で歸國することになつたが、サロンに兩氏を訪ふと交々語る

別に無理を來てしかつめらしい協議に來たわけでなく內地炭業界の苦衷を述べて了解を求めに來たもので總裁にもお會ひしたし販賣部の人達皆樣にもお會ひし話はどうやら巧く行つて私達の依賴の件も了解を得いづれ池上氏が上京の上報告する筈であるが改めて滿鐵から代表の方が上京話がキッパリ決定することになるでせうと思はれる、どの位の制限だつて、それは聞かないで下さい、滿鐵から聞いて下さいよ、とにかく私達が來た甲斐があつた事は事實でまた私達が二度と來なくても好い樣に話が好い方に向つてゐることも事實だ

長崎三菱造船大整理發表

【長崎十五日發電通】長崎三菱造船所の整理は只時の問題とされてゐたが、果然十五日その整理を發表した、整理數は千八百七名で全職工の二割に當り解雇手當は合計二百二萬千八十五圓である、三菱の長崎と云はれてゐるだけにこの大整理はさらぬだに不況に喘ぐ長崎市に一大ショックを與へた

滿鮮直通事務打合會議代表
十四日夜歸連

滿鮮直通事務打合會議は十二、十三兩日安東ホテルに於て開催されたが

▲鮮鐵側　旅客主任佐藤參事、石川釜山、田邊京城、森井平壤各運輸事務所營業主任▲滿鐵側は下津旅客課長、貝塚連絡係主任、彥坂同係員（ほか一名）森下奉天運輸事務所長、井上安東驛長、富田奉天檢車區長、大尾奉天列車區長、仁科奉天車輛元安東檢車區長、井事務所員等

出席したが十四日二十時着列車で歸連した貝瀨參事は語る

滿鮮直通事務打合（旅客關係）會議は主として鮮鐵、滿鐵を結ぶ安東通過の旅客、列車に關して…

南京政府よりも東北政權に
勞農側對支協定に努力

【ハルビン特電十五日發】蘇聯邦の中俄正式會議にたいする期待は最善の南京政府との全般的國交の恢復についてはば第二義的のものと見做し直接利害關係を有する東北政權との東鐵その他に關する細則協定の成立に力を傾けてゐる、特に東北四省內における露支紛爭の原狀還元をソウエートの取得權にたいする保障を確實にすることは最善の努力を拂ふ考へを有してゐるといはれ、そのためには東北間にある蘇聯領事館、通商代表の身分保證、國營機關の保護等が先決問題とされてゐる模樣である、遂業における總領事館に外交特派官、商務官、通商部長、軍事官等の增員に公使館の資格に昇格せんとする意嚮あり

鮮銀の强硬態度に勞農關係機關困惑
依然爲替を取扱はす

【ハルビン特電十五日發】滿鐵銀行支店にたいし哈府財政局は特定のものについては對外爲替の取扱ひを許可する旨通告したことは事實であるが、根本問題の解決せず手入れ事件に對し如何なる裁決をかつソウエート本國政府が鮮銀の要とする爲替は從來の取扱ひ或はまだ鮮銀の取扱ひの取引に對するするか判明せない時に異なる未梢的の「部局題のソウエート提案」を鵜呑みにして爲替を取扱ふことはできぬので、ハルビン鮮銀支店においても勞農國營機關の代表等が必要とする爲替は常局の打開策を工夫してゐる、然し根本問題の決定せざる間は鮮銀支店としては態度を改める譯にはいかぬと

東鐵區間改正

【ハルビン特電十四日發】東鐵工務課にては中央管區集中主義をもつて一九三一年度の東鐵區間制を改正することに決定しハルビン機關庫にては橫道河子、フラルヂを區管とし、列車區は滿洲里ハイラル第一、第二區フラルヂ、ブハト、第三區ハルビン、一面坡、長春、第四區一面坡、ボクラと改め、チチハル、安達、一面坡、鷄門、寬城子を中央機關にて統制し札蘭屯免渡河は機庫を縮小した

東支時間改正

【ハルビン特電十五日發】東鐵にては十五日から滿洲里、ハルビンボグラ浦鹽に連絡する第三、第四第廿五、第六列車の時間改正を實施し滿洲里、浦鹽間を九時間短縮したが滿洲里、ハルビン、長春間は從來の通り改正しない

東支新換算率

【ハルビン特電十五日發】東鐵地方貨物取扱ひ運賃に對する金留哈爾大洋の換算率は本月十日から一金留が一元六角九分で直通運輸に支拂ふ換算は一金留二二三元で其差五角四分安である、從つてローカルによる貨物輸送は特產が際き依然として多い

劉一飛氏就任

東北陸軍第四旅長劉一飛氏の察哈爾省政府主席任命內定は既報の如くであるが中央政府の正式任命までで張學良氏の命令に依り十三日張家口に於て代理主席に就任し既に此旨各方面に通電した（奉天電話）

領事館を縮小

【ハルビン十四日發】モスクワ政府の命に依りハイラルのシヤ領事館は十五日…

英帝國會議

【ロンドン十四日發電通】…

二里に亘る戰線御視察

【岡山十四日發電通】天皇陛下には十四日統監部に於て大演習御統裁の後金谷審議長以下を從へさせられ御愛馬吹雪に召されて往復二里に亘る戰線を御熱心に御巡視遊ばされた、純白の吹雪は秋空に浩然と嘶き燦たる天皇旗は三備の平野を掩ふ秋風にひらめいて全軍の士氣天を衝くものあり、休戰喇叭を後に天皇陛下には御休憩所にならせられた

三備平野に息詰まる白兵戰
空には飛行機隊が 地に自動車隊の活躍

【岡山十四日發電通】作戰計畫を終へて戰機の熟するを待つた東西兩軍は十四日午前五時大演習の火蓋を切つて進撃を開始した、西軍は廣島第五師團長に加ふるに西尾中將の率ゆる後備混成一旅團、之に對する東軍は第十師團のみ、三備平野の遭遇戰は息詰る緊張の裡に展開され午前十一時に至り兩軍前衞隊は既に銃火を交へ戰ひは正に酣、軍主力の接戰に移つた、二隊に分れて東進せんとする西軍を東軍は背後を衝かんと…東軍自動車隊も活躍を爲した、地の利を以て邀へ擊たんとし、本庄東軍司令官の企圖する各個擊破の作戰も成績見るべきものあり、兩軍後續部隊の戰線參加と共に激戰又激戰、果敢な白兵戰すら繰返され午後一時演習中止の喇叭が鳴り響いた、午後五時再開、再び演習の內に戰鬪が續けられたが戰況は東軍に不利なるに及び東軍は南方方面に退却を開始するものと見られる、此の日兩軍飛行隊は午前七時半から行動を起し敵狀偵察に移動あり、殊に西軍機は東軍の背後を衝か…

人事

▲黑田鵬心氏 …
▲風見章氏（代議士）…行にて朝鮮經由…

安樂椅子

…

市況（十五日）

株式

內地ボケ模樣 當市も弱含

內地の大引未着ながら安氣配を入れて當市の東新は八十錢安鐘新は一圓十錢安とボケた

後場引

（銘柄・寄付・高値・安値・大引：五品、商信、新豆、錢鈔、氷新、大新、鐘新）

特產

買氣引立たず 一齊軟調

後場の相場は大勢軟弱氣配に推移せる氣先買氣引立たず各品共小甘く大引した大豆は軟調豆粕弱含豆油は不申高粱も又續落した

◇定期後場（錢建）
▲大豆（軟調）單位厘
▲豆粕（弱保合）單位厘
▲豆油（中、來不申）
▲高粱（軟調）單位厘

錢鈔

仕手關係で鈔票弱含

商品

大阪三品引安 當市も軟弱

コドモ

いよ〳〵けふ『面白い童話とレコードの會』
午前十時から滿日講堂で

皆さまがたのお待ち兼の「童話とレコードの會」がいよ〳〵本日午前十時から滿日の講堂で開かれます。本日、面白いお話をして下さる方は日本橋小學校長の倉井滿弘先生、滿鐵社會課の清水德次郎先生、中日文化協會の中溝新一先生の三人で三人とも大へんお話の上手な方です、此の三人の先生方が一週間も前から「どんな話がいゝかしら」と一生懸命頭をしぼつて考へたお話を聞かせて下さるのですから、どんなに面白いかわかりません、レコードも山葉洋行にお願ひして、うんと面白いものを持つて來て貰ふことになつてゐますから之で皆さん方の心を躍らせずにはおかないでせう、時間、別項プログラムによつてきつかり十時から始めますから遲れないやうにおいで下さい、しかし講堂は五百人ばかりしか入れませんから若し滿員になりましたらお氣の毒ですが入場をおことわりいたします、それからお父さんやお母さん方は入場が出來ませんからあらかじめお含みを願ひます

おとぎばなしは　お床の中から生れました
大連童話會　倉井滿弘

乳離れといふ幼兒にとつて一番淋しい悲しい時、乳離れしては寢つかれぬ淋しさ悲しさを、お母さんの「お昔」でどうやら夢路には入つたのです。

小さいのが生れて、温かいお母さんの懐は奪はれ「坊やは今晩からお祖母さんとねんねするのよ、よい兒れえ……」とお祖母さんのお床に移され、爆發しさうな涙をば、お祖母さんの胸に埋めて身を震はすと、お祖母さんの片手は坊やの頭をしつかり抱く。

「さあお祖母さんも坊やの好きなお昔話をしませうね、そうら川の向ふの方から大きな桃・小さな桃がごろたんこつこ、ごろたんこつこと流れて來たとさ……」

お話の中にお祖母さんの涙が坊やの片頬を濡らして行く。

こうしてお伽噺は生れ、お伽噺は育ち、お伽噺は子供の天國とはなつたのです。

お伽噺はお床の中から生れ、お床の中で育つたのです。「坊やはもう、おつぱいをやめてねんねするんですよ、ね、よい子だから、ほうら昔、よいお爺さんとよいお婆さんとがあつたとさ……」

お話の好きな子供は偉くなります
大連童話會　清水德次郎

私はお話がたいすきです。お話をしてゐるときはいつも愉快です、私はお話をするのが好きなばかりでなく、またお話をきくのがすきです。

私は小さい時にお父さんから岩見重太郎や、元和三勇士や、荒木又右衛門の御話をきいたものです。またおばあさんから、地獄極樂のお話や、惡い代官の話や、忠臣藏の話や、色々不思議な傳へのお話をきいたものですよ。

皆さんはお話が御好きでせう！ドイツのれ、ゲー　と云ふエライ文學者も、英國のシエキスピアといふエライ文學者も、お話がだいすきでした。ゲーテはフアストといふ名高い書物を書きました。シエキスピアもハムレットだの色々名高い本を書いたと云ふことです。お話のすきな皆さんはきつと良い人になるでせう、そして人を良くして行くにちがひありません。

童謠
ぼくのくつ
大正小學校二年　香田幸雄

ぼくのくつは
おもしろい
みづの中では
じやぶじやぶ
すなの中では
ざつくざく
やいしの上では
じありじあり

うちくつろいで聞いて頂きたい
大連童話會　中溝新一

久しくおほぜいの前でお話をしなかつた、こんど大連童話會が創立され、その第一回を滿洲日報の主催で新しい講堂で開かれるやうになつたのは話を聞くとの好きなこどもたちにとつて萬歲である。

そこで第一回に選ばれた私達はあなたがたにお話をどうしたら上手にやるかといふことよりも、ゆつくり打ちくつろいだ氣持になつて貰つてほんとうにのんびりきいて貰ひたいと思ふ。

選ばれた三人は倉井先生が外國のもの、清水先生が日本、私が支那のものをやることになつてゐますが、程度は四五六年位をこんどはやることにきめました。司會者は青山先生、きつと面白い會になれるだらうと思ふにつけて、私はやつぱり「お話・手よりきゝ上手」であつて欲しい。學校にゐる時のやうにきちんとしなくてもいゝが、始めて逢つた人でもお互に仲よくお話が始まつたら「姿勢をまつすぐに口を結ぶ」のがきゝ上手です。演たら口をポカンとあけて居るのはどの場合にも見よいものではない。きつときゝ上手が多いだらうとそれを樂しみにお話をしませうね。

文字や言葉の蔭にかくれた童話の魂
大連童話會員　石森延男

童話には、ご本にかいてあるものと、よその人からおきゝするものとあります。ご本の童話は、目でよまればなりません。よその人からきく童話は耳できくのです。

一方は、文字であらはされた童話ですが、一方は、言葉によつてあらはされた童話です。文字であらうが、言葉であらうが、ほんとうの童話といふものにはかはりはありません。

なぜかといひますと、文字そのものが、童話ぢやないんです。文字のかげにかくれてゐるものがたりが、童話の姿（世界）となるのです。ですから、文字をよみながら、實は、その姿を眺めてゐることになります。

これと同じやうに言葉のひゞきそのまゝが童話ではありません。語る言葉のうらにものがたりがひそんでゐます。それを心の目できゝながら眺めてゐるのです。りつぱな音樂を耳できいてゐますと、心の中では美しい世界がひらけてきます。それと同じやうなはたらきがあるのです。

このものがたりといふものは、たゞをかしいとか、おもしろいとか、さびしいとかいつたものではないのです。われ〳〵大人でも、それから、みんなのやうな小さな子どもたちでも、なるほどとうなづけるやうな眞實な美しさ（愛）にほかなりません。少しでも人間らしいことを見ようではないか、いゝものを考へようではないかといつて、お手々をつないで、太陽さんの方にむかふやうな朗かなきもちをあらはすことなんです。一枚の草の葉つぱでも、一片の白い雲でも、みんなお友だちとなつて、たのしく生きていかうではないかと呼びかけるのです。

童話を書く人は、どうかして、今までよりもすぐれたりつぱな世界（ものがたり）を生みだしたいと、そればかり念じてゐます。そしてやゝもすれば、ちりぢりばらばらになりさうな生き物たちを、もつともつとなかよくしたいとおもひます。童話をおよみになるみなさんたちは、この童話のほんとうの姿をはつきりと見きはめることが、まづ第一です。

童話作家は、放送局のやうに、童話を送りだしてゐます。電波は星ばかりある空を飛んでいつて、みなさんといふアンテナに感じます。ひくい音も、高い音も、鋭く受けとつてください。澄んだ心はよく感じていただくことができませう。

童話とレコードの會
……プログラム……

一、開會のことば　青山捨夫
二、レコード
三、童話　中溝新一
四、レコード
五、童話　清水德次郎
六、レコード
七、童話　倉井滿弘
八、閉會のことば　青山捨夫

ハ　ヲ　ミガキマセウ

ミナサンガタ　ガ、アーント　オクチ　ヲアケタノヲ、ノゾイテミルト、タイテイノ、カタ　ニハ、キツトムシバ　ガ　ミツカリマス、オホイノニナルト、ヒトリデ　七ホンモ　八ホン　モ　アルカタガ　アリマス、ムシバ　ハ　ドウシテデキルカ　ミナサンハゴゾンジ　デスカ、シラナイ？　オヤオヤ……デハ、ムシバ　ノデキルワケ　ヲ、オハナシシテ　アゲマセウミナサンガタ　ガ、ゴハン　ヤ、オヤツ　ヲイタダクト、タベタモノ　ハ、ノド　ヲ　トホツテ、オナカノ　ナカニ　ハイリマス　ガタベモノ　ヲ　ハ　デカンダトキニ、ハ　ノアイダニ、カスガ　タマリマス、ソノ　タベモノノ　カス　ガ、ヨル　ネテヰルアヒダニダンダン　クサツテ、ハ　ヲ　スコシヅツトカシマス、ソシテ、シマヒニ、アナ　ガ　アイテ、シンケイガ　カホヲ　ダスト、ズキンズキント　イタミハジメルノデス、モシ、ムシバ　ガ　デキタラ、ハヤク　オイシヤサンニ　ミテモラツテ、テアテ　ヲ　シナケレバナリマセンガ、ソレヨリモ、モツト　タイセツナコトハ、ムシバニナラナイヤウニ　キヲツケルコトデス、ムシバ　ハ、マヘ　ニイツタヤウニ、ハ　ノアヒダニ　ハサマツタタベモノ　ガ、モトニナルノデスカラ、ゴハンヤ　オヤツ　ナドヲタベタ　アトニ、ハミガキヨウジ　デ　ハノアヒダ　ヲ　キレイニサウジ　ヲ　シテヲケバ、ケツシテ　ムシバニハ　ナリマセン、モシ、ナニカ　タベルタビニ、ハ　ヲ　ミガクノガ　メンドウダツタラ、ネルマヘニ　サウジヲナサイ、

懸賞童話（選外佳作）
馬賊に捕へられた二人の兄弟
稻垣勇

滿洲の或る田舎に、大變お利巧な二人の兄弟が住んで居ました。

或る時、兄弟の住んで居る村に大勢の馬賊が押し寄せて來て、お金や品物を澤山奪つた末に、二人の兄弟を人質に山の中に連れて行きました。

淋しい山奥の、大きな樹が生えてゐるその下の處まで來ると、馬賊達はロバに積んで奪つて來たお金や品物を其處に下して、何處からともなく酒や御馳走を持つて來て、大酒盛を初めました。

さうした馬賊達の酒盛を眺めながら、人質に連れて來られた兄弟は、何とかして逃げ出す事が出來ないかと、智惠を絞つて二人でひそ〳〵と相談しました。そして或る一つの計略を思ひ付きました。

そんな事とは知らない馬賊達は呑めやうたへの大騒ぎです。

頃はよしと兄弟は、計略のウソの喧嘩を初めました。

「駈つくらなら此方のロバの方が早いよ！」

「いや、駈つくらなら、あちらのロバの方が早いよ！」

「そんな事はない、此方のロバの方が早いよ！」

「いや、あちらのロバの方が早いよ！」

兄弟の喧嘩が計略の喧嘩だとは知りませんから、それを聞くと、馬賊の頭は兄弟のしばり付けられて居る木の處に來て「なんだ喧しい、どうしたのだ？」と聞きました。すると兄弟は馬賊の頭に向つて異口同音に、

「此奴が、其處にゐる二匹のロバの內、一方のロバの方が駈つくらすれば早いと云ふのです」

「此奴が　其處にゐる二匹のロバの內、あちらのロバの方が駈つくらをすれば早いと云ふのです」と答へました。

馬賊の頭はそれを聞くと、酒に醉つて居るので兄弟の計略にうまうまとかゝつて、

「そりやあ二匹で駈つくらをさせれば譯ないや。面白い、酒の肴に見物してやるから二人でロバを駈らせて見ろ！」と申しました。

兄弟は心の內で「しめたツ！」と思ひながら顔にはさあらぬ樣子で、

「ではすみませんが此の繩を解いて下さい」と云ひました。

馬賊の頭は、手下に命令して、兄弟の繩を解いてやりました。そして

「さあ　早く何方が早いか駈らして見ろ！」と云ひました。

兄弟は身體が自由になると、ひらりとロバの背中にまたがりました。

馬賊の手下は向ふに見える樹を指差しながら、「いゝか、あの樹を廻つて來るんだぞ！」と言つて、刀の先で地面の上にスタート、ラインを引きました。

兄弟はスタート、ラインにロバを並ばせました。出發の相圖をする馬賊の手下は二匹のロバの後に立つて「用意はよいか？」と申しました。

ロバの上の兄弟は「よろしい！」と答へました。

やがて「一」「二」――「三」と合圖の聲がかゝりました。それと同時に兄弟を乘せた二匹のロバは一散に駈出しました。

馬賊達は、二匹のロバの勝負いかにと、駈つて行くロバと兄弟の後姿を伸び上つて見守つております。

だが兄弟を乘せたロバは、村の方へどん〳〵駈付けて行くばかりで、約束の樹の處へ行つても、此方の方へ、引返して來る樣子はありませんでした。

馬賊達が、酒の醉ひもさめて、うまく〳〵と兄弟の計略にかゝつたと知つた時には、ロバに乘つた兄弟は、お父樣や、お母樣の居るなつかしい村に、無事に辿りついて居ました。（をはり）

滿日各地版

懐しい母國の初冬

奉天

不景氣が教へた學校の選擇
注目すべき就職希望の増加　奉天中等學校取調べ

[illegible]中學校[illegible]女學校 旅順補習科志望が六名[illegible]、高師專攻[illegible]、共立女子專門學校、家政學[illegible]、醫專が各一名宛合計十二名[illegible]の他就職希望者が三、四名他[illegible]家庭に入るものとなつてゐる[illegible]これも卒業後を眞面目に考へるやうになり教員を志望するものが増加して來た

兩親は病死し殘るは姉と妹
一家の整理、家督者もなく兄の行方搜査願ひ

[illegible]奉天宮島町十四番地桑野廣[illegible]同居してゐるといふ通知を受[illegible]奉天署では前記につき搜查し[illegible]勝の所在全く不明であると

人事

[illegible]守備隊司令官　十四日來奉
[illegible]宅關東軍參謀長　同上
[illegible]稀東大教授　十三日赴連
[illegible]田開原署長　十三日奉天往復
[illegible]林奉天輸入組合理事　十三日赴連
[illegible]分縣教育視察團一行七名　十[illegible]

町のニュース

[illegible]四日朝安奉線にて來奉▲デ、マルテル氏（駐日佛國大使）十三日夜安奉線經由日本へ

此の程贈與された在鄉軍人後援會慰問金に對し奉天署では十八日から左の如く署員家族一同に活動寫眞を借り切り公開することになつた十八日午後一時から楡樹臺、陳相屯、渾河、虎石臺▲十九日午後一時から吳家屯、姚千戶屯、文官屯、新城子各管內、奉天館でこの太陽外三種上映

◇

十月上旬より改築中の奉天驛ホームに通ずる地下道は十四日完成したので十五日から通行を開始した

◇

春日幼稚園では十五日午前九時から保育研究會を開いた

◇

日本商工會議所聯合會出席のため藤田會頭野添書記長は十四日夜離奉大連經由上京の途に着いた

撫順

撫順の表玄關　撫順驛新築
六年度豫算に計上し解氷早々工事に着手

[illegible]き間の懸案であつた新興撫順の玄關たる撫順驛が總經費二十萬圓で新築される事が六年度滿鐵豫算に於て兩日前決定した、新驛は現在の驛より僅か西によつた中央大街のつきあたりである、その設計に依ると煉瓦二階建、二階は教育室食堂、準備室等もあり膨脹せる炭都の表玄關として名實共に恥かしからぬ堂々たるものである、工事は明年度の解氷早々着手される筈である、因に現在の驛は新市街移轉當時間に合せにたてた木造で外面は何んとか體裁は作つてゐるもの丶內部は柱床なども腐朽多數の人を容るゝには既に危險性を帶びたものである

炭礦町豫算　二千百萬圓

炭礦部の豫算審議の爲めに出連中の石橋經理課長、津川豫算主任一行は十四日八時十分着歸撫したが語る

六年度豫算編成は他と異り炭界の景氣如何に支配される關係もあり部分的の點はまだきまらぬが六年度豫算は大體に於て事業費　百萬圓、營業費は千四百萬圓見當、計二千百萬圓位である、尚龍鳳新竪坑開鑿豫算約百萬圓及び製油工場第二期擴張豫算約九百萬圓は右とは全然別個のものとして扱はれてゐる、龍鳳新竪坑は昭和製鋼所設立に附隨するもので右設立決定と同時に可決されるべきものであり製油工場第二期擴張も今の處未定である、前記六年度事業豫算は五年度更正豫算八百五十萬圓に較べると約百十五　圓減となるが五年度は新發電所や製油工場第一期完成費等の大ものが含まれてゐた結果右上の數字を現はしてゐるのに反し六年度は所謂獨占的大ものもないし物價も可成り下落してゐるこの際である故表面的數字には前記の如き開きがあつても豫算實質に於ては撫順の不景氣をますやうな悲觀すべきものではないと

出炭豫定量

炭礦部六年度收入豫算その他の爲め出連中の久保採炭課長は十四日朝歸任したが炭礦部六年度出炭計畫量は約六百八十萬噸である但し是は絕對的のものでなく炭界の景氣に從ひ相當の伸縮性の餘裕あるものであると

關係方面を招き低資問題を傳達
滿鐵に對して感謝電

豫算會議及び不動產組合問題最後の交渉の爲め出連した築島次長は十二日八時十分歸撫、同日午後三時半中央事務所に本問題に關係ある古賀、松井、新井、宮原、西田の組合交渉員及び山上、田中の兩元老、窪田老、中島、中原、大江の實業協正副會長、寺西、地委議長等撫順各方面の代表者の參集を求め寺田署長立會の下に炭礦側は大垣庶務課長、平尾地方係主任、經濟同係員列席築島次長より既報低資問題に關する報告を爲した組合側では早速中央大街に右低利資金に依る金融會社設立事務所を設置しこの例外的滿鐵の誠意に背かざる撫順の根本的立直し策を講ずべき準備を整へてゐる、一方既に絕望とまで傳へられた本問題が伍堂理事、築島次長、大垣庶務課長の骨折は勿論、山西前炭礦長、中野前庶務課長、等多年の努力に依つて茲にさしもの難產たる、不動產問題の解決した事は撫順の町に取つては歷史的の喜びであるとし、不動組合實業協會の名を以て十三日朝伍堂神鞭兩理事、山西地方部次長、中野前庶務課長宛左記感謝電を送つた

滿鐵の最後の好意
築島次長談

撫順不動產組合問題の解決內容に就いて十二日は關係者以外には絕對洩らせなかつたが十三日午前十時より中央事務所會議室に於て記者團にもその經緯に就き漸く發表された、築島次長大垣庶務課長は交々語る

滿鐵本社でも本問題に就いては充分なる調査、研究の結果本解決を見たものであるが新市街移轉に對する滿鐵の代償的救濟は其當時充分竭してゐるので今更重ねて救濟するといふ譯には斷然行かぬ而し撫順の町が新市街に移轉したため流動資金をその家屋に固定せしめて困つてゐるのは事實でありこのまゝに放置する時は撫順市街を構成する中堅の悉くが相當の不動產を所有しながら破產するのは氣の毒であり六十五萬圓程度の低利融資によつて撫順の建直しが可能であるなら滿鐵としても相當の便宜を計つてもよいと言ふ事で本問題の解決を見たものである、從つて滿鐵としても撫順の人々に對する最後の好意であるからこの低利を無駄にせず最も合理的な且つ有效なる自治的金融機關を設立撫順更生の大策を敢行されたいと

東四條通に痴漢
流言さかんなる折り一般の不安つのる

最近撫順に於ては神社下で或は女學校附近乃至果樹園へ行く道等々で强姦事件頻發との流言蜚語盛にして婦女恐怖時代を現出してゐる折も折十三日午後十一時半市內目拔の東四條通二十七、二十九番地店先に婦女暴行事件が突發した、市內東四條四十七番地の二、丸山內[illegible]ひにて東四條通愛輪タクシーに行きその歸途前記の個所に差掛りたる際オーバを着し白の襟卷をなし身長五尺三四寸二十四五歲一見日本人らしき鮮漢左手路地より現はれシウに抱付き路地內に無理矢理に連れ込まんとしたる際女が大聲で救ひを求めたので該犯人は目的を達せず驛前方面に逃走した、何分市中目拔の所であり且前記の如く流言が旺なる折柄とて警察でも直に小野、井上兩刑事香取巡査を現場に急行せしめ徹底的搜查を行ひたるも遂に犯人逮捕に至らなかつたが夜分になると婦女は急用があつても用達しにも行かれないとまで怯えてゐる折とてこの種犯罪は根こそぎ檢擧され度しとは市民一般の聲である

密賣買取締り

最近撫順には拳銃乃至、阿片等の[illegible]たと云ふので司法當局は一網打盡すべく目下準備中であるがその大小は別としてコソ／＼やつてゐる者は可成りあるらしい、近く大檢擧ある筈

煤都雜信

▲愈々撫順も大陸的酷寒期に入り道行く者總てが防寒具を目深にかぶりすぎ勢ひ聽覺を遮斷する結果交通事故が多くなつてこまるが御注意が肝要との警察の話▲電泥は最近漸く少くなつてゐたが十二日午前二時頃古城子採炭所千山臺動力線二百米を切斷され爲に石炭捲き上不能に陷り大騷ぎをやつた▲召集事務檢閱の爲關東軍司令部高木中佐一行は十四日來撫十五日撫順署で同事務檢閱の筈▲撫順より明年度陸軍士官學校入學試驗を受ける者は小林茂桑野房四郎の兩君、時は一月十日場所は遼陽檢查場

義理に堪へかね少年の鐵道自殺
（中）　崎田少年を繞る哀話

段々と成長して行く正壽を眺めて崎田夫妻は苦勞の甲斐があつたと互に喜び早く立派な人間になつて呉れと相かはらず神佛に御祈りをして居たのである、處が去る八月二十八日午前七時頃平日の如く學校に行くと言つて家を出た儘日暮れになるも歸宅せぬので老父母の心配は一通りでなく驚いて毎日の如く出入してゐた安東圖書館に電話を掛けるやら寄宿舍の同級生に電話するやらしてゐる內寄宿舍の親しくして居た友達が「正壽君は昨日明日は家の都合で登校しない」と言つたと言ふ事が判り初めて只事でない事と知り本人の机等を調べて見ると平素と異り書類その他がキチンと整頓してあつたので愈々家出と察した

◇

十八年間と言ふ永い年月の間、種々苦心を重ねて養育して來た愛兒の家出、崎田老夫妻の驚きと悲しみは想像以上であつた事は勿論である、生母の處、知人のもと、果ては警察に捜出願して事情を訴へ搜查を依頼したが皆目行方が判らなかつた、其の內老夫妻は正壽の家出の一週間程前より何故か彼の態度に變つた點があつた樣である事を思ひ出し、老父妻は同店の店員に八月十六七日の兩日自分等の不在中に何か變つた事はなかつたかと訊すと老夫妻の不在中に生母と妹が來て正壽さんと二時間許り話しをして歸つた、亦家出の前日二日に亘り兩親の不在を知つて正壽を訪れ秘密を語つた如くであると語つたので此處に於て老夫妻は生母側との來往や前後の事情から推察して或は內地へでも、と懷はしたが其旅費は何處から出たか、生みの母の手からか、新義州居住生母の妹からか

◇

何れにしても怪しからん事であると狂氣の如くなつて愛兒に萬一の事なきやう神佛に願つて居た處十月六日鄉里名古屋の姉の宅に突如姿を現はしたと言ふ電報が七日の朝安東驛に閉ざされてゐる老父母の許に到着したのであつた、此の喜ばしき飛電に老父母は文字通りの欣喜雀躍で早速老母は同日午後五時二十分發列車で名古屋に向つた、老母は列車が各驛毎に停車する間に惜く思ひ何故にこの列車は遲いのだらうと一秒の間もじつとはして居れず、心は名古屋の愛兒の事のみで一杯であつた、待ち長かつた三日目の十日、名古屋在で愛兒に對面した老母は涙を流して其の無事を喜んだのである

◇

其れから養母や親戚の者から再び滿洲に歸る樣に言はれた正壽は當初の決心「東京で勉強する？」を翻へして母子打連れだつて名古屋驛を出發したのであつた、車中に於ける正壽少年の胸裡に何か浮んだか、生母の愛、之が眞の愛か、養父母の恩み、如何にして報ぜんか、自分は一體どうすればよいのか、千々に思ひを走せた事であらう、大決心をして離れた安東に再び戻る、生母と養父母の間に挾まれて氣苦勞をする其の苦痛に堪へかねた正壽少年、彼の背後からは死の影が彼を手招きしてゐたのであつた

◇

列車に揺られながら數本の手紙を書いた、生母へ、學友へ、恩師へ？名古屋の世話になつた人々へ、盡きない手紙を書き續けながら三ノ宮？まで來たのであつた、此の日が丁度自殺をなした二日前十三日の夜であつた（安東發）【カットは崎田少年】

營口

支那軍服着用の三人組强盜
十三戶の鮮人宅に闖入

去る十一日午前零時頃出荘臺老爺堡居住の鮮人白義暉方に支那軍服着用の兇漢三名各自步兵銃を携帶し闖入、主人を脅迫のうへ大洋五十元奉票七十二元を强奪し、更に附近に居住の鮮人十三戶に闖入し有金及衣類布團其他を强奪逃走したるが、被害者は十三日當地警察署に屆出でたので十四日朝警官數名現場に急行し犯人搜查に努めて居る

白晝强盜通行人を襲ふ

營口市街一消街人蔘商福泰興店員李某は十三日午後三時頃商用にて老爺閣街を通行中長さ一尺五寸餘の支那刀を所持する兇漢に襲はれ所持金現大洋二千五百元を强奪された支那側警察にては急報に依り直に手配をなしたるも犯人は逮捕に至らない

吉林

吉長鐵路の大豆混合保管
孤店子で廿日から開始

吉長鐵路の大豆混合保管は十一月十日より吉林、樺皮廠、下九臺の三驛に於て開始せられた事は當時報じた處であるが、本年は特に孤店子にても二十日より開始するとふ而して今其寄託狀況に就て聞くところによれば十二日までに下九臺にては四十車、樺皮廠にては十七車あつたが、吉林驛に於ては今尙一車の寄託はないのみか吉敦線に依りて奧地から搬送された大豆が一日に二三車位は[illegible]の上吉海線に廻されて居るとの事である

歲末賣出し
吉林商店聯盟

吉林商店聯盟に於ては去る七日夜滿鐵俱樂部に集合して本年の歲末賣出の件を協議した事は既報の通りであるがその結果

一、賣出期間は十二月二十一日より二十九日迄の九日間とすること
二、景品に當てる金額を增加し一本も空籤なしにすること

の大綱を決定したる外、參加商店の勸誘、日支各方面への宣傳、景品の準備等につきそれ／＼の委員を設けその準備をすることになつた

常見氏離吉

當地製材公司の常見章雄氏は今回公司の都合にて多年住み慣れた吉林を去ることになつたので、同氏は先づ九日夜一部官民を名古屋館に請じたので、十二日夜在留一部官民は同氏のため名古屋館に於て送別の宴を張つた因に會費は六圓にて舊慣習を打破して絕對正午後六時より開始したがそれを切掛けに將來の斯る宴會は時間を絕對嚴守することになつた

安東

日支學生の心からの親睦會
けふ先づ家政女學校生徒が中國女子師範を訪れ

滿洲において事業を起し滿洲において生活して行くには日支人各自が心から手を握り合つて眞に打解けた交際をせねばならぬのに鑑み大和小學校では先づ日支兩生徒の親睦會を開催すべく計畫を樹て種々準備をなしつゝあつたが、いよ／＼十六日の日曜日に安東家政女學校上級生三十二名を手島校長以下四名の教師が引率し支那街中國[illegible]支那語を使用し

會話を交へ、また同校の教授振りを見學し終つて中國に於ける普通の禮儀作法の教授を受け、正午には師範生徒の手になる一品料理の饗應を受けつゝ懇談の後歸校する豫定である、更に二十三日には女子師範の生徒達を大和校に招待し同樣の親睦會を開く筈である、同校のこの新らしい試みは日支親善上に多大の好影響を與へるものとして相當期待されて居る、なほ家政校生徒の師範參觀の際は生徒代表が支那語で挨拶をなす筈だと

鮮人女給　鮮鐵側反對
安東側の提案ペシャンコ

滿鮮連絡打合會は兩鐵道旅客課關係幹部二十餘名會合のうへ安東ホテルに於て十二、三兩日開催したが、同打合會提案事項中興味を以て見られて居た釜山―奉天直通列車食堂に朝鮮人女給を採用し旅愁を和ぐべしとの安東提案は鮮鐵側の反對にて否決される事となつた、既に滿鐵本線はロシヤ人女給を採用し好成績をあげて居る點より見て右安東驛の提案は時宜に適するものなりとして一般から期待されて居たが、釜山―奉天直通列車の食堂車經營は鮮鐵に屬するを以て朝鮮側の反對に遭ふ以上當分實現の可能性なしと觀られて居る

保健上からお辨當調查
大和小學校で

大和小學校に於ては兒童の保健上兒童が每日持參する辨當その他携帶食物の調查をなしそれに依り統計表を作り兒童の營養上の參考となして居るが、その項目は左の通りである

一、辨當を持つて來たもの
一、辨當を食へぬもの
一、平素の辨當の量の多過ぎると思ふもの
一、不足すると思ふもの
一、恰度よいと思ふもの
一、パン食のもの
一、パン食及び牛乳食のもの

遼陽

輸組臨時總會

遼陽輸入組合では十八日午後一時から公會堂に於て第九回臨時組合員總會開催の上組合員二名の除名問題其の他の件を協議すると

鮮人狀況視察

遼陽領事館警察署の新妻警部補一行三名は管內鮮人の生活狀態視察の爲め城東方面に赴き兩三日前歸來したが十四日渡邊部長一行が遼中縣蒲河方面に同樣出張した

大木範士來遼

關東廳警官練習所柔道部範士大木圓治氏は目黑教師帶同十九日來遼すと

局員慰安會

遼陽郵便局長は十五日午後四時から遼陽座に於て從事員の慰安會を催し折柄開演中の舞踊と萬歲の千鳥會の總見をなし新聞關係者其の他を招待した

入戶野家不幸

遼陽本町入戶野岩太郎氏二男文男（一七）三女つたえ（一〇）の兩人は腸チブスに罹り滿鐵醫院に入院中の處十四日死去翌十五日禪宗興國寺に於て葬儀が營まれた

人事

▲長山遼陽署長　十四日鞍山往復

びみ　じよう　ぶどう酒
赤玉ポートワイン
感冒！と思へば
先づ一杯
赤玉飲んで置かるべし
感冒！と慌てた薬より
どんなに手廻しよう利くことか！
『美粧』への近道
……が開通致しました
一品で
一分で
他にはクリームも白粉も刷毛もいらず、指先でお擦込みになるだけで……お肌を養ひアレを止めて同時に生れつき色白な美しさの淡化粧忽ち完成！
特にお忙しい主婦方女學生方に推奨
肌なめらかに白くなる
レートメリー
近代好みの溌溂たる健康美化粧に
お色の白くない方の自然美化粧に
肌色レートメリー
美粧
メリー新道
化粧道具
白粉
白粉下
東京・平尾賛平商店・創製
賞牌　勲章
優賞メタル
記念メタル
表彰メタル
徽章　袴章
象嵌マーク
ネームプレート
琺瑯標記
各種トロフイ
型録送呈
大連市山縣通七七
金華號本店
羅紗、小倉厚司
大連市信濃町市場
山本洋行
電話四四五十
銘酒　白鹿
ユニオンビール
純海水風呂
桃源臺より鐵道馬車の便あり片道十五錢
浴後の氣分
傳家庄の
潮風呂旅館
樂園荘
電話公設五十二番
新装
カレンダー
ポスター
製造卸
藤井卯商店
大連市浪速町
電話五八七四
JANUARY
1
一月一日
四方拝
一度使へばきつと御氣に召す
便利で重寶な
サポールド
炊事用品
磨石鹸
サポールド
SAPOLD
大連市南山麓柳町三二
（共營住宅電車停留所前）
電話七九八七番
永原小兒科醫院
内科
小兒科
婦人科
荒井醫院
敷島町五番地
電話六〇六六番
金網
凡ての目的に使用する如何なる網でも御希望通りのものが出來ます
金網と針金細工品を專門に製造して永き經驗を有するは弊店が滿洲唯一の店で有ります何卒多少に不拘御用命下さいます樣御願ひします
大連市近江町
金網製造販賣商
西村商會
電話七六四八番
私しや備前の岡山生れ
有名なる專門家傳のみくすり
ぢびゐ病氣は若にはせぬ
いぼぢきれぢ、ぢろう、だつこ、ぢ出血ぢ、痛
登録商標
ぢ
如件
注意
ぢノ手術ハ肺病ヲ誘起スル恐レアリ
又手術後再發或ハ子孫ニ遺傳スル患者沢山アリ
切らずに、痛まずに
呑やかに仕事もやめず
呑んでぢふさる妙の薬
（説明書無代進呈）
送料十五錢　代引廿五錢
七日分　二円
十五日分　四円
四十日分　十四円
販賣店募集
田山市柳香里南詰
振替大阪四九二五三
肛門薬商會
滿洲代理店
大連市西広場（但馬町入口）
肛門薬商會
度量衡　サシ　マス　ハカリ
度量衡器
測量製圖器
理化學用器
製作　修理　販賣
大連市恵比須町五十八番地
水上洋行
電話大連六九四一番
ぜひ國産！
（商工省推奨國産）
あぢのもと
味の素
くろうと　しろうと
玄人も素人も
どうやう　つか
同様に使ふ
りやうり　けいざい
お料理を經濟に
しゆだん
うまくする手段
おな　だんぜんこれ
は同じ、斷然之
つか　ほか
を使ふの外なし
新家庭日記出來！
宮内省御用達
株式會社鈴木商店

手術室の外で經過を氣遣ふ悲壯な三閣僚

夜に入つても院外團や警官が嚴戒　流石落付いた夏子夫人

【東京特電十四日發】傷ついた濱口首相を乘せた寢臺自動車が帝大鹽田外科門前に停まると驅つけた民政黨院外團は殺氣立つた元氣のうちに鎮めきあひ、悲壯な光景を呈してゐた、擔架に仰向けに寢た

◇…首相の顏 は白布をもつて覆はれ、遭難その儘の外套が見る人をして痛ましい追憶を呼び起させた、夏子夫人は流石首相夫人として落付きを失はず健氣にも首相の手術の終るまで令息巖根、中島秘書官と共に夫君を看護つてゐた、首相が別室に這入ると病院入口廊下は警官、憲兵、院外團によつて嚴重に警戒され、通行人はすべて差し止められた、鹽田博士執刀の手術がはじまると井上、江木、幣原らの閣僚は暗い面持ちで手術室の外で經過を憂ひてゐたが午後二時四十分手術を終つて

◇…鹽田博士 より首相の負傷經過良好と聞いて愁眉を開いた、首相の病室鹽田外科十二號室は十六疊敷の廣間で、首相は自邸から運ばれた蒲團とシーツを敷いたベッドに東向に仰臥し昏々として眠つてゐる、首相の枕頭には夏子夫人、令息巖根君、中島秘書官が何くれと世話して醫大病院から選ばれた看護婦二人がまめやかに看護に努めてゐる、夜に入つて首相の病室からは固く下されたカーテンを通して薄

◇…暗い灯の 光が洩れ、隣室十一號室には御下賜の菊花五鉢が飾られ親戚の人や黨員が詰めてゐるが、病室の廻りに並ぶ樹々には晩秋の夜風が木の葉を鳴らし哀愁に鎖された雰圍氣に滿ちくてゐる、病室前には黑白のダンダラ幕の受付が設けられ見舞客は引切なしに續いてゐるが百燭光の大電燈の影に急設された五臺の假設電話のベル音もそぞろに寂しみを與へる、病室の外には夜に入つても憲兵が嚴重に警戒し、首相は絶對面會謝絶とあつて肌寒い

◇…病室の外 には數十名の警官と各社新聞記者詰きり緊張した空氣を漂はしてゐる

兩親と兄弟

藝妓の間に生れた兒　留雄は鐵道工事下請負人と

【長崎十四日發電通】留雄の實母イソは明治卅年頃鐵道敷設さるゝ頃小櫻屋で藝妓稼ぎをして居たが其の頃原口品吉なるものが妻子あるに拘らずイソと馴染み遂に落籍し宿鄕八九森山一松方に圍はれ居たが、之れがため原口方に風波絶えず遂に手を切りイソは其の後鐵道工事下請負として働いて居た神村驗吉と一緒になり、森山方に同居し居たが、工事完成と共に長崎方面に行つたらしく其の後二名の間に生れたのが留雄で同人には兄重行あり重行は森山の庶子として入籍したが諸所放浪して家に寄りつかずよつて森山方では現戸主久治を養子として迎へ家督相續させてゐるもので重行は其の後大正九年頃より數年間長崎市萬屋町長門商會に働いて居た事あり、最近伊勢方面に居た由なるも現在所在不明、なほ此の外巖、信太郎、ヨネ子等の兄弟があるらしいが何れも私生子で一家創立し別々に生活して居るらしい

十四五年前に長崎に一寸來た

其後の消息は判らぬ　緣者に當る森山語る

【長崎十四日發電通】犯人佐鄕屋一の出身地と傳へらるゝ長崎縣東彼杵郡彼杵村を訪ね警察村役場等種々調査したが佐鄕屋なる者は一向判明せず、戸籍面等にも何等搭載され居らず尋ねあぐみ同村宿鄕に雜貨商を營む森山久治がその緣者なることを聞き込み同家を訪へば佐鄕屋との關係につき古い記憶を辿つて語る

佐鄕屋との關係は大分古いことで明治二十八年頃長崎線敷設當時滯在してゐたが當時まだ七、八つの子供で性格素行等

目立つ ものなく、又兄重行は養子に貰はれてゐたので徴兵檢査當時來崎したが、その後消息を絶つてゐた、四、五年前長崎市萬屋町長門商會に雇はれたことがあるが、當時父一松の遺産分與につき脅迫がましい行爲あり結局五十圓を與へて離籍した

右の如く留雄は僅か一年足らず居住してゐたので且つ十四、五年前のことでありその後杳として消息なくその後の事は一切判然せぬ尚久治の妻女カメは語る

詳しくは知らぬが留雄が來たのは確か十四五年前の或晩の事で戸外に六七歳の一人の子供がシクシク泣いてゐるので連れ込んで尋ねると嘗て亡父が貰ひ受け入籍してゐた重行の實弟留雄で朝鮮から遙々訪ねて來たが恰も

學齡に 達してゐたので當地小學校に暫らく通はせてゐたが程なく一人で朝鮮に歸つたが其の儘消息もなく年賀狀も來ませぬ子供時代の事とて取り立てて云ふ程の特性もありません

尚近所の者は語る

留雄が朝鮮で生れたのは確かに此處で生れた、子供の時は共に遊んだ事がある頗る敏捷なきびくした性質だつた

裁縫、手藝教科會

廿二日大連で

關東州教育研究會第一部會裁縫、手藝教科會は二十二日午前九時から大連聖德尋常小學校に於て開會の筈であるが協議事項其他左の如し

協議事項

一、裁縫科學習指導法を如何にすべきや（旅第一）

二、裁縫科學習上改善すべき點如何（大廣場）

三、裁縫教育における兒童の創作心養成に一層努力すべき點如何（伏見臺）

四、一ツ身單衣の裁縫に於て適切なる狂附法承りたし（松林）

五、第四學年の手工は如何なる教材を課せられつゝありや（聖德）

六、裁縫手藝教授上特に努力せられつゝある點如何（同上）

研究發表

一、內地に於ける裁縫教授視察に就いて（旅第一曾田訓導）

二、裁縫科教授細目に就て（伏見臺和田訓導）

三、手藝教授細目に就いて（沙河口松本訓導）

三菱造船所大整理

十五日斷行

【長崎十四日發電通】確た筋より聞知するに三菱造船所職工大整理は最早一般職工間に傳はり仕事も手につかぬ有樣で、荏苒延期するのは能率上至大の關係あり、依つて神戸三菱造船所と共に勘定日の十五日愈々之れを發表する模樣

ラヂオ展

アマチュア製作受信機出品規定

優秀品には賞品贈呈

▲擴聲機にて聽取出來るもの▲內地の放送をも夜間なれば聽取出來るもの▲組立堅固にして取扱ひ素人向きのもの▲製作費百圓以下のもの▲成るべくエルミネーター（交流式）のもの▲以上を標準とし其他は隨意とす▲出陳品には樣式、製作費、維持費等簡單なる説明を附する事▲出品希望者は本月二十五日までに本社事業部宛申込の事▲持込み撤去等運搬費は自辨たること▲出陳品は審査の上優秀品に對し賞品を贈呈す

主催　滿洲日報社

後援　大連放送局

石炭ばかりは不景氣でも

例年通りに捌ける　だが下級炭發賣で額は減少

北風が ピユツーと吹き出すとストーヴの煙突がニヨキくと何處の家からも顏を出した米が無くても石炭がなければ暮せない滿洲の冬である、柴町の大連石炭販賣所に聞いてみると冬に入つてからこの十二日の千三百噸を最高に毎日八百九十噸平均の石炭が市內各家庭に出てゐる、家庭用炭は昨年度の一冬で約十四萬噸賣出された、もつともこれは大連販賣所管區の金州周水子等を含んだ數量だが家屋の增加、煖房裝置の進步等の理由で家庭用炭の

消費は 年々一割以上增加してゐる、最近は鐵安の關係から支那炭が可成り入つて來るので滿鐵も暢氣に構へて居られない、それに對抗する許りでも無からうが本年から始めて格安の二號塊炭三號塊炭を賣出した、塊炭が持込み十六圓に比して二號塊は十圓七十錢、三號塊は九圓七十錢と値段が四割からも違ふんだからたきへ燃え難いボタやハサミが多少あらうともごしく賣るのはもつともだ、二號塊炭は全く多量の供給は無いので賣出は少いが

三號塊 は賣行盛んなもので需要に供給が伴はない有樣どうせ石炭を焚かずには居られないのですからいくら不景氣の本年だつて石炭の量は例年と變らず捌けますが、二號塊、三號塊の樣な安いものが出るのですから金高は非常に少くなつてゐます

と礒野販賣主任の談

DOX號が

フランスへ飛行

【イギリス、カルショット十四日發電通】大西洋橫斷飛行の途次去る十四日アムステルダムより當地に到着した世界最大のドイツ飛行艇ドックス號は十四日良好な天候に惠まれ午前十一時四十七分當地發フランスのボルドーに向け第三航程の途に上つた

鱈を放流して棲息狀態を調査

ヒレにセルロイドの標識　慶尙南道廳にて

朝鮮釜山府慶尙南道廳では今般タラの棲息狀態の調査をなすべく本月中旬蔚山沿海、十二月下旬鎭海灣の兩地より各二百尾のタラを放流する由であるが、右放流タラには何れも脊ヒレにセルロイド製の標識が附されてあるので、捕獲者は直に捕獲の場所年月日等を道廳宛報告ありたしと

「青い鳥號」上海着

永い空の旅の疲れを　口紅にかくすブルース夫人

【上海特電十四日發】訪日の英國女流飛行家ブルース夫人を乘せた「青い鳥號」は十四日午前六時厦門を出發し午後二時無事上海郊外虹橋路飛行場に到着した、ブルース夫人は九月二十五日ロンドン出發以來約五十日の空の疲れを痩せた頰に示してゐるも口に紅をつけ婦女のたしなみをみせてゐた、英國上海總領事及び在留英人多數に圍まれながら自動車で英國總領事館に入つたブルース夫人は語る

クリスマスまでにロンドンに歸るといつて出て來たのです、今度は最後のコースを辿つて目的の御國に行ける譯です、目あては廣島ですが經由は威海衛、奉天それから朝鮮となるでせう

なほ青い鳥號は明後日上海を出發の筈であると

猊子窩長山列島定期船

宇佐丸初航海

當地宇田商會が猊子窩長山島行定期船を東京灣汽船會社より購入したとは既報の如くであるが十四日朝內地より廻航されて濱町海岸に繫留されたが愈々十五日午前八時初航海の途に上ると、尚船名はたいぶさ丸を變更宇佐丸と命名所轄官廳の手續きを了した

三對一にて帝大勝つ

對慶應ア式戰

【東京十四日發電通】ア式蹴球の臨一帝大對慶應戰は十四日午後二時半神宮外苑競技場に擧行したが三對一で帝大勝つ

帝大　三（二—一／一—〇）一　慶大

教專蹴球團

十四日夜着連す

來る十六日大連運動場に於て行はれる全國高專ラグビー大會滿洲豫選會に出場の奉天教專ラグビー部一行は齋藤兼吉教授に引率され二十時着列車で多數在連教專先輩の出迎へを受けて着連直に東縣旅館に投宿した

『缺食兒童に惠んで……』と投げ出した五百圓

きのふ無名の女性が市役所に　長濱社會課長を訪ね

十四日午後二時半ごろ年齡二十二三歲、洋髮色白の美人が大連市役所三階の社會課を訪れモヂくしてゐるので係の吏員が「何か御用ですか」とたづねると「いえ長濱課長にお逢ひしたいんです」と長濱氏を訪れる模樣なので同氏が外出不在なる旨を答へると同女は

悄然と して二階に下りたが、折柄長濱氏が歸つて來るを認め急に元氣づき同氏を廊下に擁して懷中より紙紗に包んだ手の切れるやうな百圓紙幣五枚——金五百圓を出して驚く長濱氏に手交し

これは私が粒々辛苦して蓄めたお金です、僅かばかりですが小學校の缺食兒童に惠んで下さい、只これだけの言葉を殘し

呆氣に 取られてゐる長濱課長を振り向きもせず倉皇として歸つて行つた、手に渡された金五百圓を眺め漸く氣づいた時は既に同女は歸つてしまつた後なので奇特な同女の住所氏名は判明しないが、同五百圓はソレから眞鍋庶務課長、永井助役、河村學務主任の手を經て市の金庫に匿名者の

寄附金 として保管された、その匿名の美人こそ何者であるか、市役所では今その美人をめぐる噂話で持ち切つてゐるが、本社の探聞するところによればこの美人こそ例の五千圓チップ事件のダイヤカフエー女給高子こと大內哉子であるらしい

滿鐵沿線の兒童に福音

通學用モーターカーきのふ試運轉

滿鐵では來年四月一日の新年度から沿線居住通學兒童のため短區間に於けモーターカーを運轉することゝし二十輛を買込んだが十五日十二時八分沙河口鐵道工場發車金州驛まで五十人收容車の試運轉を行つた、試乘車は下津旅客課長、貝瀨旅客課參事、木村運轉課員及び工場關係者を合せ五十餘名であつたが午後二時十五分大連驛に歸着した、なほ鐵道工場にて組立を終つたモーターカーは五十人乘三輛百人乘二輛で引續き組立中だといふ、因にモーターカーは滿洲に初見得の油燃燒車だけにこの車の運轉は滿鐵でもその成績を非常に期待してゐる【寫眞試運轉のモーターカー大連驛にて】

失業を苦に厭世自殺

逢廊鮮妓館で　元電車運轉手

十四日午後四時ごろ大連逢坂町朝鮮料理店代加樓へ妓若葉こと朴錦何（二三）にあがつた市內驛德街三丁目居住の元滿電車掌出口博（二二）がカルモチンを多量に嚥下し自殺を圖り苦惱中を敵娼が發見直に逢坂町派出所に屆け出ると共に大連醫院に擔ぎ込み應急手當を施した結果、生命は取りとめた、原因は失業のための厭世自殺と見られてゐる

電車と正面衝突して大怪我

市內日吉町十二番地鋼工千占鑛（二七）は十四日午前九時四十分ごろ自轉車にて回春街同壽病院より歸宅の途中、日吉町急勾配に差しかゝつたところ後方より疾走して來た自動車を避けんとして電車線に入つたところ、前方より進行して來た沙河口行三〇九號電車と正面衝突し線路外に跳ね飛ばされて全治二週間を要する挫傷を負つた

賭場荒した上縛して强迫

去る十一日午前二時ごろ市內泰山街六三番地侯錫殿方にて候外數名の支那人が賭博開張中突然二名連れの怪漢侵入し場錢小洋約八圓を浚つた上候を散々毆打し、更に候を繩にて縛し回春街方面に連行しその筋には內濟してやるから金五圓を出せと强請したが所持金なきため候の懷中にあつた小洋一圓大洋二圓を强奪して逃走した犯人があつたのを十三日朝に至り沙河口署員が探知し極力犯人搜査中であつたところ同夜九時露天市場內を徘徊して居る本籍旅順管內水師營當時住所不定の前科三犯張有田（二三）を引致して取調べた結果全く同人の仕業であることが判明したので沙河口署司法係りでは引續き餘罪嚴重取調中

寫眞美術展

入賞者決まる

滿洲寫眞聯盟の寫眞美術展覽會は既報の通り十六日より三日間三越に於て開催するが、出品點數三百數十點について嚴正審查員審查の結果、入賞者は左の通り決定した

▲關東長官賞「花」奉天岩本圭之助▲張學良賞「哈爾浜街の印象」奉天山本晴夫▲滿鐵總裁賞「落日歸村（その二）」長春西澤野洲▲滿鐵副總裁賞「母」哈市山根龍道▲會長賞「二人の牧者」大連楠原正一▲其他特選十名は聯盟賞

松花江結氷す

【ハルビン特電十三日發】本日の溫度零下廿度、松花江は結氷した

トラック墜落

十二名重輕傷

【岡山十四日發電通】今朝芦田川岸鄕村附近を五師團の一部隊がトラックで進行中斷崖より墜落し中隊長以下十二名重輕傷を負ふた

不同社繪畫展

十四日から開催

中日文化協會では十四日から三日間に亘り第四回不同社繪畫展覽會を開催するが日本畫七點洋畫四十餘點が陳列されると

南滿學生雄辯會

南滿學生雄辯會では在滿專門學校及大學聯合に來る二十三日午後一時から大連敷島町青年會館大講堂において第二十一回南滿學生雄辯會を開催すると

火災急報で賞與

去る一日午前四時半ごろ市內沙河口仲町三六番地圖書文具店小松勉强堂こと小松圓吉方より發火したる際逸早く事發見、消防署に急報したゝめ大事に至らず鎭火せしめた市內泉町十五番地滿電車掌宋鏡海に對し沙河口署で豫て火災早期發見により表彰方を關東廳に上申中であつたところ十四日關東長官より金三圓の賞與があつた

專門學校入學資格檢定試驗

第十回文部主催、專門學校入學資格檢定試驗は本月廿四日から六日間旅順、大連、奉天の三ヶ所に於て開催の筈であるが、受驗者は男子五十五人、女子五人で受驗地別にすれば大連三十七人、奉天十六人旅順七人であると

記念スタンプ捺數

明治神宮鎭座十年記念のため當地遞信局管內二十六局で使用した記念スタンプの押捺數は引受消印▲葉書九千百九十八通▲その他物件五千三百四十四通、合計一萬九千四百六十九通であつたが、最近記念スタンプ蒐集熱がたかまつて內地各方面から續々滿洲の各局へまで記念消印を需めて來るものが相當多數に上つてゐると

遭難舢舨夫救助

國際汽船諾威丸（船長小田切良治氏五八三二噸）は十五日午後三時入港に際し、三山島沖において折柄の激浪中しきりに救助を求める遭難舢舨のあるのを發見、直に停船し漸く乘込中の支那人三名を救出、入港と共にかくと屆出た、右は大孤山管內川平米吉所有舢舨夫天煥壽（三二）陳廣興（二三）周永發（二九）の三名で大連に向航行中、强風に見舞はれたもので、命拾ひをした彼等は淚を流して喜んでゐた

日曜の催物

▲大連卓球大會　午前八時青年會館▲全國高專ラグビー大會滿洲豫選及び中等學校決勝戰　午前　時大連運動場▲全滿女子籠球選手權大會　午前十時彌生高女講堂▲大連碁會　午前九時から常安寺で▲北川新平氏送別圍碁會　正午から三河町大連棋院で（會費二圓晩餐付）

けふの滿日講堂

◇…長谷川竹友、泥谷文景兩畫伯及び大連各派聯合俳句川柳畫展覽會（午前九時より午後四時半まで第二講堂）入場無料

◇…第一回大連童話會「童話とレコードの會」午前十時より十二時まで第一講堂（入場無料）

海の唄 (一一四)

仲木貞一作 林唯一畫

秋の訪れ